

平成31年度  
市税概要



(平成30年度決算 及び 平成31年度当初課税)

舞鶴市総務部税務課  
MAIZURU CITY



# 目 次

## I 総括

1 舞鶴市の概要	1
2 人口、世帯数、面積	1
3 平成31年度一般会計当初予算額	2
(1)歳入	2
(2)歳出	2
(3)平成31年度一般会計当初予算額構成比(グラフ)	3
4 平成30年度一般会計予算及び決算額	4
(1)歳入	4
(2)歳出	5
(3)平成30年度一般会計決算額構成比(グラフ)	5
5 一般会計に占める市税収入額の推移(グラフ)	6
6 一般会計決算額の年度別推移	7
(1)歳入	7
(2)歳出	7
7 平成30年度市税決算状況	8
(1)平成30年度市税決算額	8
(2)平成30年度市税決算額構成比(グラフ)	8
8 市税決算額等の推移(グラフ)	9
(1)市税決算額の推移	9
(2)市税調定額の推移(現年課税分)	9
9 市税決算額等の年度別推移	10
10 市税外収入の年度別推移	12
11 税務関係諸証明等の年度別推移	13
12 税務関係経費の年度別推移	14
13 市税負担状況の年度別推移	15

## II 市民税

1 個人市民税関係グラフ	16
(1)個人市民税の納税義務者数の推移	16
(2)個人市民税の当初調定額の推移	16
2 個人市民税の納税義務者数の年度別推移	17
3 個人市民税の当初調定額の年度別推移	18
4 個人市民税の所得区分別当初調定額等の年度別推移	19
5 個人市民税の所得区分別課税状況の年度別推移	21
6 個人市民税の課税標準額段階別所得割額等に関する調	25
7 個人市民税の所得控除額の年度別推移	29
8 法人市民税関係グラフ	30
(1)法人市民税の納税義務者数の推移	30
(2)法人市民税の調定額の推移	30
9 法人市民税の納税義務者数の年度別推移	31
10 法人市民税の調定額の年度別推移	31

### Ⅲ 固定資産税

1 固定資産税関係グラフ	32
(1)固定資産税の納税義務者数の推移	32
(2)固定資産税の当初調定額の推移	32
2 固定資産税の納税義務者数の年度別推移	33
3 固定資産税の当初調定額の年度別推移	33
4 土地に関する調	34
(1)地目別評価総地積の年度別推移	34
(2)地目別決定価格の年度別推移	35
(3)地目別平均価格の年度別推移	36
5 家屋に関する調	37
(1)棟数・床面積・決定価格の年度別推移	37
(2)新增築家屋に関する調	38
(ア)棟数の年度別推移	38
(イ)床面積の年度別推移	38
(ウ)評価額の年度別推移	38
(3)新築住宅に対する軽減税額の年度別推移	39
6 償却資産の決定価格の年度別推移	40
7 国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する調	41
(1)資産別交付金及び納付金の年度別推移	41
(2)機関別交付金及び納付金の年度別推移	41
8 固定資産評価審査状況等の年度別推移	42

### Ⅳ その他の市税

1 軽自動車税関係グラフ	43
(1)軽自動車税の車種別課税台数の推移	43
(2)軽自動車税の車種別当初調定額の推移	43
2 軽自動車税の車種別課税台数の年度別推移	44
3 軽自動車税の車種別当初調定額の年度別推移	45
4 市たばこ税関係グラフ	46
(1)売渡本数の推移	46
(2)調定額(決算額)の推移	46
5 市たばこ税の年度別推移	47

### Ⅴ 譲与税・交付金

1 地方譲与税・交付金関係グラフ	48
(1)地方譲与税の推移	48
(2)交付金の推移	48
2 地方譲与税の年度別推移	49
3 交付金の年度別推移	50
4 地方譲与税の譲与基準	51
5 交付金の交付基準	52

## VI 徴収関係

1 徴収関係グラフ	53
(1)市税現年課税分の調定額・収入額・徴収率の推移	53
(2)市税滞納繰越分の調定額・収入額・徴収率の推移	53
2 市税の収入状況の年度別推移	54
(1)現年課税分	54
(2)滞納繰越分	55
(3)合計分	56
3 口座振替利用状況の年度別推移	57
4 督促状発送件数の年度別推移	58
5 滞納繰越分における滞納件数・金額の年度別推移	59
6 不納欠損の件数・金額の年度別推移	59
7 不納欠損理由別の件数・金額の年度別推移	59
8 差押状況の年度別推移	60
9 公売状況の年度別推移	60
10 交付要求等の年度別推移	61
11 配当等の年度別推移	61
12 還付状況の年度別推移	61
(1)歳出還付分	61
(2)還付加算金	61

## VII その他

1 税務機構等	62
2 事務分掌	62
3 平成30年度税率等一覧表	63
4 地方税制の推移	67

### 凡 例

本書は、当市の税務行政の概要を統計数字の上から見ていただくため、基本的な資料を総合的に収載し、市税の現況ならびに推移について明らかにしたものです。

- 1 統計中の「年度」は、4月から翌年3月までの期間を示しています。
- 2 数字の単位については各表ごとに注記していますが、一見して明らかなものは省略しました。なお、数字の単位未満については四捨五入をしていますが、総数と内訳の関係で内訳の数字を切り上げ、あるいは切り捨てにしている場合があります。
- 3 統計中の符号の用法については次のとおりです。  
「0」…単位未満 「－」…該当数字なし 「△」…減 「\*\*\*」…不詳
- 4 資料についての詳細及び用語の解釈等については、税務課に照会してください。



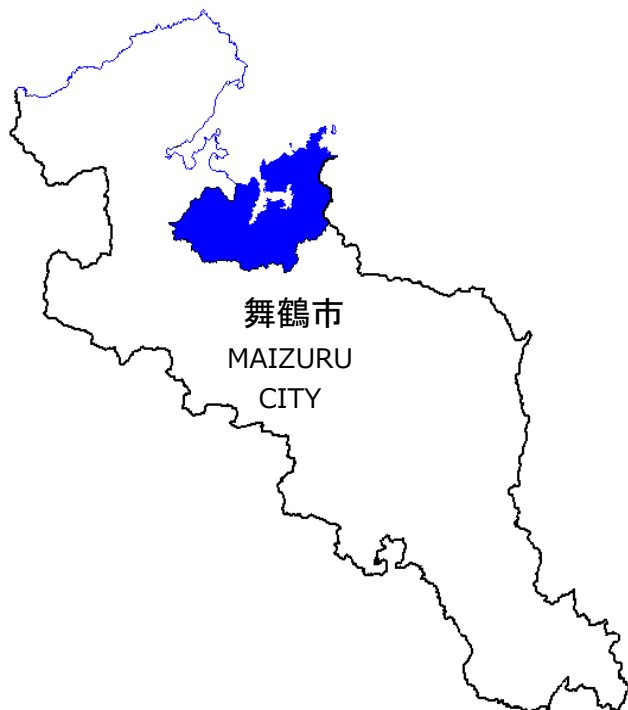
# I . 総括





## 1. 舞鶴市の概要

## 目指す都市像 「東アジアに躍動する 国際港湾・交流都市 舞鶴」



- ◎市制施行日 昭和18年5月27日
- ◎位置  
〔東経〕 135度10分～29分  
〔北緯〕 35度23分～36分（成生岬）  
43分（小島）
- ◎広がり  
〔東西〕 29.7km  
24.9km（成生岬）  
37.0km（小島）
- ◎面積 342.13 k㎡
- ◎海岸線 119.9 km

## 2. 人口、世帯数、面積

(7月2日現在)

区分		年度				
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
人 口	男	42,569人	41,647人	41,055人	40,566人	40,224人
	女	42,136人	41,861人	41,362人	40,816人	40,277人
	計	84,705人	83,508人	82,417人	81,382人	80,501人
	伸率	99.0%	98.6%	98.7%	98.7%	98.9%
世 帯	世 帯 数	35,214世帯	34,905世帯	34,758世帯	34,654世帯	34,698世帯
	伸率	99.9%	99.1%	99.6%	99.7%	100.1%
一世帯あたりの人口		2.41人	2.39人	2.37人	2.35人	2.32人
面 積		342.10k㎡	342.12k㎡	342.12k㎡	342.12k㎡	342.13k㎡
人口密度		248人/k㎡	244人/k㎡	241人/k㎡	238人/k㎡	235人/k㎡
備 考		推計人口	推計人口	推計人口	推計人口	推計人口

市統計書、推計人口より

## 3. 平成31年度一般会計当初予算額

## (1) 歳入

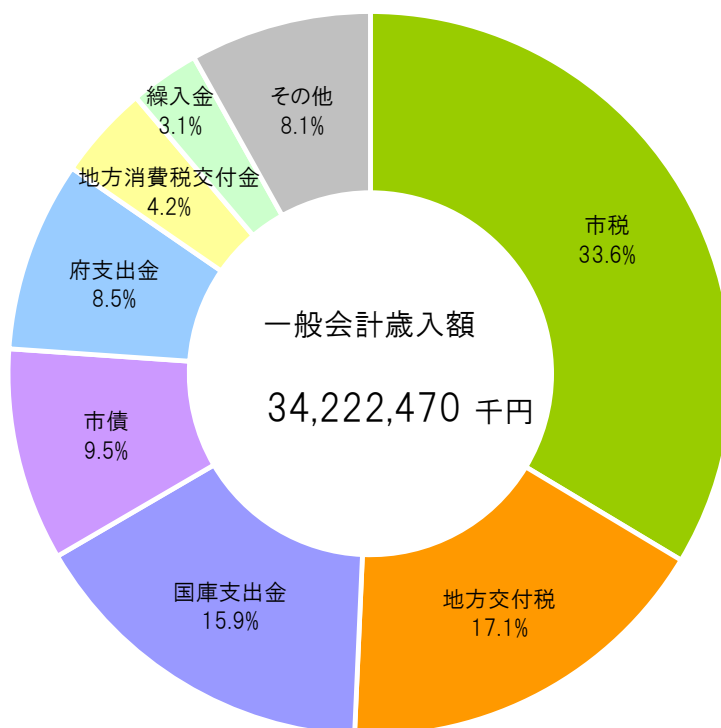
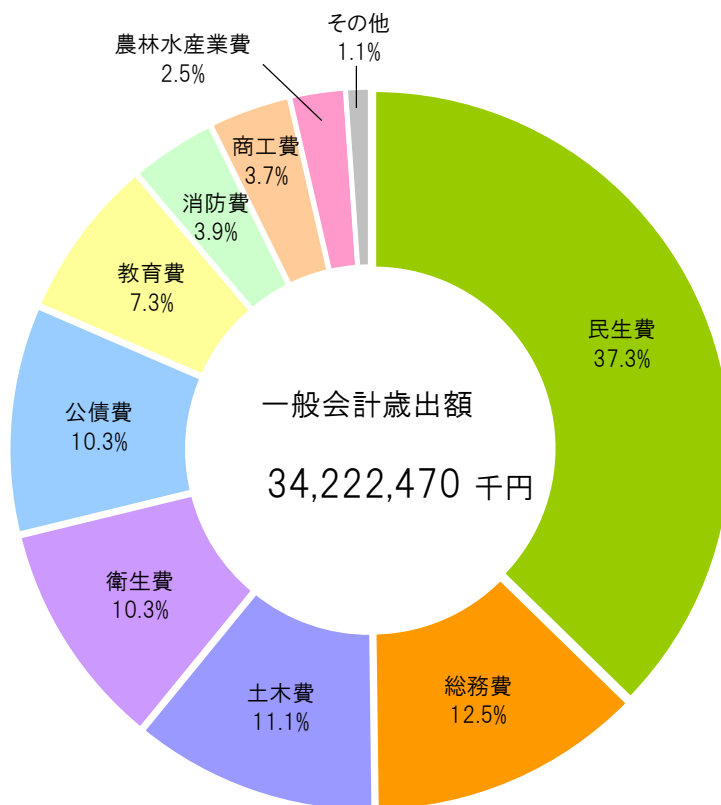
## (2) 歳出

(単位:千円、%)

款	当初予算額		平成30年度 決算額	款	当初予算額		平成30年度 決算額
		構成比				構成比	
1 市税	11,486,000	33.6	11,817,247	1 議会費	323,370	0.9	326,622
2 地方譲与税	316,400	0.9	297,932	2 総務費	4,272,340	12.5	4,363,555
3 利子割交付金	19,000	0.1	18,683	3 民生費	12,713,860	37.3	12,799,266
4 配当割交付金	76,500	0.2	62,377	4 衛生費	3,541,920	10.3	2,985,146
5 株式等譲渡所得割交付金	67,000	0.2	47,525	5 労働費	64,830	0.2	50,184
6 地方消費税交付金	1,430,200	4.2	1,465,390	6 農林水産業費	869,170	2.5	920,944
7 ゴルフ場利用税交付金	4,700	0.0	5,196	7 商工費	1,266,590	3.7	1,499,550
8 自動車取得税交付金	61,800	0.2	122,566	8 土木費	3,783,350	11.1	4,116,136
9 環境性能割交付金	19,100	0.1	-	9 消防費	1,348,150	3.9	1,249,527
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	133,000	0.4	138,069	10 教育費	2,500,520	7.3	2,320,693
11 地方特例交付金	175,332	0.5	56,920	11 公債費	3,528,370	10.3	3,479,852
12 地方交付税	5,850,500	17.1	5,982,145	12 予備費	10,000	0.0	0
13 交通安全対策特別交付金	8,700	0.0	8,215	13 災害復旧費	0	0.0	1,037,290
14 分担金及び負担金	152,042	0.4	315,441				
15 使用料及び手数料	630,776	1.8	614,446				
16 国庫支出金	5,430,638	15.9	5,235,239				
17 府支出金	2,903,744	8.5	2,972,338				
18 財産収入	95,406	0.3	175,704				
19 寄附金	13,413	0.0	17,782				
20 繰入金	1,077,888	3.1	641,898				
21 繰越金	1	0.0	345,026				
22 諸収入	1,020,830	3.0	1,109,484				
23 市債	3,249,500	9.5	3,874,992				
歳入合計	34,222,470	100.0	35,324,615	歳出合計	34,222,470	100.0	35,148,765

平成31年度予算書より

## (3) 一般会計当初予算額構成比

歳入歳出

#### 4. 平成30年度一般会計予算及び決算額 (1) 歳入

(単位:千円、%)

款	当初予算額	予算現額 (A)	収入済額 (B)	対比 (B)／(A)	構成比	
					予算現額	収入済額
1 市 税	11,645,700	11,755,700	11,817,247	100.5	30.8	33.6
2 地 方 譲 与 税	293,600	293,600	297,932	101.5	0.8	0.8
3 利 子 割 交 付 金	20,700	20,700	18,683	90.3	0.1	0.1
4 配 当 割 交 付 金	68,400	68,400	62,377	91.2	0.2	0.2
5 株式等譲渡所得割交付金	69,800	47,525	47,525	100.0	0.1	0.1
6 地方消費税交付金	1,426,000	1,465,390	1,465,390	100.0	3.8	4.1
7 ゴルフ場利用税交付金	5,300	5,300	5,196	98.0	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	122,100	122,100	122,566	100.4	0.3	0.3
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	140,000	140,000	138,069	98.6	0.4	0.4
10 地方特例交付金	53,000	53,000	56,920	107.4	0.1	0.2
11 地 方 交 付 税	5,344,000	5,982,145	5,982,145	100.0	15.6	16.9
12 交通安全対策特別交付金	9,800	9,800	8,215	83.8	0.0	0.0
13 分担金及び負担金	331,530	338,321	315,441	93.2	0.9	0.9
14 使用料及び手数料	612,745	612,745	614,446	100.3	1.6	1.7
15 国 庫 支 出 金	4,719,458	5,696,866	5,235,239	91.9	14.9	14.8
16 府 支 出 金	2,743,081	3,499,116	2,972,338	84.9	9.1	8.4
17 財 産 収 入	95,003	172,203	175,704	102.0	0.5	0.5
18 寄 附 金	11,930	13,930	17,782	127.7	0.0	0.1
19 繰 入 金	1,557,112	2,017,127	641,898	31.8	5.3	1.8
20 繰 越 金	1	345,026	345,026	100.0	0.9	1.0
21 諸 収 入	1,047,840	1,093,545	1,109,484	101.5	2.9	3.1
22 市 債	3,530,900	4,491,594	3,874,992	86.3	11.7	11.0
歳 入 合 計	33,848,000	38,244,133	35,324,615	92.4	100.0	100.0

平成30年度決算書より

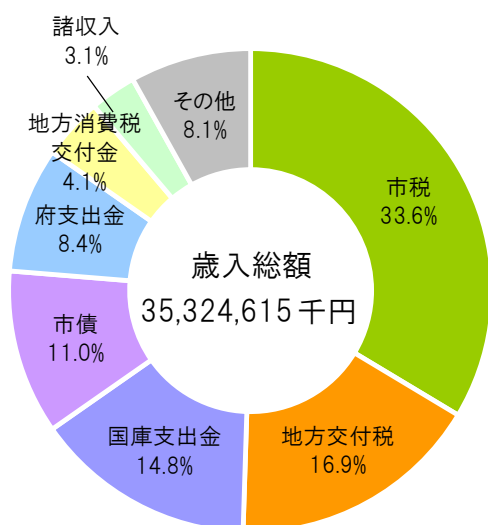
## (2) 歳出

(単位:千円、%)

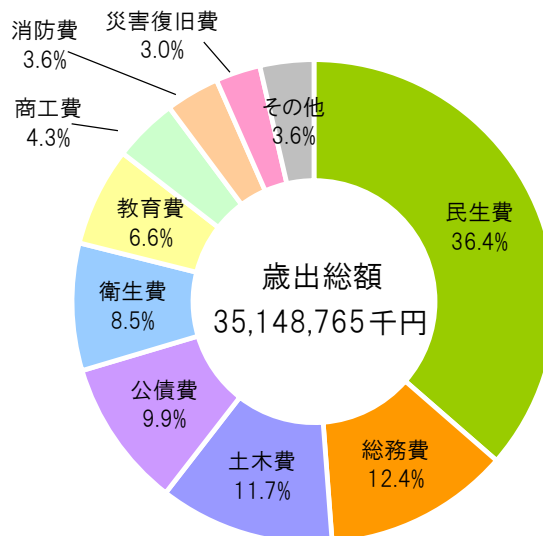
款	当初予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	対比 (B)／(A)	構成比	
					予算現額	支出済額
1 議会費	334,220	333,655	326,622	97.9	0.9	0.9
2 総務費	4,101,900	4,855,229	4,363,555	89.9	12.7	12.4
3 民生費	13,010,780	13,494,053	12,799,266	94.9	35.5	36.4
4 衛生費	3,095,610	3,152,421	2,985,146	94.7	8.2	8.5
5 労働費	58,770	57,176	50,184	87.8	0.1	0.1
6 農林水産業費	717,510	1,121,387	920,944	82.1	2.9	2.6
7 商工費	1,535,820	1,600,731	1,499,550	93.7	4.2	4.3
8 土木費	3,864,930	4,569,176	4,116,136	90.1	11.9	11.7
9 消防費	1,269,400	1,284,730	1,249,527	97.3	3.4	3.6
10 教育費	2,358,020	2,619,324	2,320,693	88.6	6.8	6.6
11 公債費	3,491,040	3,491,040	3,479,852	99.7	9.1	9.9
12 予備費	10,000	9,971	0	0.0	0.0	0.0
13 災害復旧費	0	1,655,240	1,037,290	62.7	4.3	3.0
歳出合計	33,848,000	38,244,133	35,148,765	91.9	100.0	100.0

## (3) 一般会計決算額構成比

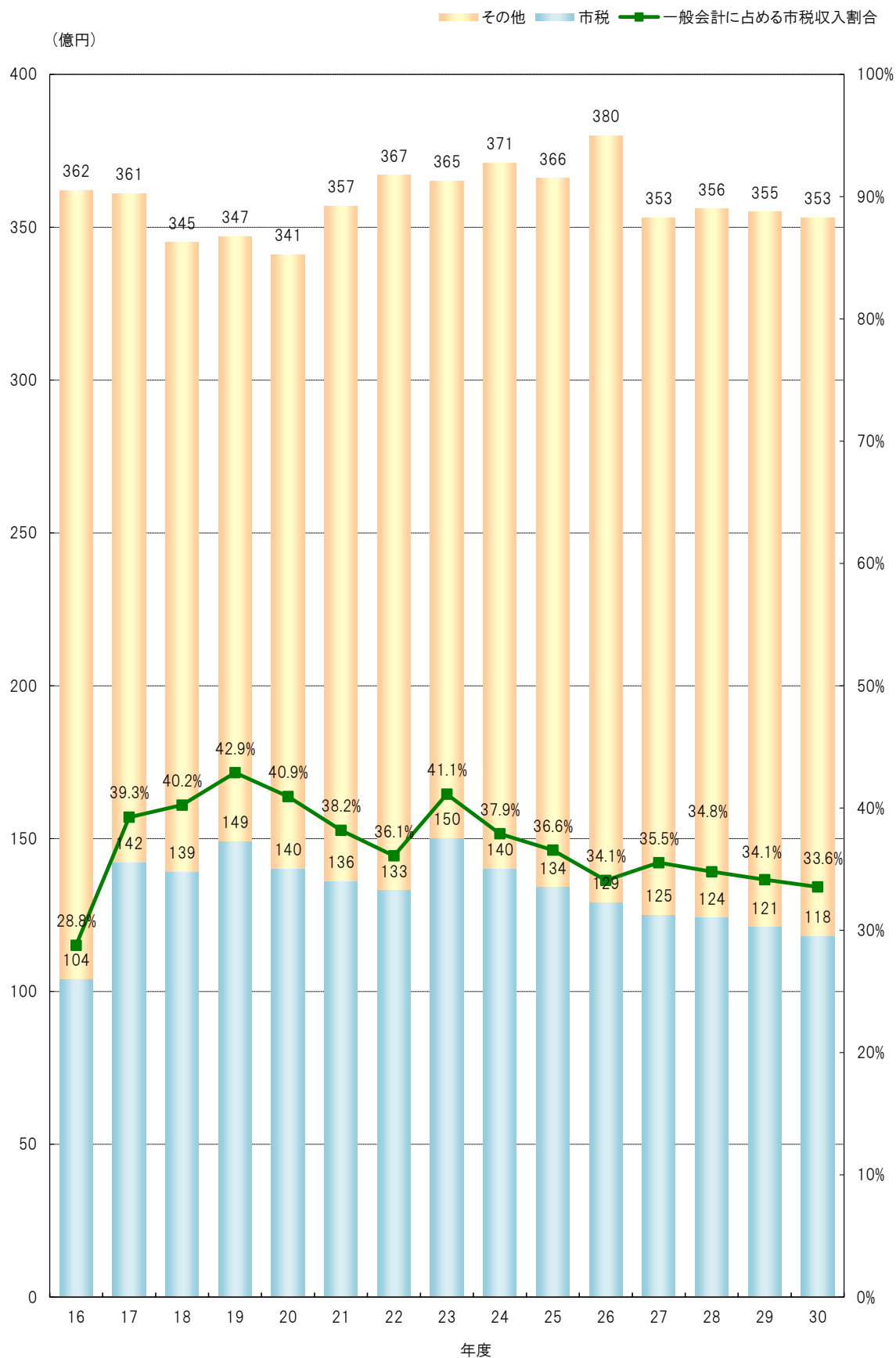
## 歳入



## 歳出



## 5. 一般会計に占める市税収入額の推移



## 6. 一般会計決算額の年度別推移

## (1) 歳入

(単位:千円、%)

款	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	1 市税		12,945,598	12,531,648	12,388,535	12,124,023
	構成比	34.1%	35.5%	34.8%	34.1%	33.6%
	前年度比	96.6%	96.8%	98.9%	97.9%	97.5%
2 地方譲与税		288,177	301,134	295,172	300,251	297,932
3 利子割交付金		29,926	27,483	16,729	20,054	18,683
4 配当割交付金		100,547	81,511	54,382	74,619	62,377
5 株式等譲渡所得割交付金		56,759	78,905	31,865	73,828	47,525
6 地方消費税交付金		1,054,023	1,733,176	1,509,383	1,439,021	1,465,390
7 ゴルフ場利用税交付金		7,770	6,941	6,168	5,630	5,196
8 自動車取得税交付金		54,865	80,163	86,940	110,484	122,566
9 国有施設所在市町村助成交付金		162,251	156,426	146,274	141,037	138,069
10 地方特例交付金		49,147	47,337	48,036	50,921	56,920
11 地方交付税		5,406,547	5,621,496	5,440,112	5,638,742	5,982,145
12 交通安全対策特別交付金		11,047	11,887	11,044	9,822	8,215
13 分担金及び負担金		442,473	334,266	325,404	327,093	315,441
14 使用料及び手数料		501,887	597,599	605,025	611,226	614,446
15 国庫支出金		5,053,917	5,627,988	5,921,714	5,428,824	5,235,239
16 府支出金		2,933,625	2,928,117	3,045,090	2,786,561	2,972,338
17 財産収入		118,079	112,372	142,136	116,856	175,704
18 寄附金		13,582	11,332	16,177	17,389	17,782
19 繰入金		2,224,474	200,879	627,197	1,120,281	641,898
20 繰越金		596,466	285,203	387,842	270,684	345,026
21 諸収入		1,254,026	1,199,749	1,151,674	1,255,310	1,109,484
22 市債		4,677,152	3,295,046	3,353,499	3,588,519	3,874,992
歳入合計		37,982,338	35,270,658	35,610,398	35,511,175	35,324,615

## (2) 歳出

(単位:千円、%)

款	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	1 議会費		349,978	371,791	338,923	336,722
2 総務費		5,405,080	4,454,865	4,339,274	4,739,256	4,363,555
	構成比	14.3%	12.8%	12.3%	13.5%	12.4%
	前年度比	108.5%	82.4%	97.4%	109.2%	92.1%
3 民生費		13,543,968	12,321,785	12,579,257	12,764,194	12,799,266
4 衛生費		3,255,488	3,352,419	3,386,691	2,914,721	2,985,146
5 労働費		200,035	58,837	50,328	52,935	50,184
6 農林水産業費		879,167	934,442	997,834	865,208	920,944
7 商工費		1,408,753	1,512,400	1,386,093	1,357,408	1,499,550
8 土木費		3,881,202	4,295,554	4,922,804	4,046,592	4,116,136
9 消防費		1,793,212	1,478,080	1,335,762	1,475,267	1,249,527
10 教育費		3,215,552	2,680,931	2,603,899	2,839,800	2,320,693
11 公債費		3,575,289	3,404,935	3,377,824	3,438,314	3,479,852
12 予備費		0	0	0	0	0
13 災害復旧費		189,411	16,777	21,026	335,732	1,037,290
歳出合計		37,697,135	34,882,816	35,339,715	35,166,149	35,148,765

各年度の決算書より

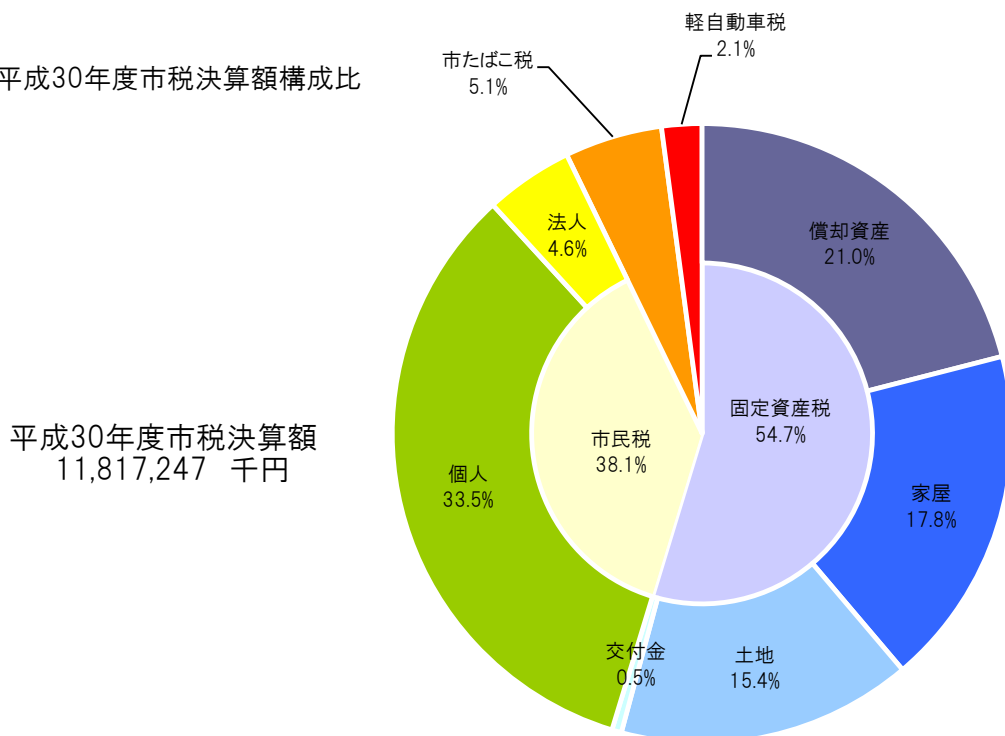
## 7. 平成30年度市税決算状況

## (1) 平成30年度市税決算額

(単位:千円、%)

税目	区分	予算現額	調定額	収入済額		不納欠損額	収入未済額	収入歩合	
					構成比			対予算	対調定
市民税		4,478,100	4,646,200	4,493,728	38.0	8,210	144,262	100.3	96.7
個人	現年分	3,907,200	3,949,990	3,914,792	33.1	130	35,068	100.2	99.1
	滞繰分	29,600	141,066	32,723	0.3	7,181	101,162	110.6	23.2
法人	現年分	539,700	547,153	544,125	4.6	0	3,028	100.8	99.4
	滞繰分	1,600	7,991	2,088	0.0	899	5,004	130.5	26.1
固定資産税		6,432,800	6,701,827	6,470,743	54.8	42,037	189,047	100.6	96.6
固定資産	現年分	6,334,400	6,422,079	6,361,644	53.9	0	60,435	100.4	99.1
	滞繰分	34,000	215,271	44,622	0.4	42,037	128,612	131.2	20.7
	交付金・納付金	64,400	64,477	64,477	0.5	0	0	100.1	100.0
軽自動車税		240,300	262,199	247,382	2.1	1,264	13,553	102.9	94.3
	現年分	237,400	249,151	244,183	2.1	43	4,925	102.9	98.0
	滞繰分	2,900	13,048	3,199	0.0	1,221	8,628	110.3	24.5
市たばこ税		604,500	605,394	605,394	5.1	0	0	100.1	100.0
特別土地保有税		0	0	0	0.0	0	0	0	0
	現年分	0	0	0	0.0	0	0	0	0
	滞繰分	-	-	-	0.0	0	0	0	0
市税合計		11,755,700	12,215,620	11,817,247	100.0	51,511	346,862	100.5	96.7
	現年分	11,687,600	11,838,244	11,734,615	99.3	173	103,456	100.4	99.1
	滞繰分	68,100	377,376	82,632	0.7	51,338	243,406	121.3	21.9

## (2) 平成30年度市税決算額構成比

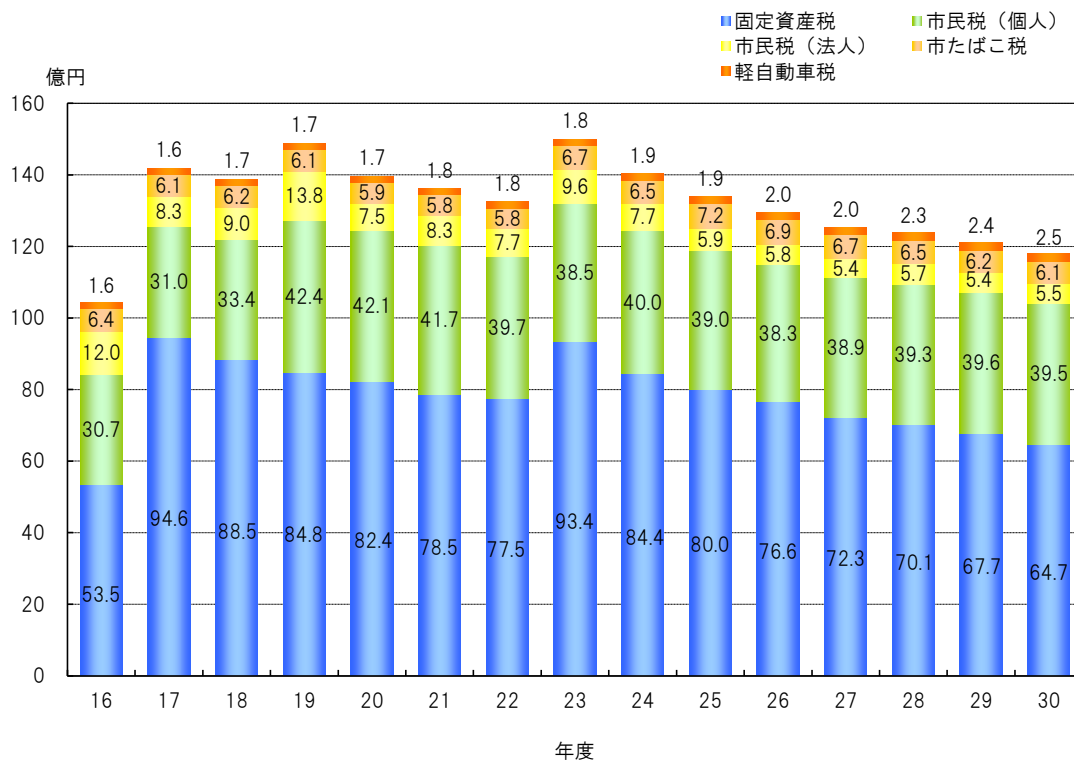


市町村税の徴収実績、平成31年度予算書、平成30年度決算書より

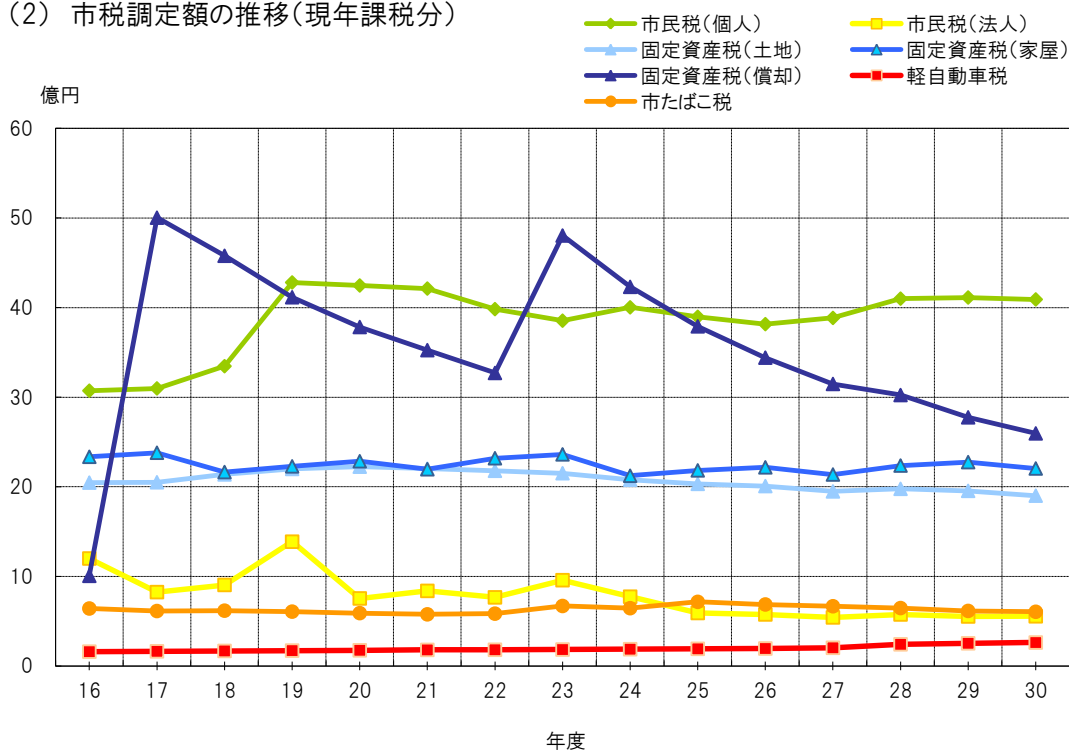


## 8. 市税決算額等の推移

### (1) 市税決算額の推移



### (2) 市税調定額の推移(現年課税分)



市町村税の徴収実績、決算書より

## 9. 市税決算額等の年度別推移

税目			年度		平成26年度			平成27年度		
			調定額	収入額	収入率	調定額	収入額	収入率		
市民税	個人	現年課税分	均等割	139,907	138,345	98.9	143,342	141,914	99.0	
			所得割	3,675,202	3,634,597	98.9	3,741,021	3,704,114	99.0	
			小計	3,815,109	3,772,942	98.9	3,884,363	3,846,028	99.0	
		滞納繰越分	210,276	55,356	26.3	177,359	42,637	24.0		
		計	4,025,385	3,828,298	95.1	4,061,722	3,888,665	95.7		
	法人	現年課税分	均等割	245,356	243,875	99.4	241,895	240,910	99.6	
			法人税割	330,396	328,401	99.4	300,721	299,497	99.6	
			小計	575,752	572,276	99.4	542,616	540,407	99.6	
		滞納繰越分	10,888	3,287	30.2	9,002	2,475	27.5		
	計	586,640	575,563	98.1	551,618	542,882	98.4			
	計	現年課税分	4,390,861	4,345,218	99.0	4,426,979	4,386,435	99.1		
		滞納繰越分	221,164	58,643	26.5	186,361	45,112	24.2		
		計	4,612,025	4,403,861	95.5	4,613,340	4,431,547	96.1		
	固定資産税	純固定資産	現年課税分	土地	1,986,623	1,970,242	99.2	1,926,679	1,913,016	99.3
				家屋	2,193,737	2,175,648	99.2	2,113,524	2,098,536	99.3
償却資産				3,404,280	3,376,209	99.2	3,112,538	3,090,464	99.3	
小計				7,584,640	7,522,099	99.2	7,152,741	7,102,016	99.3	
滞納繰越分			222,336	54,924	24.7	208,216	47,184	22.7		
計		7,806,976	7,577,023	97.1	7,360,957	7,149,200	97.1			
国有資産等交付金・納付金		82,319	82,319	100.0	81,001	81,001	100.0			
計		現年課税分	7,666,959	7,604,418	99.2	7,233,742	7,183,017	99.3		
		滞納繰越分	222,336	54,924	24.7	208,216	47,184	22.7		
		計	7,889,295	7,659,342	97.1	7,441,958	7,230,201	97.2		
軽自動車税	現年課税分	195,433	191,473	98.0	203,452	199,706	98.2			
	滞納繰越分	12,470	3,995	32.0	10,970	3,051	27.8			
	計	207,903	195,468	94.0	214,422	202,757	94.6			
市たばこ税			686,927	686,927	100.0	667,143	667,143	100.0		
特別土地保有税	現年課税分	0	0	0.0	0	0	0.0			
	滞納繰越分	0	0	0.0	0	0	0.0			
	計	0	0	0.0	0	0	0.0			
総計	現年課税分	12,940,180	12,828,036	99.1	12,531,316	12,436,301	99.2			
	滞納繰越分	455,970	117,562	25.8	405,547	95,347	23.5			
	計	13,396,150	12,945,598	96.6	12,936,863	12,531,648	96.9			

(単位:千円、%)

平成28年度			平成29年度			平成30年度		
調定額	収入額	収入率	調定額	収入額	収入率	調定額	収入額	収入率
144,192	142,615	98.9	144,847	143,232	98.9	143,929	142,635	99.1
3,798,783	3,757,602	98.9	3,816,526	3,774,363	98.9	3,806,061	3,772,157	99.1
3,942,975	3,900,217	98.9	3,961,373	3,917,595	98.9	3,949,990	3,914,792	99.1
156,623	32,157	20.5	151,271	38,360	25.4	141,066	32,723	23.2
4,099,598	3,932,374	95.9	4,112,644	3,955,955	96.2	4,091,056	3,947,515	96.5
251,909	250,682	99.5	244,080	242,775	99.5	242,793	241,449	99.4
315,451	313,915	99.5	300,189	298,583	99.5	304,360	302,676	99.4
567,360	564,597	99.5	544,269	541,358	99.5	547,153	544,125	99.4
8,001	1,482	18.5	8,731	1,877	21.5	7,991	2,088	26.1
575,361	566,079	98.4	553,000	543,235	98.2	555,144	546,213	98.4
4,510,335	4,464,814	99.0	4,505,642	4,458,953	99.0	4,497,143	4,458,917	99.1
164,624	33,639	20.4	160,002	40,237	25.1	149,057	34,811	23.4
4,674,959	4,498,453	96.2	4,665,644	4,499,190	96.4	4,646,200	4,493,728	96.7
1,903,017	1,887,738	99.2	1,879,242	1,860,297	99.0	1,821,823	1,804,679	99.1
2,153,183	2,135,895	99.2	2,187,534	2,165,481	99.0	2,112,548	2,092,668	99.1
2,910,221	2,886,854	99.2	2,668,081	2,641,183	99.0	2,487,708	2,464,297	99.1
6,966,421	6,910,487	99.2	6,734,857	6,666,961	99.0	6,422,079	6,361,644	99.1
200,569	32,228	16.1	203,881	36,753	18.0	215,271	44,622	20.7
7,166,990	6,942,715	96.9	6,938,738	6,703,714	96.6	6,637,350	6,406,266	96.5
71,695	71,695	100.0	66,886	66,886	100.0	64,477	64,477	100.0
7,038,116	6,982,182	99.2	6,801,743	6,733,847	99.0	6,486,556	6,426,121	99.1
200,569	32,228	16.1	203,881	36,753	18.0	215,271	44,622	20.7
7,238,685	7,014,410	96.9	7,005,624	6,770,600	96.6	6,701,827	6,470,743	96.6
232,041	226,475	97.6	241,273	235,911	97.8	249,151	244,183	98.0
10,256	2,450	23.9	12,376	3,282	26.5	13,048	3,199	24.5
242,297	228,925	94.5	253,649	239,193	94.3	262,199	247,382	94.3
646,747	646,747	100.0	615,040	615,040	100.0	605,394	605,394	100.0
0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
12,427,239	12,320,218	99.1	12,163,698	12,043,751	99.0	11,838,244	11,734,615	99.1
375,449	68,317	18.2	376,259	80,272	21.3	377,376	82,632	21.9
12,802,688	12,388,535	96.8	12,539,957	12,124,023	96.7	12,215,620	11,817,247	96.7

市町村税の徴収実績、決算書より

## 10. 市税外収入の年度別推移

(単位:千円、%)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
地方譲与税	288,177	95.8	301,134	104.5	295,172	98.0	300,251	101.7	297,932	99.2
自動車重量 譲与税	182,378	95.9	189,872	104.1	190,675	100.4	190,887	100.1	193,302	101.3
地方揮発油 譲与税	77,951	93.2	82,836	106.3	78,675	95.0	77,864	99.0	78,470	100.8
特別とん 譲与税	27,848	103.1	28,426	102.1	25,822	90.8	31,500	122.0	26,160	83.0
利子割交付金	29,926	86.9	27,483	91.8	16,729	60.9	20,054	119.9	18,683	93.2
配当割交付金	100,547	185.3	81,511	81.1	54,382	66.7	74,619	137.2	62,377	83.6
株式等譲渡 所得割交付金	56,759	66.2	78,905	139.0	31,865	40.4	73,828	231.7	47,525	64.4
地方消費税 交付金	1,054,023	121.7	1,733,176	164.4	1,509,383	87.1	1,439,021	95.3	1,465,390	101.8
ゴルフ場利用税 交付金	7,770	93.6	6,941	89.3	6,168	88.9	5,630	91.3	5,196	92.3
地方特例交付金	49,147	97.5	47,337	96.3	48,036	101.5	50,921	106.0	56,920	111.8
証明閲覧手数料	4,351	103.1	4,216	96.9	4,082	96.8	4,009	98.2	3,695	92.2
府民税徴収 事務費委託金	128,567	99.5	127,093	98.9	128,742	101.3	128,840	100.1	130,361	101.2
督促手数料	2,497	104.4	2,283	91.4	2,141	93.8	2,111	98.6	1,942	92.0
延滞金	26,678	103.3	19,044	71.4	15,897	83.5	13,217	83.1	12,641	95.6

## 11. 税務関係諸証明等の年度別推移

(単位:円、%)

区分	年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比	件数	前年度比
所得証明書等	200円	13,944	114.6	14,521	104.1	14,053	96.8	13,670	97.3	12,127	88.7
	内無料	313	179.9	370	118.2	322	87.0	114	35.4	100	87.7
	内有料	13,631	113.6	14,151	103.8	13,731	97.0	13,556	98.7	12,027	88.7
	金額	2,726,200	113.6	2,830,200	103.8	2,746,200	97.0	2,711,200	98.7	2,405,400	88.7
評価証明書等	200円	4,832	98.3	3,434	71.1	3,452	100.5	3,423	99.2	3,469	101.3
	内無料	684	88.5	567	82.9	518	91.4	459	88.6	513	111.8
	内有料	4,148	100.1	2,867	69.1	2,934	102.3	2,964	101.0	2,956	99.7
	金額	829,600	100.1	573,400	69.1	586,800	102.3	592,800	101.0	591,200	99.7
住宅証明書家屋	1,300円	246	81.7	241	98.0	245	101.7	234	95.5	256	109.4
	内無料	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
	内有料	246	81.7	241	98.0	245	101.7	234	95.5	253	108.1
	金額	319,800	81.7	313,300	98.0	318,500	101.7	304,200	95.5	328,900	108.1
字限図	200円	775	72.0	939	121.2	998	106.3	917	91.9	842	91.8
	内無料	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-
	内有料	775	72.0	939	121.2	998	106.3	913	91.5	841	92.1
	金額	155,000	72.0	187,800	121.2	199,600	106.3	182,600	91.5	168,200	92.1
閲覧	100円	23	12.8	83	360.9	68	81.9	29	42.6	25	86.2
	内無料	10	6.6	80	800.0	61	76.3	16	26.2	13	81.3
	内有料	13	48.1	3	23.1	7	233.3	13	185.7	12	92.3
	金額	1,300	48.1	300	23.1	700	233.3	1,300	185.7	1,200	92.3
納税証明	200円	7,474	87.8	7,475	100.0	7,134	95.4	6,828	95.7	6,580	96.4
	内無料	5,881	89.0	5,923	100.7	5,985	101.0	5,550	92.7	5,579	100.5
	内有料	1,593	83.7	1,552	97.4	1,149	74.0	1,278	111.2	1,001	78.3
	金額	318,600	83.7	310,400	97.4	229,800	74.0	255,600	111.2	200,200	78.3
合計	200円	27,294	100.5	26,693	97.8	25,950	97.2	25,101	96.7	23,299	92.8
	内無料	6,888	89.4	6,940	100.8	6,886	99.2	6,143	89.2	6,209	101.1
	内有料	20,406	104.9	19,753	96.8	19,064	96.5	18,958	99.4	17,090	90.1
	金額	4,350,500	103.1	4,215,400	96.9	4,081,600	96.8	4,047,700	99.2	3,695,100	91.3

## 12. 税務関係経費の年度別推移

(単位:千円、%)

区分		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
税収入額	市税 (A)		12,945,598	12,531,648	12,388,535	12,124,023	11,817,247
	個人府民税		2,517,291	2,557,407	2,608,636	2,626,288	2,620,732
	合計 (B)		15,462,889	15,089,055	14,997,171	14,750,311	14,437,979
徴税費	人件費	基本給	147,307	145,506	133,063	129,847	119,711
		諸手当	77,114	71,627	65,579	68,511	64,978
		超過勤務手当	16,456	10,777	8,649	11,296	9,674
		税務特別手当	72	72	72	72	72
		その他手当	60,586	60,778	56,858	57,143	55,232
		その他	57,343	54,229	48,613	50,327	46,180
		小計 (C)	281,764	271,362	247,255	248,685	230,869
	需用費	旅費	532	603	381	398	325
		賃金	6,463	6,255	14,157	15,596	18,478
		その他	35,037	36,714	65,121	35,987	53,631
		小計 (D)	42,032	43,572	79,659	51,981	72,434
	報奨金などに類する経費	前納報奨金	-	-	-	-	-
		納税貯蓄組合補助金	-	-	-	-	-
		納税奨励金	-	-	-	-	-
		その他	13	13	13	10	10
		小計 (E)	13	13	13	10	10
	その他 (F)		64,256	63,070	62,980	66,741	67,770
	合計 (G) (C)+(D)+(E)+(F)		388,065	378,017	389,907	367,417	371,083
	府民税徴収取扱費	納税通知書を基準にした金額		-	-	-	-
		徴収金額を基準にした金額		-	-	-	-
納税義務者数を基準にした金額			122,011	122,406	123,042	123,279	123,042
報奨金の額に相当する金額等			82	63	58	50	23
合計 (H)			122,093	122,469	123,100	123,329	123,065
(G)-(H)	(I)	265,972	255,548	266,807	244,088	248,018	
税収入額に対する徴税費の割合	(G)/(B)	2.5	2.5	2.6	2.5	2.6	
	(I)/(A)	2.1	2.0	2.2	2.0	2.1	
参考(京都府下市平均)	(G)/(B)						
	(I)/(A)						

市町村税課税状況等の調より

## 13. 市税負担状況の年度別推移

(単位:円、%)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
市税総額	人口1人あたり	152,832	98.7	150,065	98.2	150,315	100.2	148,977	99.1	146,796	98.5
	1世帯あたり	367,626	96.7	359,022	97.7	356,423	99.3	349,859	98.2	340,574	97.3
	決算額 (単位:千円)	12,945,598		12,531,648		12,388,535		12,124,023		11,817,247	
市民税	人口1人あたり	51,991	100.2	53,067	102.1	54,582	102.9	55,285	101.3	55,822	101.0
	1世帯あたり	125,060	98.2	126,960	101.5	129,422	101.9	129,832	100.3	129,510	99.8
	決算額 (単位:千円)	4,403,861		4,431,547		4,498,453		4,499,190		4,493,728	
固定資産税	人口1人あたり	90,424	97.7	86,581	95.8	85,109	98.3	83,195	97.8	80,381	96.6
	1世帯あたり	217,508	95.8	207,139	95.2	201,807	97.4	195,377	96.8	186,487	95.4
	決算額 (単位:千円)	7,659,342		7,230,201		7,014,410		6,770,600		6,470,743	
軽自動車税	人口1人あたり	2,308	104.8	2,428	105.2	2,778	114.4	2,939	105.8	3,073	104.6
	1世帯あたり	5,551	102.7	5,809	104.6	6,586	113.4	6,902	104.8	7,130	103.3
	決算額 (単位:千円)	195,468		202,757		228,925		239,193		247,382	
市たばこ税	人口1人あたり	8,110	97.9	7,989	98.5	7,847	98.2	7,557	96.3	7,520	99.5
	1世帯あたり	19,507	96.0	19,113	98.0	18,607	97.4	17,748	95.4	17,448	98.3
	決算額 (単位:千円)	686,927		667,143		646,747		615,040		605,394	
特別土地保有税	人口1人あたり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1世帯あたり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額 (単位:千円)	-		-		-		-		-	
推計人口	84,705	97.9	83,508	98.6	82,417	98.7	81,382	98.7	80,501	98.9	
世帯数	35,214	99.9	34,905	99.1	34,758	99.6	34,654	99.7	34,698	100.1	

※市民税負担額は個人市民税と法人市民税を合計したものです。

※固定資産税負担額は土地、家屋、償却資産及び交付金を合計したものです。



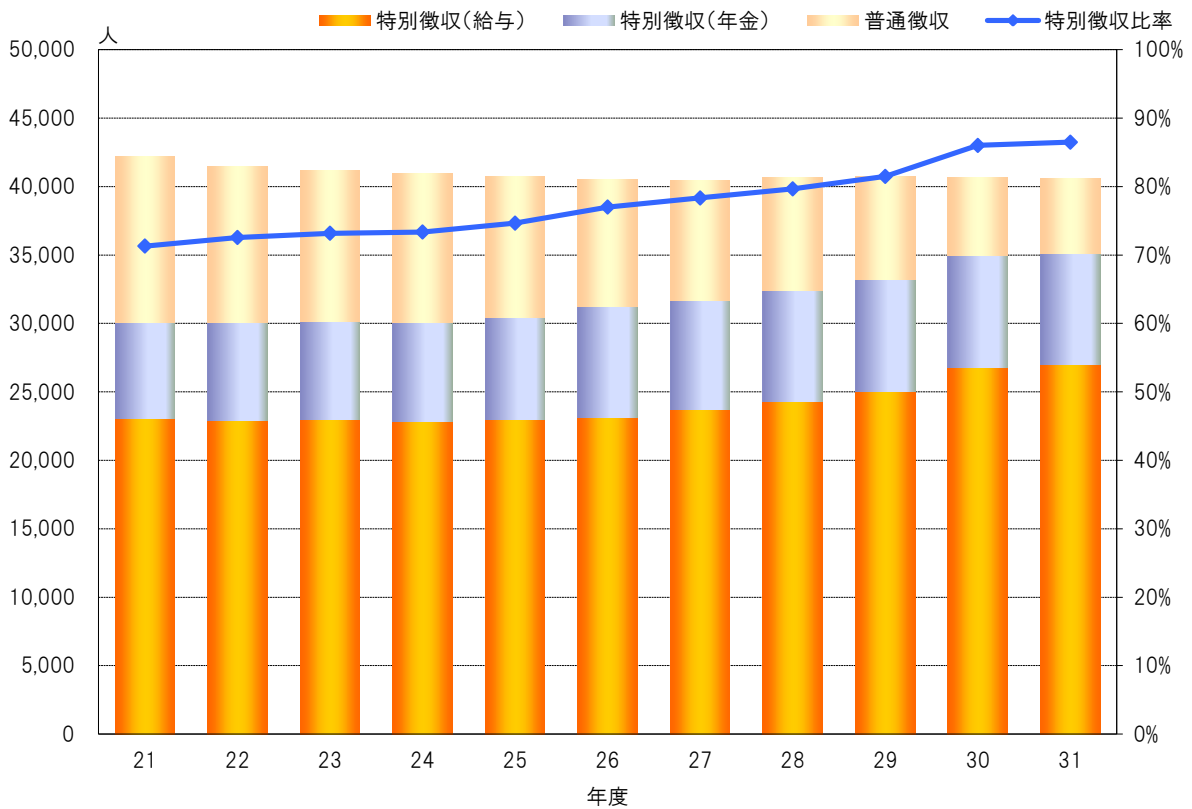


## II. 市民稅

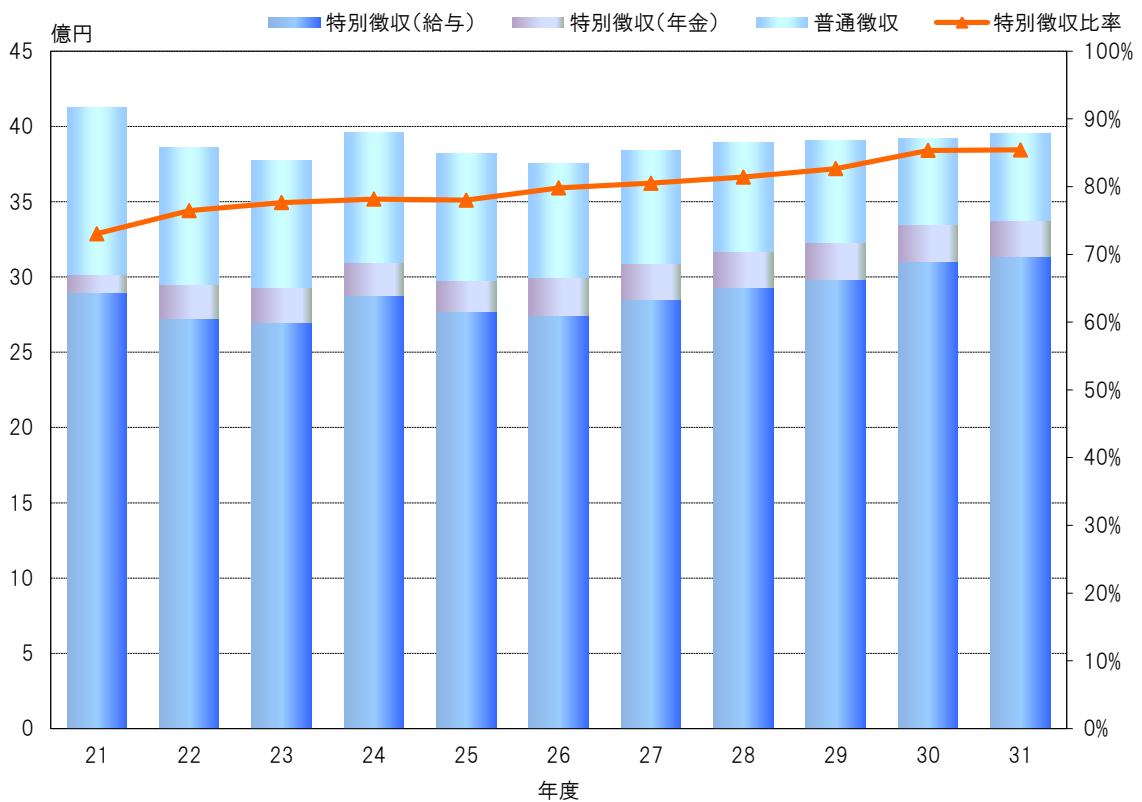


### 1. 個人市民税関係グラフ

#### (1) 個人市民税の納税義務者数の推移



#### (2) 個人市民税の当初調定額の推移



市町村税の課税状況等の調より

2. 個人市民税の納税義務者数の年度別推移

(単位:人、%)

区分	年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		納税義務者数	構成比	納税義務者数	構成比	納税義務者数	構成比	納税義務者数	構成比	納税義務者数	構成比
普通徴収	均等割のみ	1,557	17.8	1,468	17.8	1,313	17.4	1,067	18.8	1,043	19.0
	均等割+所得割	7,198	82.2	6,799	82.2	6,226	82.6	4,621	81.2	4,444	81.0
	計	8,755	100.0	8,267	100.0	7,539	100.0	5,688	100.0	5,487	100.0
特別徴収(年金)	均等割のみ	1,485	18.7	1,465	18.0	1,510	18.5	1,556	19.0	1,544	19.0
	均等割+所得割	6,448	81.3	6,656	82.0	6,658	81.5	6,654	81.0	6,566	81.0
	計	7,933	100.0	8,121	100.0	8,168	100.0	8,210	100.0	8,110	100.0
特別徴収(給与)	均等割のみ	998	4.2	1,009	4.2	1,137	4.5	1,322	4.9	1,250	4.6
	均等割+所得割	22,723	95.8	23,260	95.8	23,880	95.5	25,448	95.1	25,746	95.4
	計	23,721	100.0	24,269	100.0	25,017	100.0	26,770	100.0	26,996	100.0
合計	均等割のみ	4,040	10.0	3,942	9.7	3,960	9.7	3,945	9.7	3,837	9.5
	均等割+所得割	36,369	90.0	36,715	90.3	36,764	90.3	36,723	90.3	36,756	90.5
	計	40,409	100.0	40,657	100.0	40,724	100.0	40,668	100.0	40,593	100.0
特別徴収義務者数	給与	2,457		2,576		2,710		3,024		3,044	
	年金	7		8		8		8		8	

市町村税課税状況等の調より

3. 個人市民税の当初調定額の年度別推移

(単位:千円、%)

区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		調定額	構成比	調定額	構成比	調定額	構成比	調定額	構成比	調定額	構成比	
市民税	普通徴収	均等割額	35,931	4.8	34,712	4.8	31,229	4.6	25,494	4.4	24,911	4.3
		所得割額	712,774	95.2	688,634	95.2	646,124	95.4	548,639	95.6	551,622	95.7
		計	748,705	100.0	723,346	100.0	677,353	100.0	574,133	100.0	576,533	100.0
	特別徴収(年金)	均等割額	22,470	9.4	22,618	9.5	23,735	9.5	23,141	9.5	22,670	9.5
		所得割額	215,333	90.6	214,248	90.5	226,468	90.5	219,523	90.5	216,498	90.5
		計	237,803	100.0	236,866	100.0	250,203	100.0	242,664	100.0	239,168	100.0
	特別徴収(給与)	均等割額	83,031	2.9	84,966	2.9	87,556	2.9	93,703	3.0	94,491	3.0
		所得割額	2,770,081	97.1	2,845,947	97.1	2,893,738	97.1	3,011,601	97.0	3,044,399	97.0
		計	2,853,112	100.0	2,930,913	100.0	2,981,294	100.0	3,105,304	100.0	3,138,890	100.0
	合計	均等割額	141,432	3.7	142,296	3.7	142,520	3.6	142,338	3.6	142,072	3.6
		所得割額	3,698,188	96.3	3,748,829	96.3	3,766,330	96.4	3,779,763	96.4	3,812,519	96.4
		計	3,839,620	100.0	3,891,125	100.0	3,908,850	100.0	3,922,101	100.0	3,954,591	100.0
府民税	普通徴収	均等割額	15,466	3.2	20,868	4.4	18,763	4.2	15,324	4.0	14,982	3.9
		所得割額	474,386	96.8	458,284	95.6	429,827	95.8	365,024	96.0	366,976	96.1
		計	489,852	100.0	479,152	100.0	448,590	100.0	380,348	100.0	381,958	100.0
	特別徴収(年金)	均等割額	9,560	6.3	13,528	8.7	14,213	8.6	13,855	8.7	13,565	8.6
		所得割額	143,259	93.7	142,709	91.3	150,780	91.4	146,162	91.3	144,148	91.4
		計	152,819	100.0	156,237	100.0	164,993	100.0	160,017	100.0	157,713	100.0
	特別徴収(給与)	均等割額	35,588	1.9	50,982	2.6	52,536	2.7	56,223	2.7	56,696	2.7
		所得割額	1,846,681	98.1	1,897,034	97.4	1,928,877	97.3	2,007,207	97.3	2,029,167	97.3
		計	1,882,269	100.0	1,948,016	100.0	1,981,413	100.0	2,063,430	100.0	2,085,863	100.0
	合計	均等割額	60,614	2.4	85,378	3.3	85,512	3.3	85,402	3.3	85,243	3.2
		所得割額	2,464,326	97.6	2,498,027	96.7	2,509,484	96.7	2,518,393	96.7	2,540,291	96.8
		計	2,524,940	100.0	2,583,405	100.0	2,594,996	100.0	2,603,795	100.0	2,625,534	100.0
合計	普通徴収	均等割額	51,397	4.1	55,580	4.6	49,992	4.4	40,818	4.3	39,893	4.2
		所得割額	1,187,160	95.9	1,146,918	95.4	1,075,951	95.6	913,663	95.7	918,598	95.8
		計	1,238,557	100.0	1,202,498	100.0	1,125,943	100.0	954,481	100.0	958,491	100.0
	特別徴収(年金)	均等割額	32,030	8.2	36,146	9.2	37,948	9.1	36,996	9.2	36,235	9.1
		所得割額	358,592	91.8	356,957	90.8	377,248	90.9	365,685	90.8	360,646	90.9
		計	390,622	100.0	393,103	100.0	415,196	100.0	402,681	100.0	396,881	100.0
	特別徴収(給与)	均等割額	118,619	2.5	135,948	2.8	140,092	2.8	149,926	2.9	151,187	2.9
		所得割額	4,616,762	97.5	4,742,981	97.2	4,822,615	97.2	5,018,808	97.1	5,073,566	97.1
		計	4,735,381	100.0	4,878,929	100.0	4,962,707	100.0	5,168,734	100.0	5,224,753	100.0
	合計	均等割額	202,046	3.2	227,674	3.5	228,032	3.5	227,740	3.5	227,315	3.5
		所得割額	6,162,514	96.8	6,246,856	96.5	6,275,814	96.5	6,298,156	96.5	6,352,810	96.5
		計	6,364,560	100.0	6,474,530	100.0	6,503,846	100.0	6,525,896	100.0	6,580,125	100.0

市税調定資料より

4. 個人市民税の所得区分別当初調定額等の年度別推移

区分		年度		平成27年度			平成28年度		
		人	員	均等割額	所得割額	人	員	均等割額	所得割額
均等割のみ納める者	給与所得者	1,914	6,699	-	1,851	6,479	-		
	営業所得者	317	1,109	-	327	1,144	-		
	農業所得者	8	28	-	8	28	-		
	その他の所得者	1,760	6,160	-	1,720	6,020	-		
	家屋敷等のみ	41	144	-	36	126	-		
	計	4,040	14,140	-	3,942	13,797	-		
均等割と所得割を納める者	給与所得者	28,227	98,795	3,165,773	28,609	100,131	3,211,384		
	営業所得者	1,461	5,113	184,999	1,426	4,992	177,807		
	農業所得者	16	56	695	28	98	2,436		
	その他の所得者	6,665	23,328	346,721	6,652	23,282	357,232		
	計	36,369	127,292	3,698,188	36,715	128,503	3,748,859		
合計	給与所得者	30,141	105,494	3,165,773	30,460	106,610	3,211,384		
	営業所得者	1,778	6,222	184,999	1,753	6,136	177,807		
	農業所得者	24	84	695	36	126	2,436		
	その他の所得者	8,425	29,488	346,721	8,372	29,302	357,232		
	家屋敷等のみ	41	144	-	36	126	-		
	計	40,409	141,432	3,698,188	40,657	142,300	3,748,859		
分離課税に係る退職所得者									

(単位:人、千円)

平成29年度			平成30年度			平成31年度					
人	員	均等割額	所得割額	人	員	均等割額	所得割額	人	員	均等割額	所得割額
1,874	6,559	-		1,823	6,381	-		1,758	6,153	-	
335	1,172	-		331	1,158	-		305	1,067	-	
14	49	-		11	39	-		5	18	-	
1,700	5,950	-		1,746	6,111	-		1,738	6,083	-	
37	130	-		34	119	-		31	109	-	
3,960	13,860	-		3,945	13,808	-		3,837	13,430	-	
28,695	100,433	3,240,668		28,899	101,146	3,253,359		29,116	101,906	3,286,530	
1,441	5,043	177,694		1,362	4,767	167,196		1,345	4,707	170,984	
32	112	1,700		25	87	1,986		24	84	1,527	
6,596	23,086	346,387		6,437	22,530	357,222		6,271	21,949	353,426	
36,764	128,674	3,766,449		36,723	128,530	3,779,763		36,756	128,646	3,812,467	
30,569	106,992	3,240,668		30,722	107,527	3,253,359		30,874	108,059	3,286,530	
1,776	6,215	177,694		1,693	5,925	167,196		1,650	5,774	170,984	
46	161	1,700		36	126	1,986		29	102	1,527	
8,296	29,036	346,387		8,183	28,641	357,222		8,009	28,032	353,426	
37	130	-		34	119	-		31	109	-	
40,724	142,534	3,766,449		40,668	142,338	3,779,763		40,593	142,076	3,812,467	

市町村税課税状況等の調より

5. 個人市民税の所得区分別課税状況の年度別推移

所得者別		年度		平成27年度		平成28年度		
		区	分	構	成	比	前	年度
給与所得者	総所得金額等	85,262,105	83.0%	103.2%	86,945,157	83.1%	102.0%	
	所得控除額	31,160,219	81.2%	102.3%	31,905,258	81.7%	102.4%	
	課税標準額	54,101,886	84.1%	103.7%	55,039,899	83.9%	101.7%	
	算出税額	3,244,972	84.8%	103.7%	3,301,240	84.7%	101.7%	
	税額控除額	調整控除額	55,359	72.8%	100.0%	55,769	73.3%	100.7%
		配当控除	500	42.6%	184.5%	414	22.0%	82.8%
		住宅借入金等特別税額控除	41,767	96.5%	98.6%	46,787	96.8%	112.0%
		寄附金税額控除	3,204	72.8%	267.7%	13,080	75.4%	408.2%
		外国税額控除	461	98.9%	349.2%	74	89.2%	16.1%
	税額調整額	254	57.0%	53.9%	446	76.5%	175.6%	
	配当割額の控除額	520	21.8%	95.7%	290	12.4%	48.6%	
	株式等譲渡所得割額の控除額	591	26.7%		250	8.4%		
	所得割額	3,142,316	85.0%	103.8%	3,184,130	84.9%	101.3%	
営業所得者	総所得金額等	4,757,899	4.6%	107.5%	4,500,419	4.3%	94.6%	
	所得控除額	1,608,987	4.2%	105.6%	1,567,755	4.0%	97.4%	
	課税標準額	3,148,912	4.9%	108.5%	2,932,664	4.5%	93.1%	
	算出税額	188,878	4.9%	108.5%	175,904	4.5%	93.1%	
	税額控除額	調整控除額	3,444	4.5%	102.5%	3,391	4.5%	98.5%
		配当控除	27	2.3%	225.0%	8	0.4%	29.6%
		住宅借入金等特別税額控除	1,202	2.8%	107.5%	1,292	2.7%	107.5%
		寄附金税額控除	682	15.5%	339.3%	1,774	10.2%	260.1%
		外国税額控除	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
	税額調整額	99	22.2%	82.5%	59	10.1%	59.6%	
	配当割額の控除額	536	22.5%	148.7%	33	1.4%	10.1%	
	株式等譲渡所得割額の控除額	145	6.5%		36	1.2%		
	所得割額	182,743	4.9%	108.3%	169,311	4.5%	92.6%	
農業所得者	総所得金額等	27,230	0.0%	91.8%	66,500	0.1%	244.2%	
	所得控除額	14,863	0.0%	90.6%	24,792	0.1%	166.8%	
	課税標準額	12,367	0.0%	93.4%	41,708	0.1%	337.3%	
	算出税額	741	0.0%	93.3%	2,502	0.1%	337.7%	
	税額控除額	調整控除額	41	0.1%	67.2%	66	0.1%	161.0%
		配当控除	5	0.4%	0.0%	0	0.0%	0.0%
		住宅借入金等特別税額控除	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
		寄附金税額控除	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
		外国税額控除	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
	税額調整額	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	
	配当割額の控除額	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	
	株式等譲渡所得割額の控除額	0	0.0%		0	0.0%		
	所得割額	695	0.0%	94.8%	2,436	0.1%	350.5%	



(単位:千円)

平成29年度			平成30年度			平成31年度					
区	分	構成比	前年度比	区	分	構成比	前年度比	区	分	構成比	前年度比
88,215,181		83.7%	101.5%	89,080,634		83.6%	101.0%	90,670,531		84.0%	101.8%
32,344,595		81.9%	101.4%	32,805,958		82.5%	101.4%	33,464,579		83.1%	102.0%
55,870,586		84.7%	101.5%	56,274,676		84.2%	100.7%	57,205,952		84.6%	101.7%
3,351,074		85.2%	101.5%	3,375,309		85.2%	100.7%	3,431,178		85.5%	101.7%
55,762		73.4%	100.0%	56,136		74.3%	100.7%	56,268		74.9%	100.2%
678		24.9%	163.8%	462		40.1%	68.1%	464		31.8%	100.4%
52,002		97.1%	111.1%	56,523		96.8%	108.7%	62,924		97.0%	111.3%
22,763		78.3%	174.0%	32,083		77.1%	140.9%	43,674		81.3%	136.1%
92		90.2%	124.3%	3		50.0%	3.3%	0		0.0%	0.0%
345		72.3%	77.4%	360		65.1%	104.3%	626		88.2%	173.9%
240		16.3%	65.6%	247		10.4%	203.7%	446		26.6%	132.2%
114		11.1%		474		18.7%		507		34.8%	
3,218,840		85.5%	101.1%	3,229,021		85.4%	100.3%	3,266,269		85.7%	101.2%
4,678,818		4.4%	104.0%	4,351,292		4.1%	93.0%	4,443,623		4.1%	102.1%
1,609,448		4.1%	102.7%	1,532,066		3.9%	95.2%	1,514,070		3.8%	98.8%
3,069,370		4.7%	104.7%	2,819,226		4.2%	91.9%	2,929,553		4.3%	103.9%
184,105		4.7%	104.7%	169,099		4.3%	91.8%	175,719		4.4%	103.9%
3,366		4.4%	99.3%	3,139		4.2%	93.3%	3,129		4.2%	99.7%
5		0.2%	62.5%	6		0.5%	120.0%	11		0.8%	183.3%
1,449		2.7%	112.2%	1,754		3.0%	121.0%	1,869		2.9%	106.6%
3,712		12.8%	209.2%	5,005		12.0%	134.8%	5,055		9.4%	101.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
40		8.4%	67.8%	100		18.1%	250.0%	12		1.7%	12.0%
144		9.8%	288.4%	98		4.1%	49.2%	22		1.3%	25.5%
55		5.4%		-		0.0%		3		0.2%	
175,334		4.7%	103.6%	158,997		4.2%	90.7%	165,618		4.3%	104.2%
54,852		0.1%	82.5%	56,237		0.1%	102.5%	52,138		0.0%	92.7%
25,419		0.1%	102.5%	22,203		0.1%	87.3%	25,740		0.1%	115.9%
29,433		0.0%	70.6%	34,034		0.1%	115.6%	26,398		0.0%	77.6%
1,764		0.0%	70.5%	2,041		0.1%	115.7%	1,582		0.0%	77.5%
64		0.1%	97.0%	55		0.1%	85.9%	53		0.1%	96.4%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	2		0.1%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%		0		0.0%		0		0.0%	
1,700		0.0%	69.8%	1,986		0.1%	116.8%	1,527		0.0%	76.9%

5 個人市民税の所得区分別課税状況の年度別推移(つづき)

所得者別		年度		平成27年度			平成28年度		
		区	分	構 成 比	前 年 度 比	区	分	構 成 比	前 年 度 比
その他の所得者	総所得金額等	10,732,687	10.5%	93.3%	10,645,757	10.2%	99.2%		
	所得控除額	5,327,467	13.9%	93.3%	5,235,798	13.4%	98.3%		
	課税標準額	5,405,220	8.4%	93.3%	5,409,959	8.2%	100.1%		
	算出税額	324,051	8.5%	93.3%	324,333	8.3%	100.1%		
	税額控除額	調整控除額	16,814	22.1%	93.5%	16,473	21.6%	98.0%	
		配当控除	575	48.9%	138.2%	1,179	62.6%	205.0%	
		住宅借入金等特別税額控除	218	0.5%	130.5%	65	0.1%	29.8%	
		寄付金税額控除	223	5.1%	216.5%	683	3.9%	306.3%	
		外国税額控除	5	1.1%	33.3%	9	10.8%	180.0%	
	税額調整額	93	20.9%	119.2%	78	13.4%	83.9%		
	配当割額の控除額	731	30.6%	110.2%	702	30.0%	90.9%		
	株式等譲渡所得割額の控除額	534	24.1%		448	15.0%			
	所得割額	304,858	8.2%	93.1%	304,696	8.1%	99.9%		
分離課税所得者	総所得金額等	1,914,508	1.9%	73.3%	2,514,302	2.4%	131.3%		
	所得控除額	268,609	0.7%	77.0%	330,928	0.8%	123.2%		
	課税標準額	1,645,899	2.6%	72.8%	2,183,374	3.3%	132.7%		
	算出税額	69,907	1.8%	77.4%	94,556	2.4%	135.3%		
	税額控除額	調整控除額	347	0.5%	74.1%	409	0.5%	117.9%	
		配当控除	68	5.8%	75.6%	282	15.0%	414.7%	
		住宅借入金等特別税額控除	82	0.2%	93.2%	207	0.4%	252.4%	
		寄付金税額控除	290	6.6%	216.4%	1,799	10.4%	620.3%	
		外国税額控除	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	
	税額調整額	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%		
	配当割額の控除額	600	25.1%	46.0%	1,315	56.2%	231.4%		
	株式等譲渡所得割額の控除額	944	42.6%		2,258	75.5%			
	所得割額	67,576	1.8%	78.4%	88,286	2.4%	130.6%		
合計	総所得金額等	102,694,429	100.0%	101.5%	104,672,135	100.0%	101.9%		
	所得控除額	38,380,145	100.0%	100.9%	39,064,531	100.0%	101.8%		
	課税標準額	64,314,284	100.0%	101.9%	65,607,604	100.0%	102.0%		
	算出税額	3,828,549	100.0%	102.4%	3,898,535	100.0%	101.8%		
	税額控除額	調整控除額	76,005	100.0%	98.4%	76,108	100.0%	100.1%	
		配当控除	1,175	100.0%	148.9%	1,883	100.0%	160.3%	
		住宅借入金等特別税額控除	43,269	100.0%	98.9%	48,351	100.0%	111.7%	
		寄付金税額控除	4,399	100.0%	269.1%	17,336	100.0%	394.1%	
		外国税額控除	466	0.0%	317.0%	83	0.0%	17.8%	
	税額調整額	446	100.0%	66.7%	583	100.0%	130.7%		
	配当割額の控除額	2,387	100.0%	75.1%	2,340	100.0%	115.9%		
	株式等譲渡所得割額の控除額	2,214	100.0%		2,992	100.0%			
	所得割額	3,698,188	100.0%	102.4%	3,748,859	100.0%	101.4%		

(単位:千円)

平成29年度			平成30年度			平成31年度					
区	分	構成比	前年度比	区	分	構成比	前年度比	区	分	構成比	前年度比
10,709,536		10.2%	100.6%	10,335,313		9.7%	96.5%	10,112,551		9.4%	97.8%
5,203,044		13.2%	99.4%	5,069,448		12.7%	97.4%	4,939,935		12.3%	97.4%
5,506,492		8.3%	101.8%	5,265,865		7.9%	95.6%	5,172,616		7.7%	98.2%
330,130		8.4%	101.8%	315,695		8.0%	95.6%	310,111		7.7%	98.2%
16,383		21.6%	99.5%	15,794		20.9%	96.4%	15,291		20.3%	96.8%
1,718		63.2%	145.7%	412		35.7%	24.0%	812		55.6%	197.1%
75		0.1%	115.4%	42		0.1%	56.0%	80		0.1%	190.5%
1,053		3.6%	154.2%	1,460		3.5%	138.7%	1,740		3.2%	119.2%
10		9.8%	111.1%	2		33.3%	20.0%	0		0.0%	0.0%
92		19.3%	117.9%	93		16.8%	101.1%	72		10.1%	77.4%
544		36.9%	53.0%	559		23.5%	125.9%	607		36.2%	93.2%
66		6.4%		209		8.3%		109		7.5%	
310,189		8.2%	101.8%	297,124		7.9%	95.8%	291,400		7.6%	98.1%
1,790,637		1.7%	71.2%	2,787,565		2.6%	155.7%	2,598,549		2.4%	93.2%
292,752		0.7%	88.5%	348,077		0.9%	118.9%	319,326		0.8%	91.7%
1,497,885		2.3%	68.6%	2,439,488		3.7%	162.9%	2,279,223		3.4%	93.4%
63,828		1.6%	67.5%	99,814		2.5%	156.4%	92,914		2.3%	93.1%
425		0.6%	103.9%	439		0.6%	103.3%	405		0.5%	92.3%
318		11.7%	112.8%	273		23.7%	85.8%	172		11.8%	63.0%
42		0.1%	20.3%	75		0.1%	178.6%	23		0.0%	30.7%
1,558		5.4%	86.6%	3,073		7.4%	197.2%	3,225		6.0%	104.9%
0		0.0%	0.0%	1		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%	0		0.0%	0.0%
547		37.1%	37.4%	1,472		62.0%	248.2%	600		35.8%	43.3%
790		77.1%		1,846		73.0%		836		57.5%	
60,148		1.6%	68.1%	92,635		2.5%	154.0%	87,653		2.3%	94.6%
105,449,024		100.0%	100.7%	106,611,041		100.0%	101.1%	107,877,392		100.0%	101.2%
39,475,258		100.0%	101.1%	39,777,752		100.0%	100.8%	40,263,650		100.0%	101.2%
65,973,766		100.0%	100.6%	66,833,289		100.0%	101.3%	67,613,742		100.0%	101.2%
3,930,901		100.0%	100.8%	3,961,958		100.0%	100.8%	4,011,504		100.0%	101.3%
76,000		100.0%	99.9%	75,563		100.0%	99.4%	75,146		100.0%	99.4%
2,719		100.0%	144.4%	1,153		100.0%	42.4%	1,461		100.0%	126.7%
53,568		100.0%	110.8%	58,394		100.0%	109.0%	64,896		100.0%	111.1%
29,086		100.0%	167.8%	41,621		100.0%	143.1%	53,694		100.0%	129.0%
102		0.0%	122.9%	6		0.0%	5.9%	0		0.0%	0.0%
477		100.0%	81.8%	553		100.0%	115.9%	710		100.0%	128.4%
1,475		100.0%	46.9%	2,376		100.0%	196.2%	1,675		100.0%	63.8%
1,025		100.0%		2,529		100.0%		1,455		100.0%	
3,766,211		100.0%	100.5%	3,779,763		100.0%	100.4%	3,812,467		100.0%	100.9%

市町村税課税状況等の調より

6. 個人市民税の課税標準額段階別所得割額等に関する調

課税標準額の段階	区分	納税義務者数	総所得金額等						計 (A)
			総所得・山林所得・退職所得金額	分離長期譲渡所得金額	分離短期譲渡所得金額	株式等に係る譲渡所得等の金額	上場株式等に係る配当所得金額	先物取引に係る雑所得等の金額	
10万円以下	市民税	1,573	986,578	393,813	7,674	21,960	1,957	906	1,412,888
10万円超		13,359	17,949,186	528,000	0	17,051	866	4,875	18,499,978
100万円超		9,934	24,680,021	63,088	1,744	10,354	3,433	0	24,758,640
200万円超		5,653	21,379,571	76,750	0	18,250	6,564	1,433	21,482,568
300万円超		3,322	16,874,740	53,860	0	4,049	594	1,175	16,934,418
400万円超		1,872	11,983,036	54,251	0	15,026	2,306	823	12,055,442
550万円超		457	3,652,785	40,657	0	14,231	715	0	3,708,388
700万円超		305	3,133,063	31,127	0	11,196	437	754	3,176,577
1000万円超		281	5,744,406	77,755	91	24,885	1,080	276	5,848,493
平成31年度合計	市民税	36,756	106,383,386	1,319,301	9,509	137,002	17,952	10,242	107,877,392
	府民税	36,745	106,372,849	1,319,301	9,509	137,002	17,951	10,242	107,866,854
平成30年度合計	市民税	36,723	105,029,885	1,374,276	2,991	156,833	35,959	11,097	106,611,041
	府民税	36,713	105,025,240	1,374,275	2,991	156,833	35,959	11,097	106,606,395
平成29年度合計	市民税	36,764	104,558,817	815,609	7,272	42,469	10,698	14,159	105,449,024
	府民税	36,752	104,553,545	815,609	7,272	42,469	10,698	14,158	105,443,751
平成28年度合計	市民税	36,715	103,425,178	962,213	5,469	213,812	28,097	37,366	104,672,135
	府民税	36,705	103,417,041	962,213	5,469	213,811	28,097	37,366	104,700,702
平成27年度合計	市民税	36,369	101,690,760	811,319	11,613	124,846	15,641	40,250	102,694,429
	府民税	36,350	101,677,050	811,319	11,613	124,846	15,641	40,250	102,680,719

(単位:人、千円)

所得控除額	課税標準額						計 (C)
	総所得・山林所得・退職所得金額に係るもの (a)	分離長期譲渡所得金額に係るもの	分離短期譲渡所得金額に係るもの	株式等に係る譲渡所得等の金額に係るもの	上場株式等に係る配当所得等の金額に係るもの	先物取引に係る雑所得等の金額に係るもの	
(B)							
943,382	76,408	365,898	5,563	19,449	1,613	575	469,506
10,619,642	7,329,568	527,985	0	17,047	862	4,874	7,880,336
10,238,913	14,441,127	63,081	1,744	10,347	3,428	0	14,519,727
7,485,333	13,894,251	76,743	0	18,248	6,562	1,431	13,997,235
5,405,521	11,469,227	53,857	0	4,047	592	1,174	11,528,897
3,445,918	8,537,126	54,247	0	15,023	2,305	823	8,609,524
878,413	2,774,377	40,655	0	14,228	715	0	2,829,975
612,956	2,520,115	31,126	0	11,191	435	754	2,563,621
633,572	5,110,849	77,752	90	24,881	1,074	275	5,214,921
40,263,650	66,153,048	1,291,344	7,397	134,461	17,586	9,906	67,613,742
40,256,030	66,150,130	1,291,344	7,397	134,461	17,586	9,906	67,610,824
39,777,752	65,279,617	1,350,521	2,990	153,418	35,653	11,090	66,833,289
39,773,268	65,279,455	1,350,521	2,990	153,418	35,653	11,090	66,833,127
39,475,258	65,100,546	798,992	7,270	42,130	10,675	14,153	65,973,766
39,470,055	65,100,476	798,992	7,270	42,130	10,675	14,153	65,973,696
39,064,531	64,388,728	940,215	5,466	209,321	28,075	35,799	65,607,604
39,056,730	64,388,391	940,215	5,466	209,321	28,075	35,799	65,607,267
38,380,145	63,343,759	784,457	11,610	122,384	15,626	36,448	64,314,284
38,367,377	63,342,817	784,457	11,610	122,384	15,626	36,448	64,313,342

6 個人市民税の課税標準額段階別所得割額等に関する調(つづき)

課税標準額の段階	区分	算出税額						計 (D)
		総所得・山林所得・退職所得分 (b)	分離長期譲渡所得分	分離短期譲渡所得分	株式等に係る譲渡所得等分	上場株式等に係る配当所得等分	先物取引に係る雑所得等分	
10万円以下	市民税	4,523	10,865	300	584	48	17	16,337
10万円超		439,245	15,762	0	511	26	146	455,690
100万円超		866,062	1,892	94	310	103	0	868,461
200万円超		833,424	2,301	0	547	197	43	836,512
300万円超		688,021	1,615	0	121	18	35	689,810
400万円超		512,151	1,625	0	451	69	25	514,321
550万円超		166,445	1,219	0	427	21	0	168,112
700万円超		151,193	934	0	336	13	23	152,499
1000万円超		306,639	2,332	5	746	32	8	309,762
平成30年度合計		市民税	3,967,703	38,545	399	4,033	527	297
	府民税	2,644,528	25,693	266	2,689	352	198	2,673,726
平成29年度合計	市民税	3,915,294	40,501	161	4,603	1,067	332	3,961,958
	府民税	2,609,705	26,994	108	3,069	713	222	2,640,811
平成29年度合計	市民税	3,904,554	23,945	393	1,265	320	424	3,930,901
	府民税	2,602,546	15,961	262	843	214	283	2,620,109
平成28年度合計	市民税	3,861,848	28,198	294	6,278	842	1,075	3,898,535
	府民税	2,574,070	18,793	197	4,186	562	716	2,598,524
平成27年度合計	市民税	3,799,163	23,524	627	3,671	470	1,094	3,828,549
	府民税	2,532,265	15,678	418	2,448	313	729	2,551,851

(単位:人、千円)

税額控除額 (E)					税 額 調 整 額 (F)	配 当 割 除 額 (G)	株 式 等 譲 渡 所 得 割 除 額 (H)	所 得 割 除 額 (D)-(E)-(F)- (G)-(H) (I)	(I)の 構 成 比	平均税率 (b)/(a)
調整控除	配当控除	住宅借入金等特別 税額控除	寄附金税 額控除	外国税額 控除						
1,873	25	3	31	0	5	68	47	14,285	0.4%	5.9%
32,136	143	3,910	931	0	601	222	189	417,558	11.0%	6.0%
22,797	282	26,060	3,933	0	104	401	364	814,520	21.3%	6.0%
8,985	319	28,542	8,462	0	0	382	350	789,472	20.7%	6.0%
4,983	110	6,314	8,764	0	0	96	37	669,506	17.6%	6.0%
2,808	165	67	8,207	0	0	124	33	502,917	13.2%	6.0%
685	94	0	3,605	0	0	111	107	163,510	4.3%	6.0%
456	163	0	5,272	0	0	47	87	146,474	3.8%	6.0%
423	160	0	14,489	0	0	224	241	294,225	7.7%	6.0%
75,146	1,461	64,896	53,694	0	710	1,675	1,455	3,812,467	100.0%	6.0%
50,094	1,064	43,264	36,541	0	473	1,064	970	2,540,256		4.0%
75,563	1,153	58,394	41,621	6	553	2,376	2,529	3,779,763	100.0%	6.0%
50,372	865	38,929	28,612	4	367	1,584	1,686	2,518,392	-	4.0%
76,000	2,719	53,568	29,086	102	477	1,475	1,025	3,766,449	100.0%	6.0%
50,665	2,039	35,712	20,077	68	318	984	684	2,509,562	-	4.0%
76,108	1,883	48,351	17,336	83	583	2,340	2,992	3,748,859	100.0%	6.0%
50,734	1,411	32,234	12,103	55	389	1,557	1,995	2,498,046	-	4.0%
76,005	1,175	43,269	4,399	466	446	2,387	2,214	3,698,188	100.0%	6.0%
50,660	871	28,846	3,490	311	297	1,574	1,476	2,464,326	-	4.0%

市町村税課税状況等の調より

7. 個人市民税の所得控除額の年度別推移

(単位:千円、%)

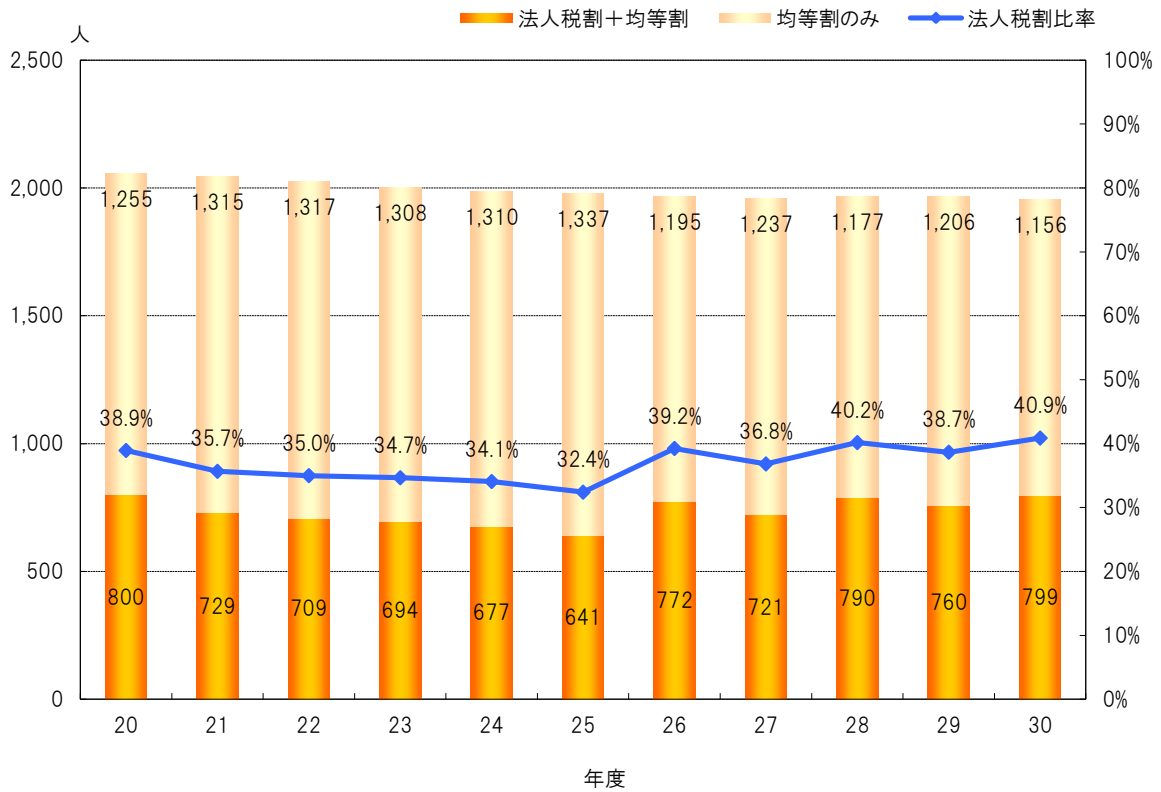
年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		前年 対比		前年 対比		前年 対比		前年 対比		前年 対比
雑損控除	3,559	27.7	5,711	44.4	858	24.1	9,020	1,051.3	8,841	98.0
医療費控除	460,526	105.0	469,980	107.2	483,385	105.0	495,202	102.4	507,495	102.5
社会保険料控除	17,832,337	102.9	18,496,649	106.7	18,932,868	106.2	19,276,385	101.8	19,592,485	101.6
小規模企業共済等掛金控除	227,912	102.2	226,152	101.4	225,173	98.8	266,349	118.3	319,577	120.0
生命保険料控除	1,238,327	103.0	1,287,910	107.1	1,323,570	106.9	1,348,248	101.9	1,364,141	101.2
地震保険料控除	59,624	99.3	61,009	101.6	61,234	102.7	61,878	101.1	60,831	98.3
障害者控除(普通障害)	218,400	95.5	213,200	93.2	213,720	97.9	207,480	97.1	212,680	102.5
障害者控除(特別障害)	186,600	98.1	182,400	95.9	175,200	93.9	171,600	97.9	168,000	97.9
寡婦控除	201,180	104.1	203,820	105.5	207,900	103.3	215,560	103.7	219,180	101.7
寡夫控除	27,560	110.4	23,660	94.8	22,100	80.2	24,700	111.8	22,620	91.6
勤労学生控除	520	皆増	0	皆減	0	皆減	0	皆減	0	皆減
配偶者控除(一般)	2,382,600	94.6	2,329,800	92.5	2,271,060	95.3	2,186,910	96.3	1,964,710	89.8
配偶者控除(老人)	663,860	97.9	652,840	96.2	657,020	99.0	663,480	101.0	664,630	100.2
配偶者特別控除	240,200	95.7	243,030	96.8	235,560	98.1	221,150	93.9	558,180	252.4
扶養控除(一般)	1,077,120	98.5	1,047,420	95.8	1,051,710	97.6	1,040,160	98.9	1,023,990	98.4
扶養控除(特定)	786,600	98.9	754,200	94.9	760,500	96.7	764,550	100.5	753,300	98.5
扶養控除(老人)	190,000	106.6	172,520	96.8	166,060	87.4	172,900	104.1	155,420	89.9
扶養控除(同居老人)	506,700	93.2	504,450	92.8	486,450	96.0	466,200	95.8	470,700	101.0
同居特別障害加算分	74,750	103.8	73,830	102.6	68,770	92.0	67,390	98.0	67,390	100.0
基礎控除	12,001,770	99.9	12,115,950	100.8	12,132,120	101.1	12,118,590	99.9	12,129,480	100.1
合計	38,380,145	100.9	39,064,531	102.7	39,475,258	102.9	39,777,752	100.8	40,263,650	101.2

市町村税課税状況等の調より

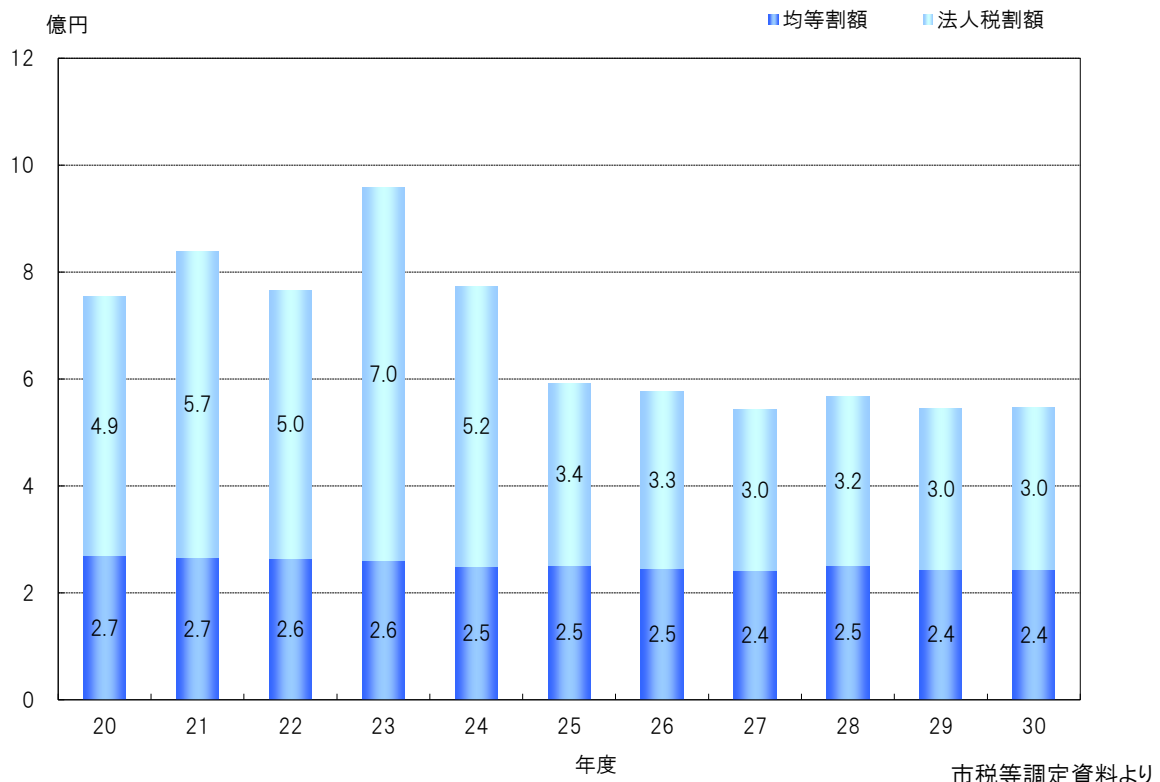


## 8. 法人市民税関係グラフ

### (1) 法人市民税の納税義務者数の推移



### (2) 法人市民税の調定額の推移



市税等調定資料より

9. 法人市民税の納税義務者数の年度別推移

区分		年度					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
均 等 割	資本金等の金額が50億円を超える法人で、市内従業者の数の合計数が50人を超えるもの	9	9	9	10	10	10
	資本金等の金額が10億円を超え、50億円以下である法人で、市内従業者の数の合計数が50人を超えるもの	3	3	3	4	3	3
	資本金等の金額が10億円を超える法人で、市内従業者の数の合計数が50人を以下であるもの	115	113	112	112	108	105
	資本金等の金額が1億円を超え、10億円以下である法人で、従業者の数の合計数が50人を超えるもの	8	6	8	7	8	8
	資本金等の金額が1億円を超え、10億円以下である法人で、従業者の数の合計数が50人以下であるもの	56	56	54	59	59	63
	資本金等の金額が1,000万円を超え、1億円以下である法人で、従業者の数の合計数が50人を超えるもの	24	23	22	25	25	23
	資本金等の金額が1,000万円を超え、1億円以下である法人で、従業者の数の合計数が50人以下であるもの	398	388	373	378	374	372
	資本金等の金額が1,000万円以下の法人で、従業者の数の合計数が50人を超えるもの	12	11	11	8	10	11
	資本金等の金額が1,000万円以下の法人で、従業者の数の合計数が50人以下のもの	1,343	1,358	1,366	1,355	1,359	1,350
	法人でない社団	10	8	9	9	10	10
	合 計	1,978	1,975	1,967	1,967	1,966	1,955
	上記のうち法人税割納税者数		641	772	721	790	760

市町村税課税状況等の調より

10 法人市民税の調定額の年度別推移

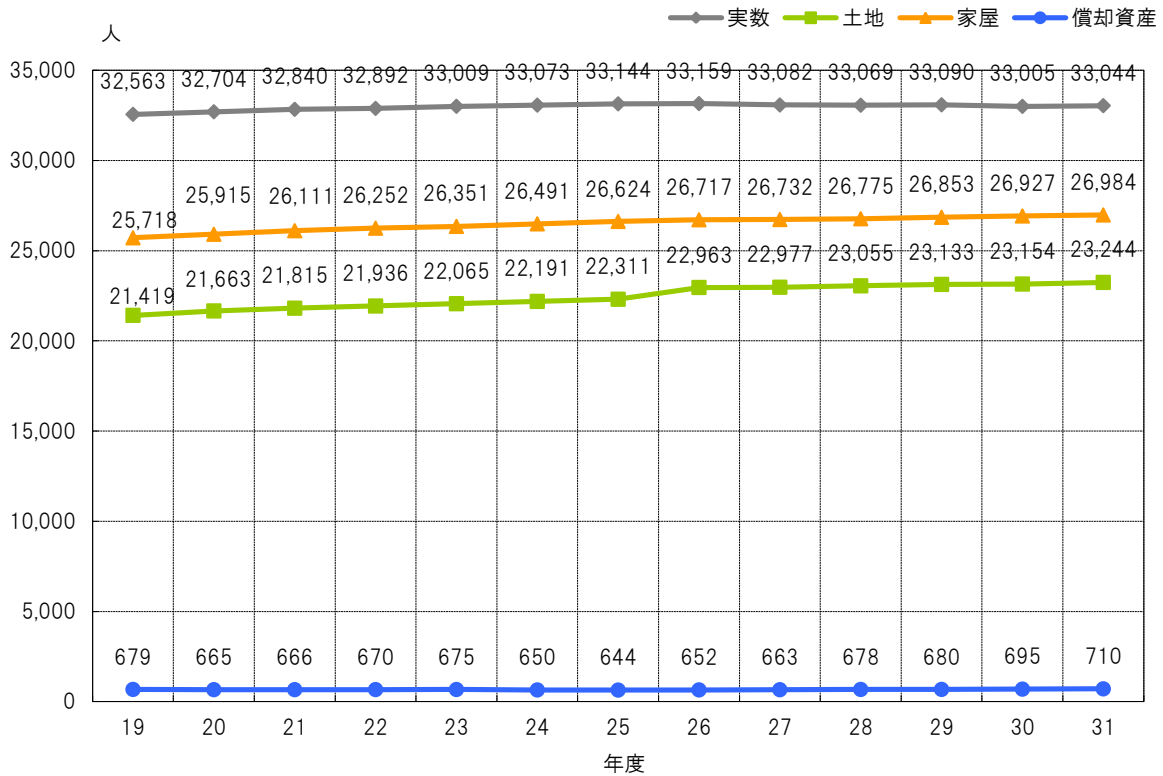
区分		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比				
現 年 度	均 等 割 額	242,367	97.2	240,915	99.4	249,114	103.4	241,388	96.9	241,311	100.0
	法 人 税 割 額	326,859	97.2	297,038	90.9	307,889	103.7	295,787	96.1	296,651	100.3
	計	569,226	97.2	537,953	94.5	557,003	103.5	537,175	96.4	537,962	100.1
過 年 度	均 等 割 額	2,989	152.3	980	32.8	2,795	285.2	2,692	96.3	1,482	55.1
	法 人 税 割 額	3,538	81.5	4,130	116.7	7,562	183.1	4,402	58.2	7,709	175.1
	計	6,527	103.6	5,110	78.3	10,357	202.7	7,094	68.5	9,191	129.6
合 計	均 等 割 額	245,356	97.6	241,895	98.6	251,909	104.1	244,080	96.9	242,793	99.5
	法 人 税 割 額	330,397	97.0	301,168	91.2	315,451	104.7	300,189	95.2	304,360	101.4
	計	575,753	97.3	543,063	94.3	567,360	104.5	544,269	95.9	547,153	100.5

## Ⅲ. 固定資産税

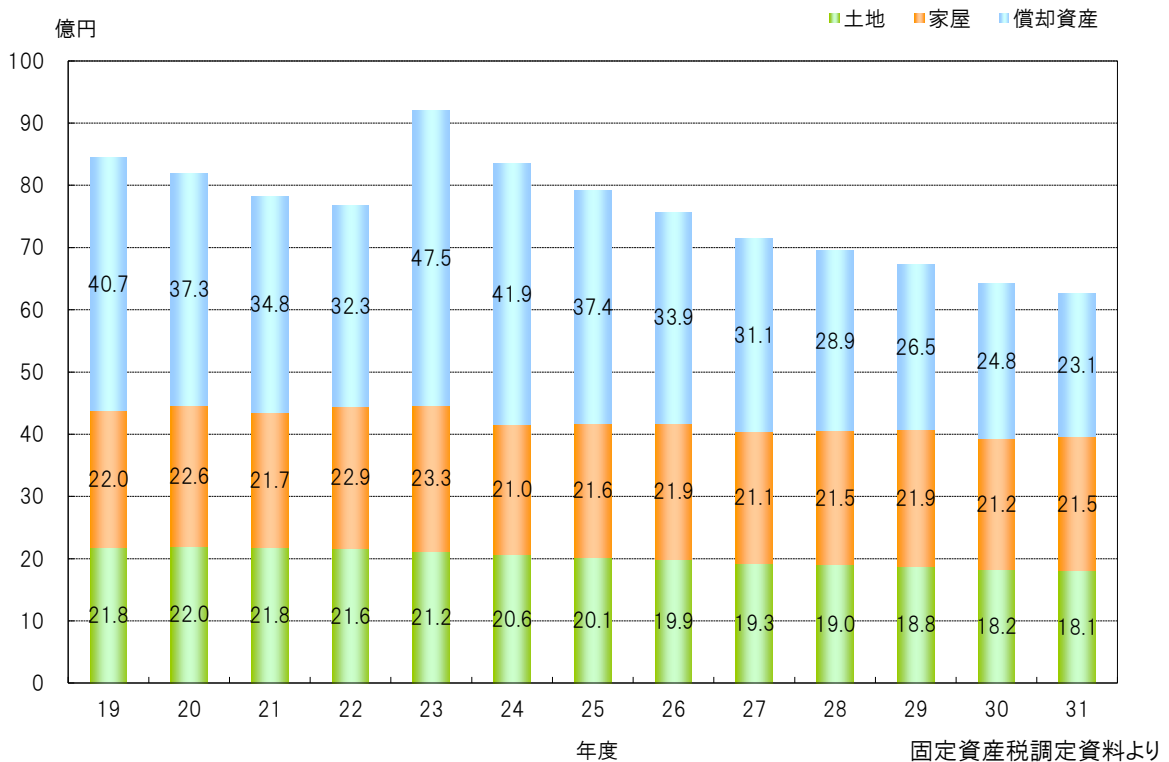


1. 固定資産税関係グラフ

(1) 固定資産税の納税義務者数の推移



(2) 固定資産税の当初調定額の推移



2. 固定資産税の納税義務者数の年度別推移

(単位:人、%)

区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
納税義務者数	土地	22,977	100.1	23,055	100.3	23,133	100.3	23,154	100.1	23,244	100.4
	家屋	26,732	100.1	26,775	100.2	26,853	100.3	26,927	100.3	26,984	100.2
	償却資産	663	101.7	678	102.3	680	100.3	695	102.2	710	102.2
	実数	33,082	99.8	33,069	100.0	33,090	100.1	33,005	99.7	33,044	100.1

当初調定より

3. 固定資産税の当初調定額の年度別推移

(単位:千円、%)

区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
当初調定額	土地	1,926,756	97.0	1,902,568	98.7	1,878,707	98.7	1,822,323	97.0	1,807,544	99.2
	家屋	2,113,540	96.4	2,153,993	101.9	2,190,948	101.7	2,116,660	96.6	2,150,730	101.6
	償却資産	3,106,911	91.7	2,889,370	93.0	2,653,229	91.8	2,477,882	93.4	2,307,488	93.1
	合計	7,147,207	94.5	6,945,931	97.2	6,722,884	96.8	6,416,867	95.4	6,265,763	97.6
備考		平成27年度 評価替え					平成30年度 評価替え				

当初調定より

4. 土地に関する調

(1)地目別評価総地積の年度別推移

(単位:㎡、%)

区分	年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
田	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	12,949,956	99.7	12,891,215	99.5	12,799,971	99.3	12,796,453	100.0	12,767,900	99.8
	免税点未満	822,048	98.5	815,030	99.1	814,010	99.9	831,183	102.1	815,400	98.1
	免税点以上	12,127,908	99.8	12,076,185	99.6	11,985,961	99.3	11,965,270	99.8	11,952,500	99.9
市街化区域田等	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	1,125,865	96.8	1,106,298	98.3	1,088,635	98.4	1,072,639	98.5	1,055,106	98.4
	免税点未満	1,724	83.2	1,724	100.0	1,667	96.7	1,429	85.7	1,467	102.7
	免税点以上	1,124,141	96.8	1,104,574	98.3	1,086,968	98.4	1,071,210	98.6	1,053,639	98.4
畑	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	6,820,848	99.9	6,803,656	99.7	6,791,090	99.8	6,775,084	99.8	6,769,680	99.9
	免税点未満	794,969	98.1	793,508	99.8	795,664	100.3	815,835	102.5	814,224	99.8
	免税点以上	6,025,879	100.2	6,010,148	99.7	5,995,426	99.8	5,959,249	99.4	5,955,456	99.9
市街化区域畑等	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	509,809	99.8	509,678	100.0	509,092	99.9	505,659	99.3	498,493	98.6
	免税点未満	5,948	100.6	5,774	97.1	5,670	98.2	5,474	96.5	5,377	98.2
	免税点以上	503,861	99.8	503,904	100.0	503,422	99.9	500,185	99.4	493,116	98.6
宅地	非課税	2,886,676	100.1	2,890,878	100.1	2,892,826	100.1	2,892,905	100.0	2,893,206	100.0
	総地積	12,533,963	99.9	12,560,851	100.2	12,584,367	100.2	12,602,298	100.1	12,620,184	100.1
	免税点未満	159,573	101.7	160,323	100.5	162,034	101.1	182,092	112.4	183,706	100.9
	免税点以上	12,374,390	99.9	12,400,528	100.2	12,422,333	100.2	12,420,206	100.0	12,436,478	100.1
池沼	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	7,015	100.0	7,015	100.0	7,015	100.0	7,015	100.0	7,015	100.0
	免税点未満	3,294	99.8	3,294	100.0	3,294	100.0	3,370	102.3	3,294	97.7
	免税点以上	3,721	100.2	3,721	100.0	3,721	100.0	3,645	98.0	3,721	102.1
山林	非課税	7,831,200	100.0	7,831,200	100.0	7,831,200	100.0	7,831,200	100.0	7,831,200	100.0
	総地積	62,075,981	100.0	62,124,259	100.1	62,166,960	100.1	62,031,033	99.8	62,024,283	100.0
	免税点未満	6,977,695	98.4	7,010,395	100.5	6,908,431	98.5	6,959,131	100.7	6,923,083	99.5
	免税点以上	55,098,286	100.2	55,113,864	100.0	55,258,529	100.3	55,071,902	99.7	55,101,200	100.1
牧場	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0
	免税点未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点以上	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0	19,545	100.0
原野	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	1,568,064	99.4	1,572,689	100.3	1,576,827	100.3	1,584,640	100.5	1,592,177	100.5
	免税点未満	263,835	99.3	260,234	98.6	261,709	100.6	270,154	103.2	270,077	100.0
	免税点以上	1,304,229	99.4	1,312,455	100.6	1,315,118	100.2	1,314,486	100.0	1,322,100	100.6
雑種地	非課税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総地積	2,626,093	101.8	2,620,115	99.8	2,634,097	100.5	2,626,042	99.7	2,646,023	100.8
	免税点未満	83,467	98.3	85,002	101.8	87,113	102.5	86,978	99.8	92,014	105.8
	免税点以上	2,542,626	101.9	2,535,113	99.7	2,546,984	100.5	2,539,064	99.7	2,554,009	100.6
その他	非課税	231,437,085	100.0	231,182,601	99.9	231,218,375	100.0	231,385,487	100.1	231,405,189	100.0
	総地積	0	0.0		0.0		0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点未満	0	0.0		0.0		0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点以上	0	0.0		0.0		0.0	0	0.0	0	0.0
合計	非課税	242,154,961	100.0	241,904,679	99.9	241,942,401	100.0	242,109,592	100.1	242,129,595	100.0
	総地積	100,237,139	99.9	100,215,321	100.0	100,177,599	100.0	100,020,408	99.8	100,000,406	100.0
	免税点未満	9,112,553	98.5	9,135,284	100.2	9,039,592	99.0	9,155,646	101.3	9,108,642	99.5
	免税点以上	91,124,586	100.1	91,080,037	100.0	91,138,007	100.1	90,864,762	99.7	90,891,764	100.0

概要調書より

(2)地目別決定価格の年度別推移

(単位:千円、%)

区分	年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
田	総額	1,236,841	99.8	1,238,030	100.1	1,228,982	99.3	1,229,585	100.0	1,232,183	100.2
	免税点未満	60,240	98.7	59,570	98.9	59,518	99.9	60,562	101.8	59,105	97.6
	免税点以上	1,176,601	99.8	1,178,460	100.2	1,169,464	99.2	1,169,023	100.0	1,173,078	100.3
	課税標準	1,236,836	99.8	1,238,026	100.1	1,226,489	99.1	1,226,836	100.0	1,229,350	100.2
市街化区域田等	総額	12,108,507	91.1	11,699,158	96.6	11,203,271	95.8	10,676,508	95.3	10,298,718	96.5
	免税点未満	14,795	84.0	14,416	97.4	13,585	94.2	11,950	88.0	11,940	99.9
	免税点以上	12,093,712	91.1	11,684,742	96.6	11,189,686	95.8	10,664,558	95.3	10,286,777	96.5
	課税標準	3,508,101	94.5	3,493,645	99.6	3,386,492	96.9	3,286,996	97.1	3,203,120	97.4
畑	総額	311,416	100.0	310,376	99.7	309,350	99.7	308,286	99.7	308,219	100.0
	免税点未満	29,548	98.5	29,583	100.1	29,560	99.9	30,083	101.8	30,080	100.0
	免税点以上	281,868	100.1	280,793	99.6	279,790	99.6	278,203	99.4	278,138	100.0
	課税標準	311,342	100.0	310,307	99.7	309,286	99.7	308,227	99.7	308,166	100.0
市街化区域畑等	総額	6,880,346	94.6	6,778,471	98.5	6,657,309	98.2	6,408,368	96.3	6,215,996	97.0
	免税点未満	45,028	90.7	39,608	88.0	37,894	95.7	37,008	97.7	35,263	95.3
	免税点以上	6,835,318	94.6	6,738,863	98.6	6,619,415	98.2	6,371,360	96.3	6,180,732	97.0
	課税標準	1,930,556	99.2	1,964,552	101.8	2,014,854	102.6	1,982,123	98.4	1,962,296	99.0
宅地	総額	279,955,439	97.2	277,381,752	99.1	274,070,626	98.8	266,134,650	97.1	264,216,444	99.3
	免税点未満	1,310,395	101.7	1,312,237	100.1	1,324,778	101.0	1,419,487	107.1	1,442,351	101.6
	免税点以上	278,645,044	97.2	276,069,515	99.1	272,745,848	98.8	264,715,163	97.1	262,774,093	99.3
	課税標準	101,256,209	96.7	100,061,289	98.8	98,655,752	98.6	95,734,983	97.0	95,036,408	99.3
池沼	総額	65	92.9	65	100.0	65	100.0	65	100.0	65	100.0
	免税点未満	16	84.2	16	100.0	16	100.0	17	106.3	16	94.1
	免税点以上	49	96.1	49	100.0	49	100.0	48	98.0	49	102.1
	課税標準	65	92.9	65	100.0	65	100.0	65	100.0	65	100.0
山林	総額	947,814	100.0	949,356	100.2	950,207	100.1	949,389	99.9	949,295	100.0
	免税点未満	94,868	98.3	95,098	100.2	94,020	98.9	94,458	100.5	93,709	99.2
	免税点以上	852,946	100.1	854,258	100.2	856,187	100.2	854,931	99.9	855,586	100.1
	課税標準	947,810	100.0	949,353	100.2	950,204	100.1	949,385	99.9	949,293	100.0
牧場	総額	547	100.0	547	100.0	547	100.0	547	100.0	547	100.0
	免税点未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点以上	547	100.0	547	100.0	547	100.0	547	100.0	547	100.0
	課税標準	534	105.3	547	102.4	547	100.0	547	100.0	547	100.0
原野	総額	11,250	94.4	11,270	100.2	11,304	100.3	11,346	100.4	11,393	100.4
	免税点未満	1,814	99.5	1,798	99.1	1,805	100.4	1,861	103.1	1,854	99.6
	免税点以上	9,436	93.5	9,472	100.4	9,499	100.3	9,485	99.9	9,539	100.6
	課税標準	11,250	94.4	11,270	100.2	11,304	100.3	11,346	100.4	11,393	100.4
雑種地	総額	17,020,201	99.7	16,520,556	97.1	16,491,278	99.8	15,817,033	95.9	15,643,688	98.9
	免税点未満	29,497	100.2	30,461	103.3	30,509	100.2	31,814	104.3	31,632	99.4
	免税点以上	16,990,704	99.7	16,490,095	97.1	16,460,769	99.8	15,785,219	95.9	15,612,056	98.9
	課税標準	11,708,490	99.6	11,371,718	97.1	11,355,609	99.9	10,931,690	96.3	10,820,818	99.0
その他	総額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	免税点以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	課税標準	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	総額	318,472,426	97.1	314,889,581	98.9	310,922,939	98.7	301,535,777	97.0	298,876,548	99.1
	免税点未満	1,586,201	100.7	1,582,787	99.8	1,591,685	100.6	1,687,240	106.0	1,705,950	101.1
	免税点以上	316,886,225	97.1	313,306,794	98.9	309,331,254	98.7	299,848,537	97.1	297,170,595	99.1
	課税標準	120,911,193	97.0	119,400,772	98.8	117,910,602	98.8	114,432,198	97.0	113,521,456	99.2

概要調書より



(3)地目別平均価格の年度別推移

(単位:円/㎡、%)

年度 区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
田	平均価格	96	101.1	96	100.0	96	100.0	96	100.0	97	101.0
	最高価格	189	100.0	189	100.0	189	100.0	189	100.0	189	100.0
市街化区域田等	平均価格	10,755	94.1	10,575	98.3	10,291	97.3	9,953	96.7	9,761	98.1
	最高価格	43,740	92.0	41,952	95.9	40,814	97.3	40,268	98.7	39,928	99.2
畑	平均価格	46	100.0	46	100.0	46	100.0	46	100.0	46	100.0
	最高価格	163	100.0	163	100.0	163	100.0	163	100.0	163	100.0
市街化区域畑等	平均価格	13,496	94.8	13,300	98.5	13,077	98.3	12,673	96.9	12,470	98.4
	最高価格	42,164	98.3	41,276	97.9	40,840	98.9	40,624	99.5	40,496	99.7
宅地	平均価格	22,336	97.3	22,083	98.9	21,779	98.6	21,118	97.0	20,936	99.1
	最高価格	89,208	99.7	89,208	100.0	89,208	100.0	89,208	100.0	89,208	100.0
池沼	平均価格	9	90.0	9	100.0	9	100.0	9	100.0	9	100.0
	最高価格	74	100.0	74	100.0	74	100.0	74	100.0	74	100.0
山林	平均価格	15	100.0	15	100.0	15	100.0	15	100.0	15	100.0
	最高価格	66	100.0	66	100.0	66	100.0	66	100.0	66	100.0
牧場	平均価格	28	100.0	28	100.0	28	100.0	28	100.0	28	100.0
	最高価格	28	100.0	28	100.0	28	100.0	28	100.0	28	100.0
原野	平均価格	7	87.5	7	100.0	7	100.0	7	100.0	7	100.0
	最高価格	60	100.0	60	100.0	60	100.0	60	100.0	60	100.0
雑種地	平均価格	6,481	98.0	6,305	97.3	6,261	99.3	6,023	96.2	5,912	98.2
	最高価格	68,093	114.1	68,093	100.0	68,093	100.0	68,002	99.9	68,002	100.0
その他	平均価格	0	0.0	0	0.0		0.0		0.0		0.0
	最高価格	0	0.0	0	0.0		0.0		0.0		0.0
平均価格		3,177	97.1	3,142	98.9	3,104	98.8	3,015	97.1	2,989	99.1

概要調書より

5. 家屋に関する調

(1)棟数・床面積・決定価格の年度別推移

区分		年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
棟数	木造	総数	40,393	99.8	40,351	99.9	40,338	100.0	40,290	99.9	40,201	99.8	
		免税点未満	4,277	98.5	4,171	97.5	4,108	98.5	4,051	98.6	3,963	97.8	
		免税点以上	36,116	100.0	36,180	100.2	36,230	100.1	36,239	100.0	36,238	100.0	
	非木造	総数	7,760	100.6	7,794	100.4	7,827	100.4	7,842	100.2	7,859	100.2	
		免税点未満	61	110.9	59	96.7	55	93.2	61	110.9	58	95.1	
		免税点以上	7,699	100.6	7,735	100.5	7,772	100.5	7,781	100.1	7,801	100.3	
	合計	総数	48,153	100.0	48,145	100.0	48,165	100.0	48,132	99.9	48,060	99.9	
		免税点未満	4,338	98.6	4,230	97.5	4,163	98.4	4,112	98.8	4,021	97.8	
		免税点以上	43,815	100.1	43,915	100.2	44,002	100.2	44,020	100.0	44,039	100.0	
床面積(㎡)	木造	総床面積	3,862,739	100.1	3,868,522	100.1	3,872,231	100.1	3,879,273	100.2	3,884,309	100.1	
		免税点未満	241,556	98.7	234,842	97.2	231,545	98.6	227,983	98.5	223,497	98.0	
		免税点以上	3,621,183	100.2	3,633,680	100.3	3,640,686	100.2	3,651,290	100.3	3,660,812	100.3	
	非木造	総床面積	2,390,221	100.3	2,399,970	100.4	2,410,836	100.5	2,413,552	100.1	2,417,520	100.2	
		免税点未満	2,070	111.0	2,053	99.2	1,912	93.1	2,246	117.5	2,062	91.8	
		免税点以上	2,388,151	100.3	2,397,917	100.4	2,408,924	100.5	2,411,306	100.1	2,415,458	100.2	
	合計	総床面積	6,252,960	100.2	6,268,492	100.2	6,283,067	100.2	6,292,825	100.2	6,301,829	100.1	
		免税点未満	243,626	98.8	236,895	97.2	233,457	98.5	230,229	98.6	225,559	98.0	
		免税点以上	6,009,334	100.2	6,031,597	100.4	6,049,610	100.3	6,062,596	100.2	6,076,270	100.2	
決定価格(千円)	木造	総数	51,100,018	96.4	52,621,630	103.0	54,049,960	102.7	52,454,433	97.0	54,119,085	103.2	
		免税点未満	308,552	99.0	300,315	97.3	295,025	98.2	290,556	98.5	284,794	98.0	
		免税点以上	50,791,466	96.4	52,321,315	103.0	53,754,935	102.7	52,163,877	97.0	53,834,291	103.2	
	非木造	総数	84,999,648	96.4	86,040,218	101.2	86,840,388	100.9	83,656,030	96.3	84,244,654	100.7	
		免税点未満	8,300	107.7	8,122	97.9	7,595	93.5	8,737	115.0	8,245	94.4	
		免税点以上	84,991,348	96.4	86,032,096	101.2	86,832,793	100.9	83,647,293	96.3	84,236,409	100.7	
	合計	総数	136,099,666	96.4	138,661,848	101.9	140,890,348	101.6	136,110,463	96.6	138,363,739	101.7	
		免税点未満	316,852	99.2	308,437	97.3	302,620	98.1	299,293	98.9	293,039	97.9	
		免税点以上	135,782,814	96.4	138,353,411	101.9	140,587,728	101.6	135,811,170	96.6	138,070,700	101.7	
単位当りの価格(円)	木造	総額(イ)	13,229	96.3	13,603	102.8	13,958	102.6	13,522	96.9	13,933	103.0	
		免税点未満	1,277	100.2	1,279	100.2	1,274	99.6	1,274	100.0	1,274	100.0	
		免税点以上	14,026	96.2	14,399	102.7	14,765	102.5	14,286	96.8	14,706	102.9	
	非木造	総額(イ)	35,561	96.1	35,851	100.8	36,021	100.5	34,661	96.2	34,848	100.5	
		免税点未満	4,010	97.0	3,956	98.7	3,972	100.4	3,890	97.9	3,999	102.8	
		免税点以上	35,589	96.1	35,878	100.8	36,046	100.5	34,690	96.2	34,874	100.5	
	合計	総額	21,766	96.2	22,120	101.6	22,424	101.4	21,629	96.5	21,956	101.5	
		免税点	1,301	100.5	1,302	100.1	1,296	99.5	1,300	100.3	1,299	99.9	
		免税点以上	22,595	96.2	22,938	101.5	23,239	101.3	22,401	96.4	22,723	101.4	
提示平均価格(円)	木造	提示平均価格(ロ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		(イ)/(ロ)	-	-	-	-	-	-	-				
	非木造	提示平均価格(ロ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		(イ)/(ロ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

概要調書より

(2) 新增築家屋に関する調

(ア) 棟数の年度別推移

(単位: 棟、%)

区分		年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
木造	新增築分	237	87.5	243	102.5	234	96.3	242	103.4	237	97.9		
	減失分	301	91.2	296	98.3	272	91.9	308	113.2	344	111.7		
	差引増減分	△ 64	-	△ 53	-	△ 38	-	△ 66	-	△ 107	-		
非木造	新增築分	84	125.4	77	91.7	53	68.8	54	101.9	48	88.9		
	減失分	48	64.9	56	116.7	31	55.4	39	125.8	33	84.6		
	差引増減分	36	-	21	-	22	-	15	-	15	-		
合計	新增築分	321	95.0	320	99.7	287	89.7	296	103.1	285	96.3		
	減失分	349	86.4	352	100.9	303	86.1	347	114.5	377	108.6		
	差引増減分	△ 28	-	△ 32	-	△ 16	-	△ 51	-	△ 92	-		

概要調書より

(イ) 床面積の年度別推移

(単位: m<sup>2</sup>、%)

区分		年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
木造	新增築分	26,599	90.0	27,881	104.8	26,503	95.1	29,432	111.1	29,364	99.8		
	減失分	21,694	94.9	21,397	98.6	22,372	104.6	21,771	97.3	22,856	105.0		
	差引増減分	4,905	-	6,484	-	4,131	-	7,661	-	6,508	-		
非木造	新增築分	21,075	89.5	16,202	76.9	10,252	63.3	10,146	99.0	11,439	112.7		
	減失分	10,943	50.9	6,601	60.3	4,135	62.6	6,159	148.9	6,604	107.2		
	差引増減分	10,132	-	9,601	-	6,117	-	3,987	-	4,835	-		
合計	新增築分	47,674	89.7	44,083	92.5	36,755	83.4	39,578	107.7	40,803	103.1		
	減失分	32,637	73.6	27,998	85.8	26,507	94.7	27,930	105.4	29,460	105.5		
	差引増減分	15,037	-	16,085	-	10,248	-	11,648	-	11,343	-		

概要調書より

(ウ) 評価額の年度別推移

(単位: 千円、%)

区分		年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
木造	新增築分	1,573,287	93.0	1,631,023	103.7	1,549,879	95.0	1,808,325	116.7	1,764,895	97.6		
	減失分	106,191	107.5	112,685	106.1	120,063	106.5	106,435	88.6	94,956	89.2		
	差引増減分	1,467,096	-	1,518,338	-	1,429,816	-	1,701,890	-	1,669,939	-		
非木造	新增築分	1,374,029	104.0	1,201,483	87.4	733,249	61.0	698,173	95.2	837,294	119.9		
	減失分	335,050	46.0	161,564	48.2	147,839	91.5	163,391	110.5	246,408	150.8		
	差引増減分	1,038,979	-	1,039,919	-	585,410	-	534,782	-	590,886	-		
合計	新增築分	2,947,316	97.9	2,832,506	96.1	2,283,128	80.6	2,506,498	109.8	2,602,189	103.8		
	減失分	441,241	53.4	274,249	62.2	267,902	97.7	269,826	100.7	341,364	126.5		
	差引増減分	2,506,075	-	2,558,257	-	2,015,226	-	2,236,672	-	2,260,825	-		

概要調書より

(3)新築住宅に対する軽減税額の年度別推移

(単位:棟、㎡、千円、%)

区分		年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		戸数	床面積	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
対項 すの法 る規附 軽減則 に第 税よ1 額る5 新条 築の 住宅6 第に1	戸数	714	107.4	705	98.7	711	100.9	688	96.8	659	95.8		
	床面積	66,282	103.4	64,274	97.0	64,447	100.3	63,670	98.8	62,065	97.5		
	軽減税額(A)	31,480	103.2	31,832	101.1	32,069	100.7	30,528	95.2	30,860	101.1		
す(項 中法 の規附 軽減則 層に第 税耐1 額火よ 建る5 築新条 物築の )住宅6 に宅第 対2	戸数	18	120.0	45	250.0	54	120.0	81	150.0	125	154.3		
	床面積	1,480	106.3	2,866	193.6	3,085	107.6	4,469	144.9	6,948	155.5		
	軽減税額(B)	799	105.7	1,834	229.5	2,060	112.3	3,003	145.8	4,830	160.8		
良項 住宅法 に規附 対に第 すよ1 るる5 軽減新 税築の 額長7 期第 優1	戸数	399	115.0	380	95.2	338	88.9	311	92.0	291	93.6		
	床面積	45,133	114.5	42,839	94.9	38,111	89.0	34,730	91.1	32,339	93.1		
	軽減税額(A)	21,054	109.0	20,671	98.2	19,025	92.0	16,853	88.6	16,395	97.3		
物良項 )住宅法 に規附 対(定則 す中第 る高よ1 軽減層5 税耐新 額火築の 建長7 築期第 優2	戸数	2	100.0	3	150.0	3	100.0	2	66.7	3	150.0		
	床面積	240	100.0	346	144.2	345	99.7	225	65.2	346	153.8		
	軽減税額(B)	114	93.4	160	140.4	160	100.0	84	52.5	167	198.8		
軽減税額合計 (A)+(B) (千円)		53,447	105.4	54,497	102.0	53,314	97.8	50,468	94.7	52,252	103.5		

※地方税法附則第15条の7の規定による、新築長期優良住宅に対する税額軽減は平成22年度より。

概要調書より

6. 償却資産の決定価格の年度別推移

(単位:千円、%)

年度 区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度			
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比				
市長決定分	構築物	決定価格	8,198,956	94.1	8,351,868	101.9	8,359,971	100.1	8,176,757	97.8	8,027,781	98.2	
		課税標準	8,137,845	94.2	8,300,867	102.0	8,300,579	100.0	8,118,179	97.8	7,979,696	98.3	
	機械及び装置	決定価格	17,401,481	100.1	18,300,470	105.2	17,907,173	97.9	18,904,643	105.6	18,171,498	96.1	
		課税標準	17,088,686	100.0	17,825,268	104.3	17,529,457	98.3	18,484,890	105.5	17,865,790	96.7	
	船舶	決定価格	246,005	75.3	261,533	106.3	312,942	119.7	510,496	163.1	341,290	66.9	
		課税標準	154,986	78.9	155,294	100.2	202,448	130.4	335,842	165.9	232,490	69.2	
	車両運搬具	決定価格	305,199	144.1	339,172	111.1	350,189	103.2	308,912	88.2	404,618	131.0	
		課税標準	305,199	144.1	339,172	111.1	350,189	103.2	308,912	88.2	404,618	131.0	
	工具・器具・備品	決定価格	4,527,187	96.0	5,921,529	130.8	5,179,532	87.5	5,073,934	98.0	5,054,347	99.6	
		課税標準	4,522,265	96.1	5,919,940	130.9	5,178,665	87.5	5,073,545	98.0	5,051,338	99.6	
	小計	決定価格	30,678,828	97.9	33,174,572	108.1	32,109,807	96.8	32,974,742	102.7	31,999,534	97.0	
		課税標準	30,208,981	97.9	32,540,541	107.7	31,561,338	97.0	32,321,368	102.4	31,533,932	97.6	
	法389条関係	総務大臣配分	決定価格	175,364,613	89.1	157,572,385	89.9	144,434,849	91.7	132,316,612	91.6	120,913,546	91.4
			課税標準	164,022,870	90.7	148,092,969	90.3	134,310,888	90.7	122,626,116	91.3	112,773,425	92.0
知事配分		決定価格	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
		課税標準	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
小計		決定価格	175,364,613	89.1	157,572,385	89.9	144,434,849	91.7	132,316,612	91.6	120,913,546	91.4	
		課税標準	164,022,870	90.7	148,092,969	90.3	134,310,888	90.7	122,626,116	91.3	112,773,425	92.0	
合計	決定価格	206,043,441	90.3	190,746,957	92.6	176,544,656	92.6	165,291,354	93.6	152,913,080	92.5		
	課税標準	194,231,851	91.7	180,633,510	93.0	165,872,226	91.8	154,947,484	93.4	144,307,357	93.1		

概要調書より

7. 国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する調

(1) 資産別交付金及び納付金の年度別推移

(単位:千円、%)

年度 区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		前年 度比		前年 度比		前年 度比		前年 度比		前年 度比	
台帳 価格	土地	7,556,963	100.1	5,810,771	76.9	5,421,989	93.3	5,154,124	95.1	5,015,367	97.3
	家屋	9,199,027	98.9	8,690,347	94.5	8,093,915	93.1	7,889,658	97.5	8,177,717	103.7
	資償 産却	157,203	86.8	114,239	72.7	92,162	80.7	78,295	85.0	103,367	132.0
	合計	16,913,193	99.3	14,615,357	86.4	13,608,066	93.1	13,122,077	96.4	13,296,451	101.3
算定標準額		5,785,840	98.4	5,121,128	88.5	4,777,597	93.3	4,605,547	96.4	4,715,017	102.4
調定額		81,001	98.4	71,695	88.5	66,886	93.3	64,477	96.4	66,009	102.4

(2) 機関別交付金の年度別推移

(単位:千円、%)

年度 区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
		前年 度比		前年 度比		前年 度比		前年 度比		前年 度比		
交付 金	国	件数	7	100.0	7	100.0	7	100.0	7	100.0	7	100.0
		金額	39,974	95.2	31,020	77.6	26,299	84.8	24,588	93.5	23,953	97.4
	京 都 府	件数	2	100.0	2	100.0	2	100.0	2	100.0	2	100.0
		金額	41,027	101.7	40,675	99.1	40,587	99.8	39,889	98.3	42,056	105.4
	合 計	件数	9	100.0	9	100.0	9	100.0	9	100.0	9	100.0
		金額	81,001	98.4	71,695	88.5	66,886	93.3	64,477	96.4	66,009	102.4

税務課調

8. 固定資産評価審査状況等の年度別推移

(単位:人、件、筆、棟)

区分		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
閲覧(縦覧)者数※	土地		3	3	1	7	3
	家屋		1	0	0	0	1
	償却		0	0	0	0	0
	合計		4	3	1	7	4
	(内実人数)		(4)	(3)	(1)	(7)	(3)
審査申出件数	受理	土地	0	2	0	1	2
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	2	0	1	2
	(取下)却下	土地	0	0	0	0	0
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
	合計	土地	0	2	0	1	2
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	2	0	1	2
審査決定件数	却下件数	土地	0	0	0	1	0
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	1	0
	棄却件数	土地	0	2	0	0	2
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	2	0	0	2
	認容件数	土地	0	0	0	0	0
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
	合計	土地	0	2	0	1	2
		家屋	0	0	0	0	0
		償却	0	0	0	0	0
		計	0	2	0	1	2

※平成21年度からは名寄帳発行分を含みません。

税務課調



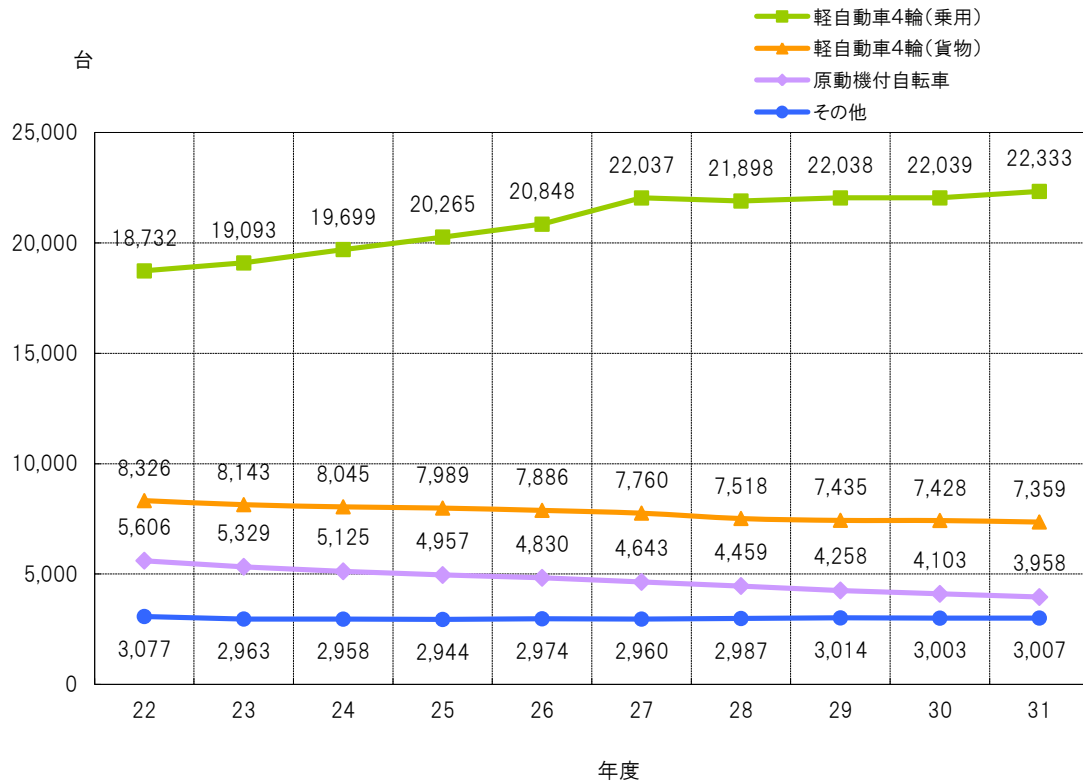


## IV. その他の市税

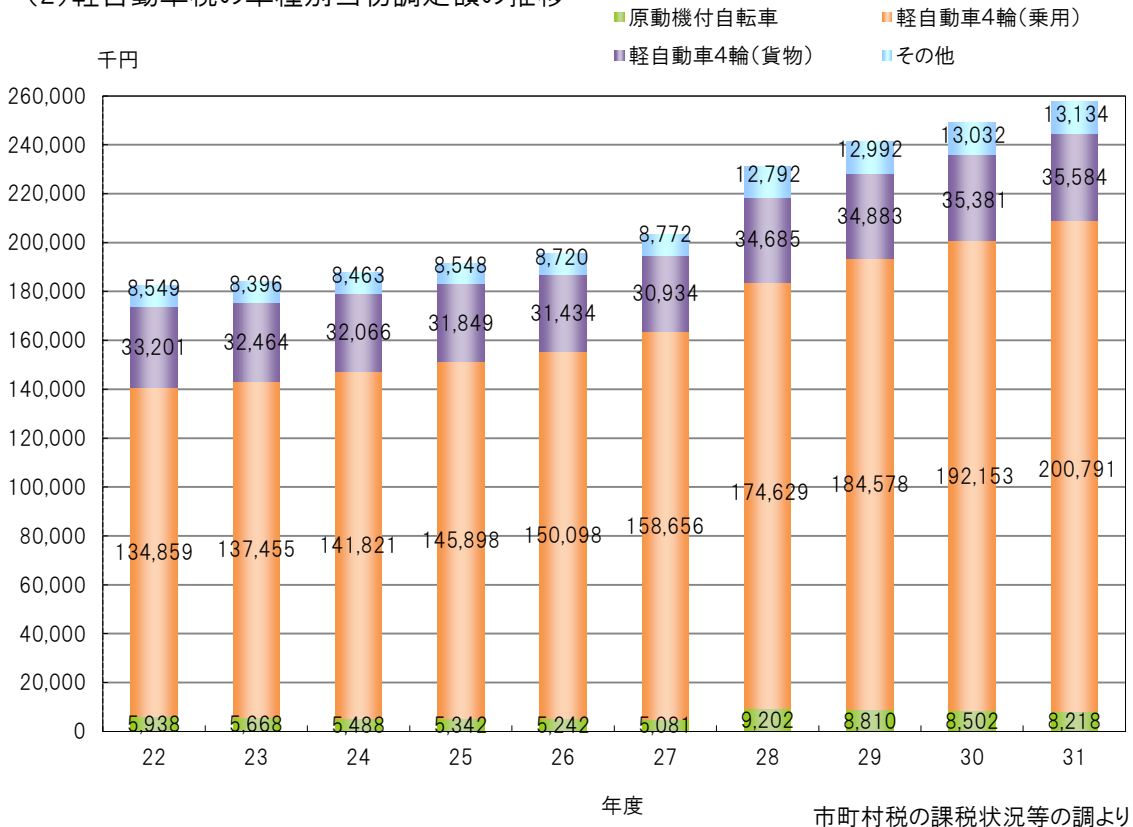


1. 軽自動車税関係グラフ

(1) 軽自動車税の車種別課税台数の推移



(2) 軽自動車税の車種別当初調定額の推移



市町村税の課税状況等の調より

## 2. 軽自動車税の車種別課税台数の年度別推移

(単位:台、%)

区分 車種		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度			
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		
原動機付自転車	50cc以下	3,736	94.3	3,542	94.8	3,326	93.9	3,159	95.0	2,993	94.7		
	50cc超 90cc以下	370	97.4	363	98.1	353	97.2	351	99.4	349	99.4		
	90cc超 125cc以下	491	111.1	506	103.1	531	104.9	548	103.2	573	104.6		
	ミニカー	46	97.9	48	104.3	48	100.0	45	93.8	43	95.6		
	小計	4,643	96.1	4,459	96.0	4,258	95.5	4,103	96.4	3,958	96.5		
軽自動車	二輪車	833	100.1	840	100.8	877	104.4	874	99.7	884	101.1		
	三輪車	3	100.0	4	133.3	3	75.0	3	100.0	3	100.0		
	四輪車	乗用	営業用	6	120.0	6	100.0	7	116.7	7	100.0	6	85.7
			自家用	22,031	105.7	21,892	99.4	22,031	100.6	22,032	100.0	22,327	101.3
	貨物	営業用	106	96.4	103	97.2	99	96.1	99	100.0	105	106.1	
		自家用	7,654	98.4	7,415	96.9	7,336	98.9	7,329	99.9	7,254	99.0	
小計		30,633	103.6	30,260	98.8	30,353	100.3	30,344	100.0	30,579	100.8		
小型特殊自動車	農耕用	797	95.0	770	96.6	739	96.0	714	96.6	688	96.4		
	特殊作業用	259	105.3	273	105.4	271	99.3	281	103.7	299	106.4		
	小計	1,056	97.3	1,043	98.8	1,010	96.8	995	98.5	987	99.2		
二輪の小型自動車		1,068	101.3	1,100	103.0	1,124	102.2	1,131	100.6	1,133	100.2		
合計		37,400	102.4	36,862	98.6	36,745	99.7	36,573	99.5	36,657	100.2		

市町村税の課税状況等の調より

## 3. 軽自動車税の車種別当初調定額の年度別推移

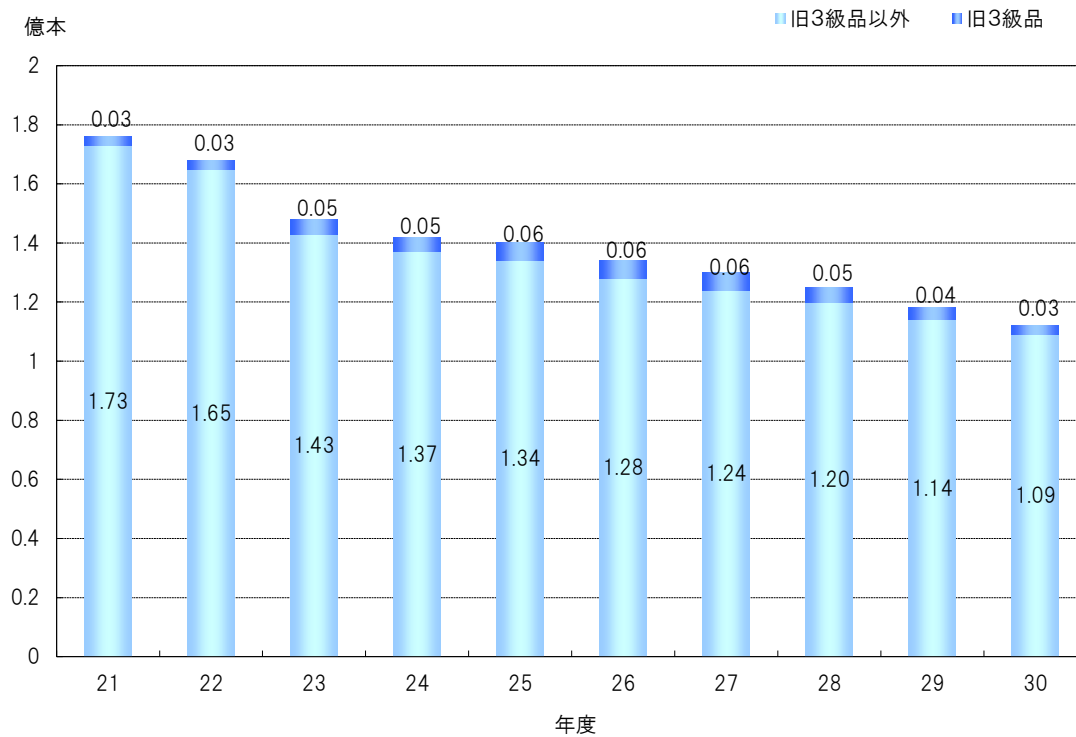
(単位:千円、%)

車種		区分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		
					前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
原動機付自転車		50cc以下		3,736	94.3	7,084	189.6	6,652	93.9	6,318	95.0	5,986	94.7	
		50cc超 90cc以下		444	97.4	726	163.5	706	97.2	702	99.4	698	99.4	
		90cc超 125cc以下		786	111.2	1,214	154.5	1,274	104.9	1,315	103.2	1,375	104.6	
		ミニカー		115	97.5	178	154.8	178	100.0	167	93.8	159	95.2	
		小計		5,081	96.9	9,202	181.1	8,810	95.7	8,502	96.5	8,218	96.7	
軽自動車		二輪車		1,999	100.1	3,024	151.3	3,157	104.4	3,146	99.7	3,182	101.1	
		三輪車		9	100.0	18	200.0	14	77.8	14	100.0	14	100.0	
	四輪車	乗用	営業用		33	117.9	35	106.1	38	108.6	44	115.8	36	81.8
			自家用		158,623	105.7	174,594	110.1	184,540	105.7	192,109	104.1	200,755	104.5
	四輪車	貨物	営業用		318	96.4	327	102.8	317	96.9	330	104.1	356	107.9
			自家用		30,616	98.4	34,358	112.2	34,566	100.6	35,051	101.4	35,228	100.5
	小計		191,598	104.4	212,356	110.8	222,632	104.8	230,694	103.6	239,571	103.8		
小型特殊自動車		農耕用		1,275	95.0	1,540	120.8	1,478	96.0	1,428	96.6	1,376	96.4	
		特殊作業用		1,217	105.3	1,610	132.3	1,599	99.3	1,658	103.7	1,764	106.4	
		小計		2,492	99.8	3,150	126.4	3,077	97.7	3,086	100.3	3,140	101.7	
	二輪の小型自動車		4,272	101.3	6,600	154.5	6,744	102.2	6,786	100.6	6,798	100.2		
	合計		203,443	104.1	231,308	113.7	241,263	104.3	249,068	103.2	257,727	103.5		

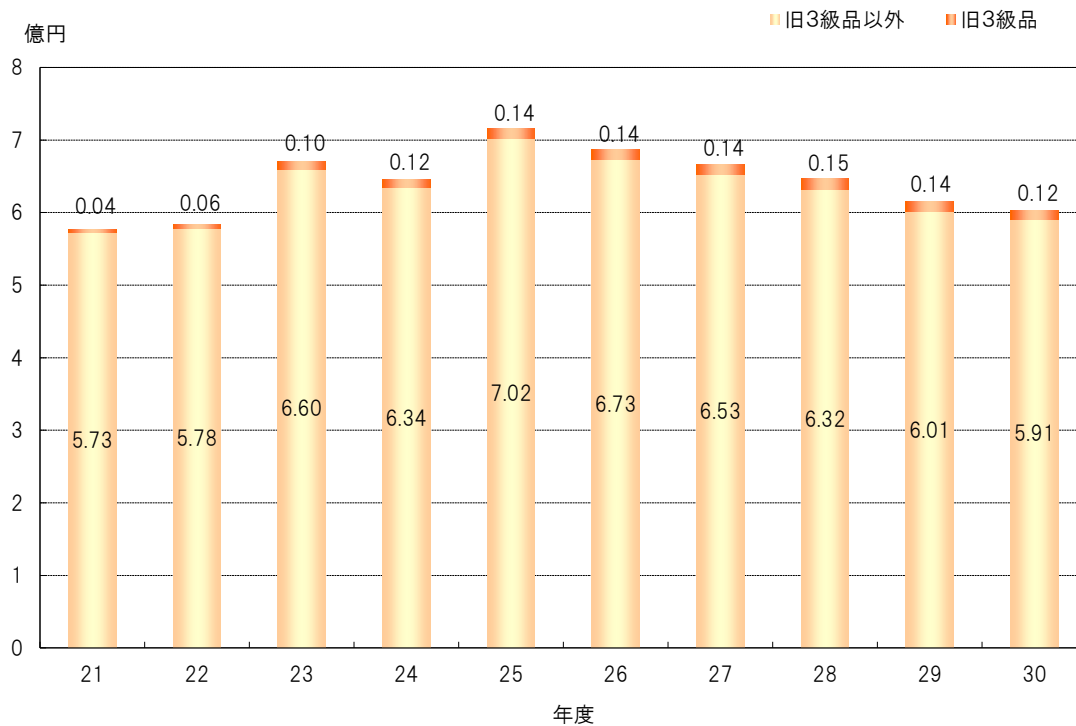
市町村税の課税状況等の調より

## 4. 市たばこ税関係グラフ

## (1) 売渡本数の推移



## (2) 調定額(決算額)の推移



## 5. 市たばこ税の年度別推移

(単位:円、本、%)

項目		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
旧3級品以外	売渡本数		127,812,752	124,090,955	120,073,791	114,309,127	109,181,995
	前年対比		94.8	97.1	96.8	95.2	95.5
	調定額		672,550,700	652,966,606	631,828,290	601,494,626	593,111,314
	前年対比		95.8	97.1	96.8	95.2	98.6
旧3級品	売渡本数		5,761,940	5,681,940	5,172,640	4,088,700	3,116,740
	前年対比		100.3	98.6	91.0	79.0	76.2
	調定額		14,376,039	14,176,443	14,918,337	13,544,802	12,282,790
	前年対比		101.3	98.6	105.2	90.8	90.7
合計	売渡本数		133,574,692	129,772,895	125,246,431	118,397,827	112,298,735
	前年対比		95.0	97.2	96.5	94.5	94.8
	調定額		686,926,739	667,143,049	646,746,627	615,039,428	605,394,104
	前年対比		95.9	97.1	96.9	95.1	98.4
税率	旧3級品以外		平成25年4月分より 5,262円/1,000本				平成30年9月分まで 5,262円/1,000本 平成30年10月1日から 5,692円/1,000本
	旧3級品		平成25年4月分より 2,495円/1,000本		平成28年4月分より 2,925円/1,000本	平成29年4月分より 3,355円/1,000本	平成30年4月分より 4,000円/1,000本



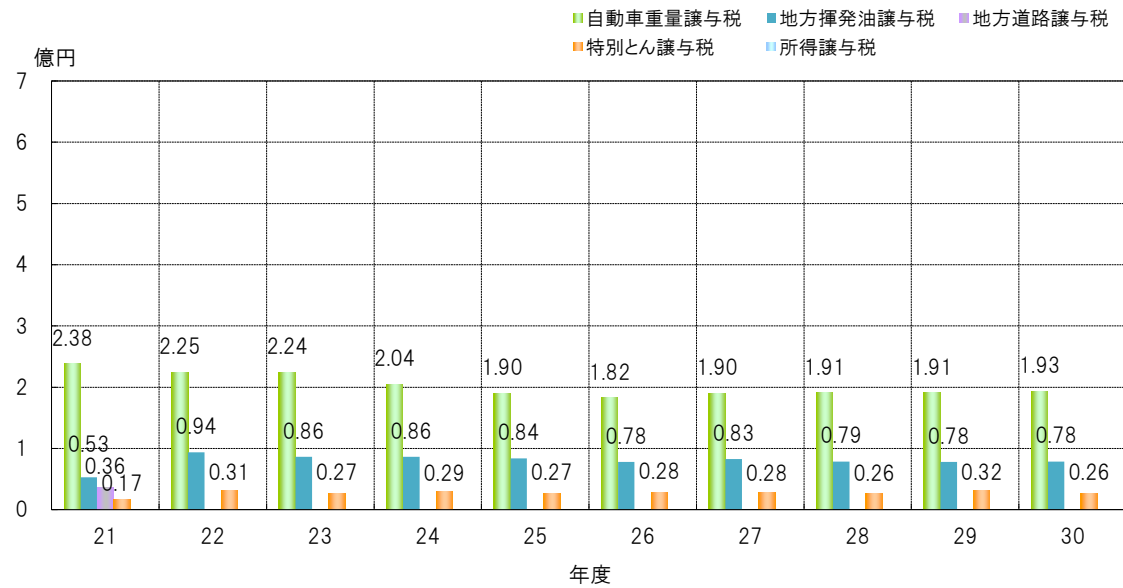


# V. 譲与税・交付金

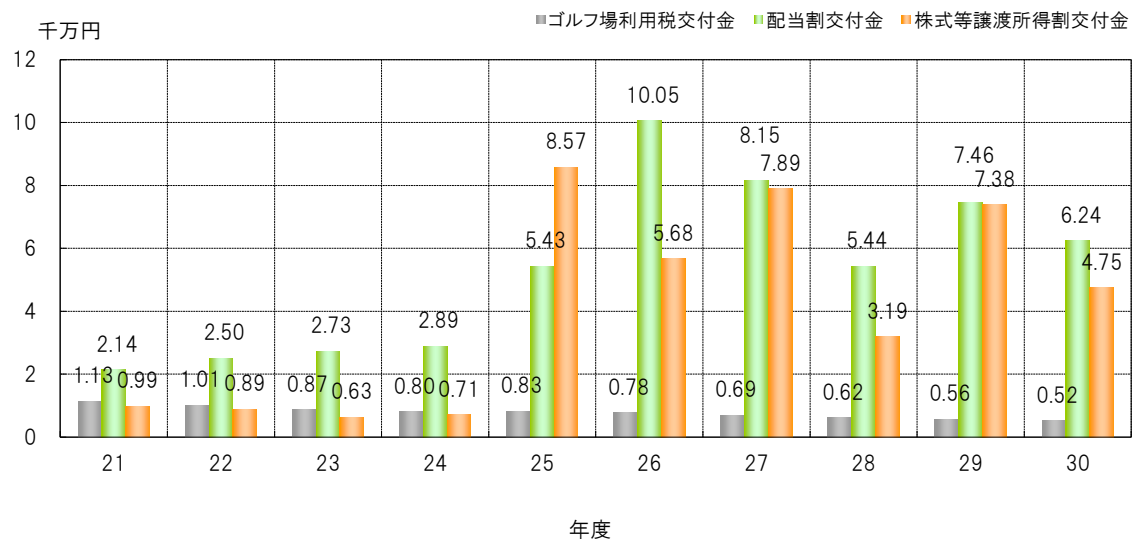
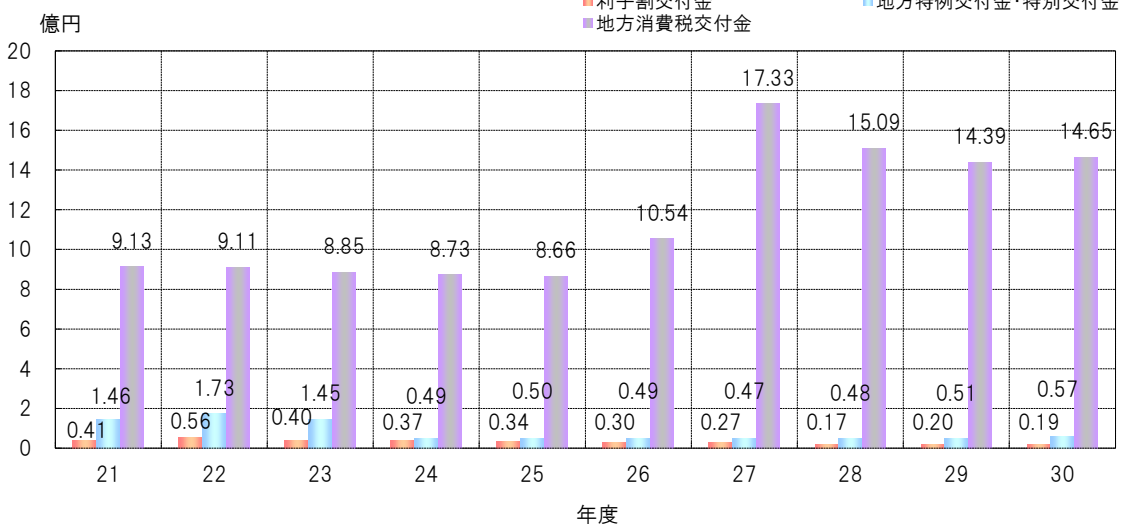


## 1. 地方譲与税・交付金関係グラフ

### (1) 地方譲与税の推移



### (2) 交付金の推移



## 2. 地方譲与税の年度別推移

(単位:千円、%)

年度 区分	年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
自動車重量譲与税	6月譲与	50,214	91.7	53,438	106.4	52,134	97.6	55,884	107.2	50,329	90.1
	11月譲与	74,399	95.6	79,539	106.9	77,618	97.6	79,003	101.8	78,840	99.8
	3月譲与	57,765	100.4	56,895	98.5	60,923	107.1	56,000	91.9	64,133	114.5
	合計	182,378	95.9	189,872	104.1	190,675	100.4	190,887	100.1	193,302	101.3
地方揮発油譲与税	6月譲与	23,778	98.2	25,999	109.3	22,776	87.6	22,575	99.1	21,958	97.3
	11月譲与	29,922	97.0	26,260	87.8	33,279	126.7	32,566	97.9	31,820	97.7
	3月譲与	24,251	84.8	30,577	126.1	22,620	74.0	22,723	100.5	24,692	108.7
	合計	77,951	93.2	82,836	106.3	78,675	95.0	77,864	99.0	78,470	100.8
特別とん譲与税	9月譲与	10,723	83.1	14,373	134.0	10,231	71.2	17,214	168.3	13,213	76.8
	3月譲与	17,125	121.3	14,053	82.1	15,591	110.9	14,286	91.6	12,947	90.6
	合計	27,848	103.1	28,426	102.1	25,822	90.8	31,500	122.0	26,160	83.0
合計		288,177	95.8	301,134	104.5	295,172	98.0	300,251	101.7	297,932	99.2

※地方揮発油譲与税は平成21年度から。(地方道路譲与税は地方揮発油譲与税に改名)

## 3. 交付金の年度別推移

(単位:千円、%)

区分		年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
				前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
利子割交付金	8月交付	14,480	93.7	13,852	95.7	5,270	38.0	7,453	141.4	7,279	97.7		
	12月交付	6,485	77.4	6,671	102.9	6,419	96.2	7,654	119.2	7,483	97.8		
	3月交付	8,961	84.6	6,960	77.7	5,040	72.4	4,947	98.2	3,921	79.3		
	合計	29,926	86.9	27,483	91.8	16,729	60.9	20,054	119.9	18,683	93.2		
配当割交付金	8月交付	17,454	172.3	17,918	102.7	15,918	88.8	17,622	110.7	18,097	102.7		
	12月交付	3,603	195.0	2,665	74.0	2,697	101.2	3,227	119.7	2,967	91.9		
	3月交付	79,490	188.0	60,928	76.6	35,767	58.7	53,770	150.3	41,313	76.8		
	合計	100,547	185.3	81,511	81.1	54,382	66.7	74,619	137.2	62,377	83.6		
株式等譲渡所得割交付金	8月交付	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	12月交付	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	3月交付	56,759	66.2	78,905	139.0	31,865	40.4	73,828	231.7	47,525	64.4		
	合計	56,759	66.2	78,905	139.0	31,865	40.4	73,828	231.7	47,525	64.4		
地方消費税交付金	6月交付	264,372	123.9	314,798	119.1	378,767	120.3	345,203	91.1	359,127	104.0		
	9月交付	314,342	108.8	697,337	221.8	487,532	69.9	471,228	96.7	463,837	98.4		
	12月交付	180,318	134.8	310,066	172.0	274,504	88.5	255,274	93.0	259,832	101.8		
	3月交付	294,991	128.3	410,975	139.3	368,580	89.7	367,316	99.7	382,594	104.2		
	合計	1,054,023	121.7	1,733,176	164.4	1,509,383	87.1	1,439,021	95.3	1,465,390	101.8		
ゴルフ場利用税交付金	8月交付	3,509	103.4	2,677	76.3	2,446	91.4	2,308	94.4	2,120	91.9		
	12月交付	3,248	92.9	3,011	92.7	2,587	85.9	2,386	92.2	2,152	90.2		
	3月交付	1,013	71.7	1,252	123.6	1,135	90.7	936	82.5	924	98.7		
	合計	7,770	93.6	6,940	89.3	6,168	88.9	5,630	91.3	5,196	92.3		
地方特例交付金	4月交付	23,937	100.2	24,508	102.4	24,551	100.2	25,869	105.4	29,602	114.4		
	9月交付	25,210	95.0	22,829	90.6	23,485	102.9	25,052	106.7	27,318	109.0		
	11月交付(追加)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	合計	49,147	97.5	47,337	96.3	48,036	101.5	50,921	106.0	56,920	111.8		

## 4. 地方譲与税の譲与基準

税 目 等	譲与基準及び譲与時期
<b>自動車重量譲与税</b> ・昭和46年5月創設 [譲与団体] ・市町村 [使途] (平成20年度まで) ・道路に関する費用 (平成21年度以降) ・条件、制限なし	*自動車重量税の収入額の1000分の407に相当する額を自動車重量譲与税とする。 *自動車重量譲与税の2分の1を市町村の道路の延長で、他の2分の1を道路の面積であん分して譲与する。 *譲与時期 6月(2月～4月收入分)、11月(5月～9月收入分)、3月(10月～1月收入分)
<b>特別とん譲与税</b> ・昭和32年4月創設 [譲与団体] ・開港所在市町村 [使途] ・条件、制限なし	*特別とん税の収入額に相当する額を特別とん譲与税とし、開港に係る港湾施設が設置されている市町村に譲与する。 *譲与時期 9月(3月～8月收入分)、3月(9月～2月收入分)
<b>地方揮発油譲与税</b> ・平成21年4月創設 ※旧地方道路譲与税 [譲与団体] ・都道府県 ・市町村 [使途] ・条件、制限なし	*地方揮発油税の収入額に相当する額を地方揮発油譲与税とする。 *地方揮発油譲与税の100分の42に相当する額を、市町村の道路の延長及び面積であん分して市町村に譲与する。 (100分の58に相当する額は都道府県及び指定都市) *譲与時期 6月(3月～5月收入分)、11月(6月～10月收入分)、3月(11月～2月收入分)

## 5. 交付金の交付基準

税目等	交付基準及び交付時期
<b>利子割交付金</b> ・昭和63年4月創設  [交付団体] ・市町村	＊道府県に納入された利子割相当額に、政令で定める率（100分99）を乗じて得た額の5分の3相当額を利子割交付金の総額とする。 ＊利子割交付金の総額を、当該道府県内の市町村に係る個人道府県民税の額であん分して交付する。  ＊道府県民税利子割の概要 ・課税標準 支払を受けるべき利子等の額 ・税率 100分の5  ＊交付時期 8月（前年度3月～7月收入分）、12月（8月～11月收入分）、3月（12月～2月收入分）
<b>配当割交付金</b> ・平成16年1月創設  [交付団体] ・市町村	＊道府県に納入された配当割相当額に、政令で定める率（100分の99）を乗じて得た額の5分の3相当額を、配当割交付金の総額とする。 ＊配当割交付金の総額を、当該道府県内の市町村に係る個人道府県民税の額であん分して交付する。  ＊道府県民税配当割の概要 ・課税標準 支払を受けるべき特定配当等の額 ・税率 100分の5 ※H16.1.1～H25.12.31の間は、100分の3  ＊交付時期 8月（前年度3月～7月收入分）、12月（8月～11月收入分）、3月（12月～2月收入分）
<b>株式等譲渡所得割交付金</b> ・平成16年1月創設  [交付団体] ・市町村	＊道府県に納入された株式譲渡所得割相当額に、政令で定める率（100分の99）を乗じて得た額の5分の3相当額を、株式譲渡所得割交付金の総額とする。 ＊株式譲渡所得割交付金の総額を、当該道府県内の市町村に係る個人道府県民税の額であん分して交付する。  ＊道府県民税株式譲渡所得割の概要 ・課税標準 支払を受けるべき特定株式譲渡所得等の額 ・税率 100分の5 ※H16.1.1～H25.12.31の間は、100分の3  ＊交付時期 3月（3月～2月收入分）
<b>地方消費税交付金</b> ・平成9年4月創設  [交付団体] ・市町村	＊道府県に納付された地方消費税相当額につき、各道府県の消費に相当する額に応じて清算を行った後の金額の2分の1を地方消費税交付金の総額とする。 ＊従来分に相当する額の2分の1を市町村の人口で、他の2分の1を従業者数であん分して交付する。 ＊引上げ分に相当する額を、市町村の人口であん分して交付する。  ＊地方消費税の概要 ・課税標準 消費税額 ・税率 平成26年3月31日まで100分の25（従来分） 平成26年4月1日から令和元年9月30日まで63分の17 }（引上げ分） 令和元年10月1日から75分の22  ＊交付時期 6月（2月～4月收入分）、9月（5月～7月收入分）、12月（8月～10月收入分）、3月（11月～1月收入分）
<b>ゴルフ場利用税交付金</b> ・平成元年4月創設  [交付団体] ・ゴルフ場所在市町村	＊ゴルフ場所在市町村に対し、当該市町村に所在するゴルフ場に係るゴルフ場利用税の10分の7相当額を交付する。  ＊ゴルフ場利用税の概要 ・1人/日のゴルフ場の利用につき、600円～1,200円 ・利用者は、舞鶴市と高浜町であん分する。（舞鶴市分：0.9941）  ＊交付時期 8月（3月～7月收入分）、12月（8月～11月收入分）、3月（12月～2月收入分）
<b>地方特例交付金</b>  ・平成11年4月創設  [交付団体] ・都道府県 ・市町村	＊地方特例交付金 個人住民税における地方公共団体の減収を補てんするため、地方公共団体の住宅借入金等特別税額控除見込額等を基礎として算定する。  ＊交付時期 4月、9月



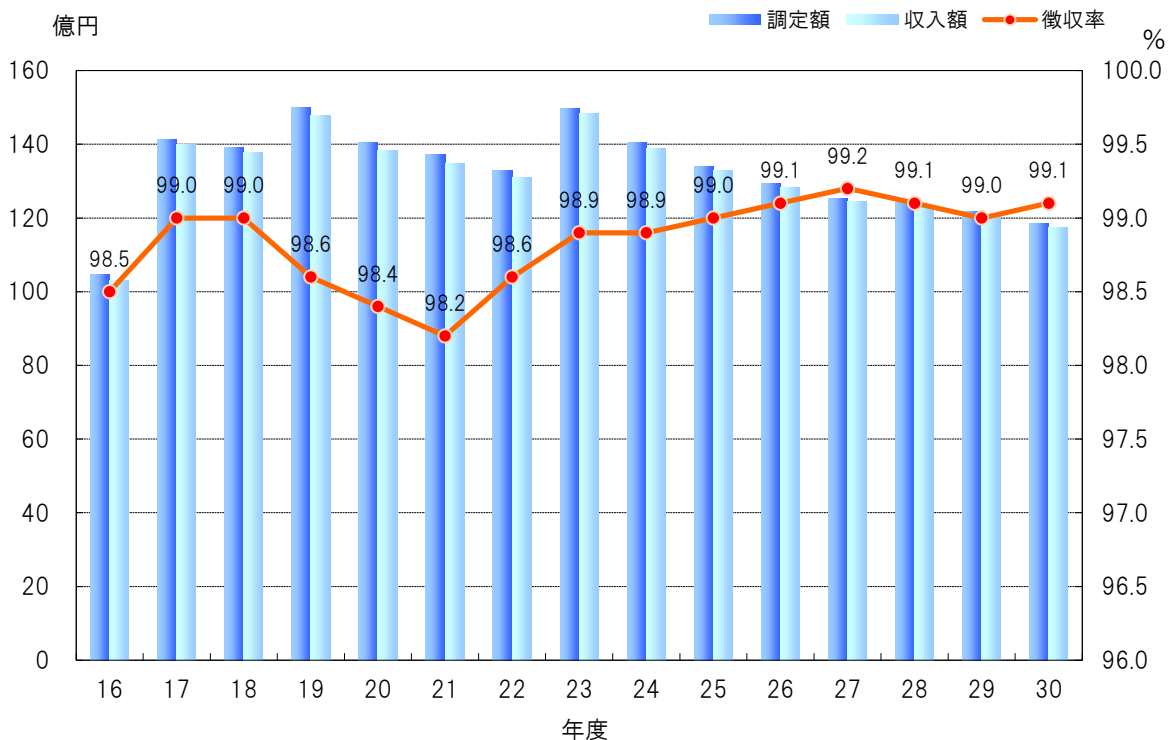


## VI. 徵收關係

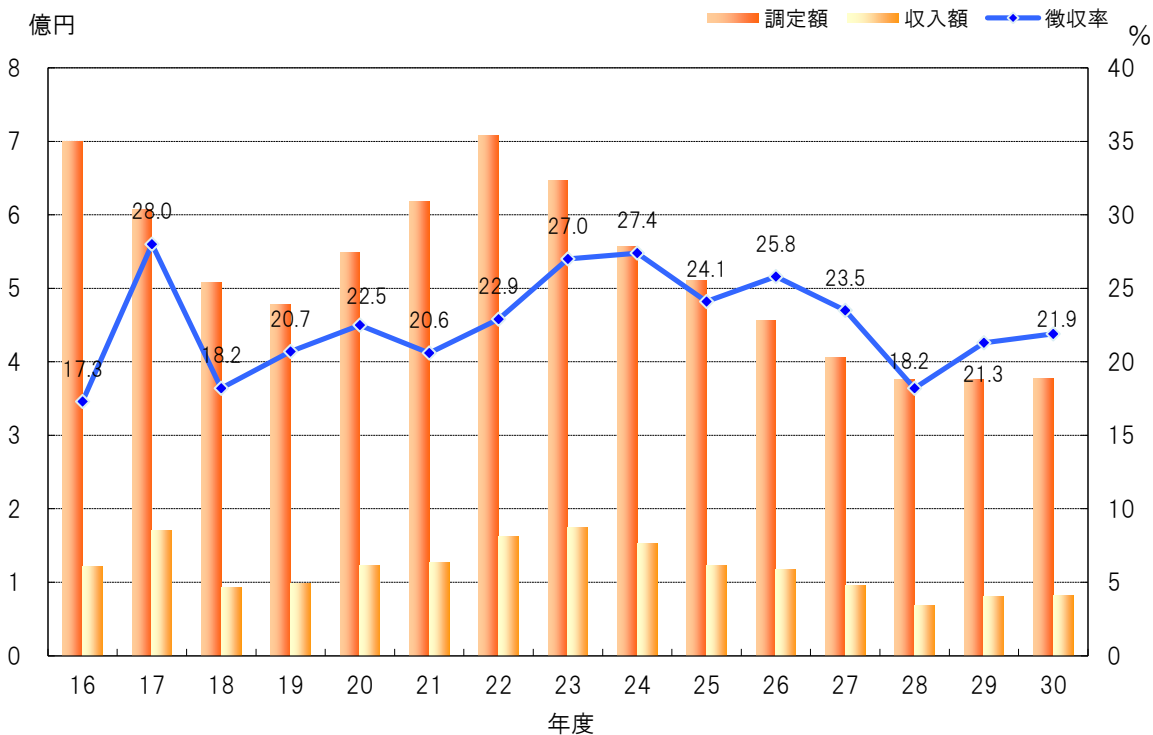


1. 徴収関係グラフ

(1) 市税現年課税分の調定額・収入額・徴収率の推移



(2) 市税滞納繰越分の調定額・収入額・徴収率の推移



## 2. 市税の収入状況の年度別推移

## (1) 現年課税分

(単位:円)

区分		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人市民税	調定額		3,815,108,565	3,884,362,785	3,942,974,900	3,961,372,600	3,949,989,700
	収入額		3,772,942,238	3,846,027,446	3,900,216,870	3,917,594,493	3,914,792,475
	不納欠損額		6,900	170,400	190,200	180,600	129,600
	収入未済額		42,159,427	38,164,939	42,567,830	43,597,507	35,067,625
	徴収率		98.9%	99.0%	98.9%	98.9%	99.1%
法人市民税	調定額		575,752,400	542,616,500	567,359,800	544,268,600	547,153,400
	収入額		572,275,700	540,406,900	564,597,000	541,358,300	544,124,900
	不納欠損額		0	0	0	0	0
	収入未済額		3,476,700	2,209,600	2,762,800	2,910,300	3,028,500
	徴収率		99.4%	99.6%	99.5%	99.5%	99.4%
純固定資産税	調定額		7,584,639,700	7,152,740,900	6,966,420,500	6,734,857,400	6,422,078,900
	収入額		7,522,098,838	7,102,016,254	6,910,487,341	6,666,961,098	6,361,643,513
	不納欠損額		5,667,300	1,536,800	26,900	155,500	0
	収入未済額		56,873,562	49,187,846	55,906,259	67,740,802	60,435,387
	徴収率		99.2%	99.3%	99.2%	99.0%	99.1%
国有資産交付金	調定額		82,319,300	81,001,200	71,695,200	66,886,000	64,477,200
	収入額		82,319,300	81,001,200	71,695,200	66,886,000	64,477,200
	不納欠損額		0	0	0	0	0
	収入未済額		0	0	0	0	0
	徴収率		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
軽自動車税	調定額		195,432,800	203,451,600	232,041,200	241,273,400	249,151,100
	収入額		191,473,094	199,705,800	226,474,400	235,910,962	244,182,877
	不納欠損額		23,400	33,600	28,900	30,900	42,900
	収入未済額		3,936,306	3,712,200	5,537,900	5,331,538	4,925,323
	徴収率		98.0%	98.2%	97.6%	97.8%	98.0%
市たばこ税	調定額		686,926,739	667,143,049	646,746,627	615,039,428	605,394,104
	収入額		686,926,739	667,143,049	646,746,627	615,039,428	605,394,104
	不納欠損額		0	0	0	0	0
	収入未済額		0	0	0	0	0
	徴収率		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
市税計	調定額		12,940,179,504	12,531,316,034	12,427,238,227	12,163,697,428	11,838,244,404
	収入額		12,828,035,909	12,436,300,649	12,320,217,438	12,043,750,281	11,734,615,069
	不納欠損額		5,697,600	1,740,800	246,000	367,000	172,500
	収入未済額		106,445,995	93,274,585	106,774,789	119,580,147	103,456,835
	徴収率		99.1%	99.2%	99.1%	99.0%	99.1%

※特別土地保有税は掲載省略

## (2)滞納繰越分

(単位:円)

区分		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人市民税	調定額		210,276,193	177,358,639	156,623,263	151,271,294	141,066,267
	収入額		55,356,485	42,636,958	32,157,064	38,360,001	32,722,998
	不納欠損額		19,313,323	15,500,862	15,539,437	15,405,765	7,180,649
	収入未済額		135,606,385	119,220,819	108,926,762	97,505,528	101,162,620
	徴収率		26.3%	24.0%	20.5%	25.4%	23.2%
法人市民税	調定額		10,887,545	9,002,189	8,001,364	8,731,120	7,990,604
	収入額		3,287,021	2,475,581	1,482,233	1,877,067	2,087,484
	不納欠損額		2,088,035	734,844	550,811	1,773,749	899,000
	収入未済額		5,512,489	5,791,764	5,968,320	5,080,304	5,004,120
	徴収率		30.2%	27.5%	18.5%	21.5%	26.1%
純固定資産税	調定額		222,336,206	208,215,777	200,569,100	203,881,198	215,271,178
	収入額		54,924,052	47,183,368	32,228,069	36,753,315	44,622,240
	不納欠損額		15,420,939	8,179,455	18,020,492	18,916,207	42,036,677
	収入未済額		151,991,215	152,852,954	150,320,539	148,211,676	128,612,261
	徴収率		24.7%	22.7%	16.1%	18.0%	20.7%
軽自動車税	調定額		12,470,341	10,970,376	10,255,610	12,375,666	13,047,776
	収入額		3,994,732	3,051,480	2,450,244	3,282,028	3,199,118
	不納欠損額		1,441,539	1,360,286	943,500	1,317,400	1,221,700
	収入未済額		7,034,070	6,558,610	6,861,866	7,776,238	8,626,958
	徴収率		32.0%	27.8%	23.9%	26.5%	24.5%
市税計	調定額		455,970,285	405,546,981	375,449,337	376,259,278	377,375,825
	収入額		117,562,290	95,347,387	68,317,610	80,272,411	82,631,840
	不納欠損額		38,263,836	25,775,447	35,054,240	37,413,121	51,338,026
	収入未済額		300,144,159	284,424,147	272,077,487	258,573,746	243,405,959
	徴収率		25.8%	23.5%	18.2%	21.3%	21.9%

## (3)合計分

(単位:円)

区分		年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人市民税	調定額		4,025,384,758	4,061,721,424	4,099,598,163	4,112,643,894	4,091,055,967
	収入額		3,828,298,723	3,888,664,404	3,932,373,934	3,955,954,494	3,947,515,473
	不納欠損額		19,320,223	15,671,262	15,729,637	15,586,365	7,310,249
	収入未済額		177,765,812	157,385,758	151,494,592	141,103,035	136,230,245
	徴収率		95.1%	95.7%	95.9%	96.2%	96.5%
法人市民税	調定額		586,639,945	551,618,689	575,361,164	552,999,720	555,144,004
	収入額		575,562,721	542,882,481	566,079,233	543,235,367	546,212,384
	不納欠損額		2,088,035	734,844	550,811	1,773,749	899,000
	収入未済額		8,989,189	8,001,364	8,731,120	7,990,604	8,032,620
	徴収率		98.1%	98.4%	98.4%	98.2%	98.4%
純固定資産税	調定額		7,806,975,906	7,360,956,677	7,166,989,600	6,938,738,598	6,637,350,078
	収入額		7,577,022,890	7,149,199,622	6,942,715,410	6,703,714,413	6,406,265,753
	不納欠損額		21,088,239	9,716,255	18,047,392	19,071,707	42,036,677
	収入未済額		208,864,777	202,040,800	206,226,798	215,952,478	189,047,648
	徴収率		97.1%	97.1%	96.9%	96.6%	96.5%
国有資産交付金	調定額		82,319,300	81,001,200	71,695,200	66,886,000	64,477,200
	収入額		82,319,300	81,001,200	71,695,200	66,886,000	64,477,200
	不納欠損額		0	0	0	0	0
	収入未済額		0	0	0	0	0
	徴収率		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
軽自動車税	調定額		207,903,141	214,421,976	242,296,810	253,649,066	262,198,876
	収入額		195,467,826	202,757,280	228,924,644	239,192,990	247,381,995
	不納欠損額		1,464,939	1,393,886	972,400	1,348,300	1,264,600
	収入未済額		10,970,376	10,270,810	12,399,766	13,107,776	13,552,281
	徴収率		94.0%	94.6%	94.5%	94.3%	94.3%
市たばこ税	調定額		686,926,739	667,143,049	646,746,627	615,039,428	605,394,104
	収入額		686,926,739	667,143,049	646,746,627	615,039,428	605,394,104
	不納欠損額		0	0	0	0	0
	収入未済額		0	0	0	0	0
	徴収率		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
市税計	調定額		13,396,149,789	12,936,863,015	12,802,687,564	12,539,956,706	12,215,620,229
	収入額		12,945,598,199	12,531,648,036	12,388,535,048	12,124,022,692	11,817,246,909
	不納欠損額		43,961,436	27,516,247	35,300,240	37,780,121	51,510,526
	収入未済額		406,590,154	377,698,732	378,852,276	378,153,893	346,862,794
	徴収率		96.6%	96.9%	96.8%	96.7%	96.7%

※特別土地保有税は掲載省略

## 3. 口座振替利用状況の年度別推移

(単位：件、円)

区分		年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		件数	金額					
市 府 民 税 ( 普 通 徴 収 )	調 定	件数		42,808	41,204	40,262	37,323	30,942
		金額		1,345,339,500	1,340,046,000	1,315,209,700	1,227,577,500	1,049,880,600
	収 入	件数		40,186	38,825	37,833	35,175	29,243
		金額		1,278,162,321	1,278,412,576	1,247,033,504	1,159,448,539	996,979,368
	振 替	件数		8,828	8,353	8,049	7,755	6,472
		金額		428,615,350	419,766,304	404,096,232	400,292,172	355,162,100
振替率 (対収入)	件数		22.0%	21.5%	21.3%	22.0%	22.1%	
	金額		33.5%	32.8%	32.4%	34.5%	35.6%	
固 定 資 産 税	調 定	件数		131,824	131,484	131,488	131,614	131,207
		金額		7,584,639,700	7,152,740,900	6,966,420,500	6,734,857,400	6,422,078,900
	収 入	件数		129,141	128,970	128,948	129,143	128,885
		金額		7,522,098,838	7,102,016,254	6,910,487,341	6,666,961,098	6,361,643,513
	振 替	件数		48,625	48,634	48,635	48,878	49,285
		金額		4,554,945,200	4,262,122,400	4,045,644,700	3,829,483,200	3,602,486,400
振替率 (対収入)	件数		37.7%	37.7%	37.7%	37.8%	38.2%	
	金額		60.6%	60.0%	58.5%	57.4%	56.6%	
軽 自 動 車 税	調 定	件数		36,539	37,404	37,150	36,775	36,599
		金額		195,432,800	203,451,600	232,041,200	241,273,400	249,151,100
	収 入	件数		35,763	36,662	36,407	36,068	35,976
		金額		191,473,094	199,705,800	226,474,400	235,910,962	244,182,877
	振 替	件数		6,327	6,183	5,929	5,753	5,894
		金額		29,353,400	29,144,400	32,619,900	32,950,200	35,274,200
振替率 (対収入)	件数		17.7%	16.9%	16.3%	16.0%	16.4%	
	金額		15.3%	14.6%	14.4%	14.0%	14.4%	
合 計	調 定	件数		211,171	210,092	208,900	205,712	198,748
		金額		9,125,412,000	8,696,238,500	8,513,671,400	8,203,708,300	7,721,110,600
	収 入	件数		205,090	204,457	203,188	200,386	194,104
		金額		8,991,734,253	8,580,134,630	8,383,995,245	8,062,320,599	7,602,805,758
	振 替	件数		63,780	63,170	62,613	62,386	61,651
		金額		5,012,913,950	4,711,033,104	4,482,360,832	4,262,725,572	3,992,922,700
振替率 (対収入)	件数		31.1%	30.9%	30.8%	31.1%	31.8%	
	金額		55.8%	54.9%	53.5%	52.9%	52.5%	

## 4. 督促状発送件数の年度別推移

(単位:件)

区分		年度				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
(普通府徴収税)	調定件数 A	42,808	41,204	40,262	37,323	30,942
	督促件数 B	8,630	8,107	7,835	7,126	5,972
	率 B/A	20.2%	19.7%	19.5%	19.1%	19.3%
(特別府徴収税)	調定件数 A	26,892	28,784	29,832	31,427	34,537
	督促件数 B	582	597	687	740	982
	率 B/A	2.2%	2.1%	2.3%	2.4%	2.8%
法人市民税	調定件数 A	2,883	3,902	3,945	3,815	3,815
	督促件数 B	143	131	103	104	102
	率 B/A	5.0%	3.4%	2.6%	2.7%	2.7%
固定資産税	調定件数 A	131,824	131,484	131,488	131,614	131,207
	督促件数 B	11,535	10,855	10,807	10,878	10,445
	率 B/A	8.8%	8.3%	8.2%	8.3%	8.0%
特別土地保有税	調定件数 A	-	-	-	-	-
	督促件数 B	-	-	-	-	-
	率 B/A	-	-	-	-	-
軽自動車税	調定件数 A	36,539	37,404	37,150	36,775	36,599
	督促件数 B	4,149	4,102	3,987	3,722	3,509
	率 B/A	11.4%	11.0%	10.7%	10.1%	9.6%
合計	調定件数 A	240,946	242,778	242,677	240,954	237,100
	督促件数 B	25,039	23,792	23,419	22,570	21,010
	率 B/A	10.4%	9.8%	9.7%	9.4%	8.9%



## 5. 滞納繰越分における滞納件数・金額の年度別推移

(単位:件、円、%)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人市民税	2,150	135,606,385	1,922	119,220,819	1,803	108,926,762	1,651	97,505,528	1,594	101,162,620
法人市民税	69	5,512,489	74	5,807,064	72	5,968,320	67	5,080,304	63	5,004,120
固定資産税	1,613	151,991,215	1,503	152,852,954	1,566	150,320,539	1,532	148,211,676	1,552	128,612,261
軽自動車税	1,227	7,034,070	1,143	6,558,610	1,200	6,861,866	1,158	7,776,238	1,127	8,626,958
合計	5,059	300,144,159	4,642	284,439,447	4,641	272,077,487	4,408	258,573,746	4,336	243,405,959
対前年比	85.7	89.8	91.8	94.8	100.0	95.7	95.0	95.0	98.4	94.1

## 6. 不納欠損の件数・金額の年度別推移

(単位:件、円、%)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人市民税	462	19,320,223	1,016	15,671,262	867	15,729,637	852	15,586,365	611	7,310,249
法人市民税	23	2,088,035	10	734,844	7	550,811	22	1,773,749	13	899,000
固定資産税	287	21,088,239	726	9,716,255	616	18,047,392	882	19,071,707	661	42,036,677
軽自動車税	271	1,464,939	295	1,393,886	203	972,400	257	1,348,300	260	1,264,600
合計	1,043	43,961,436	2,047	27,516,247	1,693	35,300,240	2,013	37,780,121	1,545	51,510,526
対前年比	101.7	76.3	196.3	62.6	82.7	128.3	118.9	107.0	76.8	136.3

## 7. 不納欠損理由別の件数・金額の年度別推移

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
法第15条 の7第4項	307	14,550,074	661	9,826,617	626	20,126,101	759	20,517,022	428	32,898,577
法第15条 の7第5項	91	11,783,861	114	2,656,689	84	4,330,770	269	3,827,942	59	2,738,921
法第18条 第1項	645	17,627,501	1,272	15,032,941	983	10,843,369	985	13,435,157	1,058	15,873,028
合計	1,043	43,961,436	2,047	27,516,247	1,693	35,300,240	2,013	37,780,121	1,545	51,510,526

※法…地方税法

## 8. 差押状況の年度別推移

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額
債 権	562	143,090,235	326	100,962,312	242	54,231,261	305	39,703,804	264	25,233,725
電話加入権	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動産・不動産	11	17,870,390	5	1,967,494	3	6,836,149	2	643,700	15	4,320,074
合 計	573	160,960,625	331	102,929,806	245	61,067,410	307	40,347,504	279	29,553,799

## 9. 公売状況の年度別推移

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	電 話	公売 回数	0	0	0	0	0	0	0	0
公売公告 件数		0	0	0	0	0	0	0	0	
売却決定		件数	0	0	0	0	0	0	0	
		配当金額	0	0	0	0	0	0	0	
不 動 産	公売 回数	0	0	0	0	0	0	0		
	公売公告 件数	0	0	0	0	0	0	0		
	売却決定	件数	0	0	0	0	0	0		
		配当金額	0	0	0	0	0	0		

## 10. 交付要求等の年度別推移

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	交付要求等 件数	96	80	62	60
交付要求等 金額	34,911,410	22,851,435	12,821,929	5,133,827	19,912,148

## 11. 交付要求等配当の年度別推移

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	配当等件数	30	14	15	17
配当等金額	3,511,165	1,887,336	1,566,729	677,973	417,314

## 12. 還付状況の年度別推移

## (1) 歳出還付分

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
個人市府民税	366	11,637,040	182	11,832,543	157	13,625,947	161	11,722,751	362	13,309,848
法人市民税	101	49,130,900	91	32,703,500	120	8,043,600	105	22,203,100	134	11,796,700
固定資産税	56	1,574,700	51	6,758,800	31	3,936,600	30	2,601,800	21	1,353,100
軽自動車税	8	36,300	7	21,900	5	20,500	9	96,400	6	44,500
合計	531	62,378,940	331	51,316,743	313	25,626,647	305	36,624,051	523	26,504,148

## (2) 還付加算金

(単位:件、円)

年度 区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
還付加算金	124	1,303,500	64	679,900	48	294,900	55	461,700	27	179,400



## VII. その他



1. 税務機構等

平成31年4月1日現在

		＜職員数：人＞		
		(再任用・嘱託職員含む)		
		(男)	(女)	(計)
総務部 部長	税務課			
	課長	1	0	1
	主幹	0	1	1
	市民税係	4	7	11
	資産税係	9	2	11
	納税係	4	1	5
	京都地方税機構派遣	2	2	4
	計	20	13	33
市民文化環境部	西支所 税務・納税係			
	税務・納税係	2	3	5
	計	2	3	5

2. 事務分掌

課名		事務分掌
税務課	市民税係	1. 個人市・府民税の賦課及び調定に関する事 2. 個人市・府民税の証明関係事務に関する事 3. 軽自動車税、法人市民税の賦課及び調定に関する事 4. 自動車の臨時運行許可に関する事 5. 固定資産評価審査委員会に関する事 6. 課の庶務に関する事
	資産税係	1. 固定資産税(土地、家屋、償却資産)の賦課及び調定に関する事 2. 固定資産課税台帳(土地、家屋、償却資産)の証明関係事務に関する事
	納税係	1. 窓口事務(市税等の収納、納税証明の発行)に関する事 2. 市税等歳入の管理に関する事 3. 市税等の収納に係る企画立案に関する事 4. 地方税機構とのデータ連携に関する事 5. 市たばこ税の賦課及び調定に関する事
西支所	税務・納税係	1. 個人市・府民税の申告受付及び証明関係事務に関する事 2. 固定資産課税台帳の証明関係事務に関する事 3. 市税等の収納事務に関する事 4. 自動車の臨時運行許可に関する事

3. 平成31年度税率等一覧表

税目		区分	課税客體	納税義務者	賦課期日	課税標準	申告期限	徴収方法・納期
市民税	個人		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に住所を有する個人 (均等割・所得割)</li> <li>・市内に住所を有しないが、事務所事業所又は家屋敷を有する個人 (均等割)</li> </ul>		1月1日	前年中の所得金額	市府民税申告書 所得税申告書 3月15日  給与支払報告書 1月末日  公的年金等 支払報告書 1月末日	◎普通徴収 1期 6月 2期 8月 3期 10月 4期 12月  ◎給与からの特別徴収 6月～5月毎月  ◎年金からの特別徴収 4月 6月 8月 10月 12月 2月
	法人		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に事務所又は事業所を有する法人 (均等割・法人税割)</li> <li>・市内に寮、宿泊所、クラブ、その他これらに類する施設を有する法人で、当該市内に事務所及び事業所を有しないもの (均等割)</li> <li>・市内に事務所又は事務所を有する公益法人や法人でない社団などのうち、収益事業を行なうもの (均等割・法人税割)</li> </ul>			資本金等の金額 及び市内従業員数  法人税額	申告納付 ・一般の確定申告 事業年度終了の日の翌日から2ヶ月以内 ・中間申告 事業年度開始の日から6月を経過した日から2ヶ月以内	



税		率		等	
・均等割	市民税 3,500円	府民税	2,100円		
・所得割	一律10%(市民税6% 府民税4%)				
《所得控除》					
・雑損控除…下記イ・ロのいずれか多い金額					・基礎控除……………33万円
イ 実質損失額－(総所得金額等の合計額×10%)					・配偶者控除………最高33万円
ロ 実質損失額のうち災害関連支出金額－5万円					(老人 最高38万円)
・医療費控除…下記の イーロ(最高200万円)					・配偶者特別控除………最高33万円
イ 支払医療費－補てん金等					(配偶者控除と重複不可)
ロ 10万円又は総所得金額等の合計額の5%の いずれか少ない金額					・扶養控除………33万円
・社会保険料控除…全額					(特定 45万円、老人 38万円、同居老親 45万円)
・小規模企業共済等掛金控除…全額					・障害者控除…26万円
・生命保険料控除…最高 35,000円					(特別障害者 30万円、同居特別障害者 53万円)
(個人年金・介護医療保険料を含む場合 最高70,000円)					・寡婦(夫)控除…26万円
・地震保険料控除…最高 25,000円					(特別寡婦 30万円)
(旧長期のみの場合 最高 10,000円)					・勤労学生控除…26万円
・事業専従者控除…下記イ・ロのいずれか少ない金額					
イ (事業所得+不動産所得+山林所得)÷(事業専従者数+1)					
ロ 配偶者である事業専従者は86万円、それ以外事業専従者は50万円					
・均等割	(資本等の金額)		(従業員数)		
9号	50億円超		50人超	3,600千円	
8号	10億円超	～ 50億円以下	50人超	2,100千円	
7号	10億円超		50人以下	492千円	
6号	1億円超	～ 10億円以下	50人超	480千円	
5号	1億円超	～ 10億円以下	50人以下	192千円	
4号	1千万円超	～ 1億円以下	50人超	180千円	
3号	1千万円超	～ 1億円以下	50人以下	156千円	
2号	1千万円以下		50人超	144千円	
1号	1千万円以下		50人以下	60千円	
・法人税割	12.1/100	8.4/100(R1.10.1～)			

3. 平成31年度税率等一覧表(つづき)

	課税客体	納税義務者	賦課期日	課税標準	申告期限	徴収方法・納期
固定資産税	固定資産 ・土地 ・家屋 ・償却資産	固定資産の所有者	1月1日	課税台帳に登録された固定資産の価格		普通徴収 1期 4月30日 2期 7月31日 3期 11月30日 4期 1月31日
交付金	国・地方公共団体所有の固定資産	国・地方公共団体	交付金 前年3月31日	算定標準額 国有財産台帳記載価格等		国・地方公共団体 6月30日
軽自動車税	・原動機付自転車  ・軽自動車及び小型特殊自動車  ・2輪の小型自動車	軽自動車等の所有者	4月1日		取得 取得の日から15日以内  ・廃車 廃車の日から30日以内  ・変更 変更の日から15日以内	普通徴収 5月31日
市たばこ税	小売販売業者への売り渡しにかかる製造たばこ	製造たばこの製造者 ・特定販売業者 ・卸販売業者		本数	申告納付 翌月末日	
特別土地保有税	土地 ※15年度より新規の課税は停止	土地の取得者及び保有者	保有 1月1日 取得 1月1日 7月1日	取得価格	申告納付 保有 1月1日保有 5月31日 取得 1月1日前1年以内 2月末日 7月1日前1年以内 8月31日	

税 率 等			
1.6/100	※ 免税点		(課税標準) 土地 30万円未満 家屋 20万円未満 償却資産 150万円未満
1.4/100			
原動機付自転車及び二輪車等の税率			
原動機付自転車	50cc以下	2,000円	2輪の軽自動車(125cc超～250cc以下) 3,600円
	50cc超 ～ 90cc以下	2,000円	小型特殊自動車 農耕用 2,000円
	90cc超 ～ 125cc以下	2,400円	その他 5,900円
	ミニカー	3,700円	2輪の小型自動車(250cc超) 6,000円
3輪及び4輪以上の軽自動車の税率			
旧税率対象	平成27年3月31日以前に登録した車両		
新税率対象	平成27年4月1日以降に登録した車両		
重課税率対象	最初の新規検査から13年を経過した車両		
		軽課税率対象 平成30年4月1日～平成31年3月31日までに最初の新規検査を受けた車両で一定の環境性能を有するもの	
		電気・天然ガス 軽自動車	ガソリン・ハイブリッド車
			基準1 基準2
3輪のもの		1,000円	2,000円 3,000円
4輪乗用		営業用	1,800円 3,500円 5,200円
		自家用	2,700円 5,400円 8,100円
4輪貨物		営業用	1,000円 1,900円 2,900円
		自家用	1,300円 2,500円 3,800円
		基準1:(乗 用)平成17年排出ガス基準75%低減達成車かつ平成32年度燃費基準+30%達成車 (貨物用)平成17年排出ガス基準75%低減達成車かつ平成27年度燃費基準+35%達成車	
		基準2:(乗 用)平成17年排出ガス基準75%低減達成車かつ平成32年度燃費基準達成車+10%達成車 (貨物用)平成17年排出ガス基準75%低減達成車かつ平成27年度燃費基準+15%達成車	
売渡しにかかるたばこの本数		5,262円/1,000本(平成30年9月30日まで) 5,692円/1,000本(平成30年10月1日から令和2年9月30日まで)	
ただし、旧3級品紙巻きたばこは		4,000円/1,000本(平成30年4月1日から令和元年9月30日まで)	
取得にかかるもの	3/100	(除 不動産取得税相当額)	
保有にかかるもの	1.4/100	(除 固定資産税相当額)	
※ 基準面積 5,000㎡以上			

4. 地方税制の推移

年度 税目		平成7年度	平成8年度																				
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定率による特別減税 個人住民税所得割額15%相当額(限度額2万円)</li> <li>・所得割税率の適用区分の改正               <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr><td>200万円以下</td><td>3%</td></tr> <tr><td>200万円超え</td><td>8%</td></tr> <tr><td>700万円超え</td><td>11%</td></tr> </table> </li> <li>・基礎控除等の引上げ               <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr><td>基礎控除</td><td>33万円</td></tr> <tr><td>配偶者控除一般</td><td>33万円</td></tr> <tr><td>〃 老人</td><td>38万円</td></tr> <tr><td>配偶者特別控除(限度額)</td><td>33万円</td></tr> <tr><td>扶養控除一般</td><td>33万円</td></tr> <tr><td>特定扶養親族</td><td>41万円</td></tr> <tr><td>老人 〃</td><td>38万円</td></tr> </table> </li> <li>・配偶者控除又は扶養控除の適用対象者の所得限度額引上げ38万円(8年度適用)</li> <li>・白色事業専従者控除額引上げ 配偶者 86万円 配偶者以外 50万円(8年度適用)</li> <li>・長期譲渡所得に係る税率等の改正(8年度適用)</li> <li>・給与所得控除額の引上げ(8年度適用)</li> </ul>	200万円以下	3%	200万円超え	8%	700万円超え	11%	基礎控除	33万円	配偶者控除一般	33万円	〃 老人	38万円	配偶者特別控除(限度額)	33万円	扶養控除一般	33万円	特定扶養親族	41万円	老人 〃	38万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定率による特別減税 個人住民税所得割額15%相当額(限度額2万円)</li> <li>・均等割の税率引き上げ(2,500円)</li> <li>・長期譲渡所得に係る税率等の改正(9年度適用)</li> <li>・優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る税率の改正(10年度適用)</li> <li>・肉用牛売却による課税特例期限の延長(13年度まで)</li> </ul>
	200万円以下	3%																					
200万円超え	8%																						
700万円超え	11%																						
基礎控除	33万円																						
配偶者控除一般	33万円																						
〃 老人	38万円																						
配偶者特別控除(限度額)	33万円																						
扶養控除一般	33万円																						
特定扶養親族	41万円																						
老人 〃	38万円																						
法人																							
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地価の下落に対応した臨時的な課税標準の特例措置の導入(8年度まで)</li> <li>・非課税等の整理合理化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地価の下落に対応した緊急・臨時的な課税標準の特例措置の導入</li> <li>・非課税等の整理合理化</li> </ul>																				
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画税 固定資産税と同様の措置</li> <li>・特別土地保有税 非課税等の整理合理化</li> <li>・軽自動車税 電気自動車に係る特例措置の廃止</li> <li>・地方消費税の創設に伴う、消費譲与税の廃止(9年度4月適用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画税 固定資産税と同様の措置</li> <li>・特別土地保有税 非課税等の整理合理化</li> </ul>																				

年度		平成9年度	平成10年度
税目			
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用課税所得金額 700万円を超える金額の所得割の税率改正(12%) (ただし退職所得については、平成10年1月1日以後に支払うべき退職手当に適用)</li> <li>土地の譲渡等に係る課税事業所得等の金額に適用される税率改正(9%)</li> <li>超短期所有土地の譲渡等に係る課税事業所得等の金額に適用される税率改正(12%)</li> <li>課税短期譲渡所得金額に適用される税率改正(9%)</li> <li>特別減税の廃止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定額による特別減税 納税者 17,000円 扶養親族一人につき 8,500円 (住民税所得割の額を限度)</li> <li>均等割及び所得割の制限税率の廃止</li> <li>土地譲渡益課税の見直し (1)平成10年1月1日から平成12年12月31日までの間に長期所有土地等を譲渡した場合の課税の特例 (2)平成10年1月1日から平成12年12月31日までの間の短期所有土地の譲渡については、分離課税を適用しない (3)超短期所有土地の譲渡等に係る分離課税は平成9年12月31日までの譲渡をもって廃止する</li> <li>所得控除額の引上げ 特定扶養控除 43万円(11年度適用) 特別障害者控除 30万円(11年度適用) 同居特別障害者控除 56万円(11年度適用)</li> <li>均等割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+14万4千円…3級地 (注) 扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>所得割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+30万円 (注) 扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> </ul>
	法人		
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>評価替えに伴い、土地に係る税負担の調整措置(平成11年度まで)</li> <li>非課税等の整理合理化</li> <li>固定資産評価審査委員会規定の改正</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>税率に係る自治大臣への届出制度の廃止</li> <li>固定資産課税台帳等の電磁的記録による備付け</li> <li>非課税であった資産が新たに課税されることとなった場合の通知規定の創設</li> <li>下落修正通知に代わる公示制度の創設(11年度分)</li> <li>用途変更宅地等に係る税負担の調整措置(11年度分)</li> <li>非課税措置等の整理合理化</li> </ul>
その他			<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画税 用途変更宅地等に係る税負担の調整措置(11年度分) 非課税措置等の整理合理化</li> <li>特別土地保有税 (1)市街化区域内の土地で保有期間が10年を超えたものについて、課税対象から除外 (2)地価下落に対応した課税標準額の簡易な修正</li> <li>軽自動車税 身体障害者等に対する減免対象範囲の拡大</li> <li>その他 秘密漏えいに関する罪の罰金額の引上げ(30万円) 納税管理人制度の改正</li> </ul>

4 地方税制の推移(つづき)

年度 税目		平成11年度	平成12年度
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定率による税額控除(恒久的減税) 個人住民税所得割額の15%相当額(限度額4万円)</li> <li>・所得割最高税率の引下げ 700万円超え適用税率 10%</li> <li>・所得控除額の引上げ 特定扶養控除 45万円(12年度適用)</li> <li>・所得割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+31万円 (注)扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>・土地譲渡益課税の見直し 平成11年1月1日から平成12年12月31日までの間に長期所有土地等を譲渡した場合の課税の特例</li> <li>・居住用財産の買換えの場合の譲渡損失の繰越控除制度の創設 平成11年1月1日から平成12年12月31日までの間の一定の居住用財産の譲渡について適用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特例期間の延長</li> <li>・均等割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+15万2千円…3級地 (注)扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>・所得割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+32万円 (注)扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>・医療費控除額の対象となる医療費の範囲の拡大</li> <li>・損害保険料控除の対象となる共済に係る契約の範囲の拡大</li> <li>・特定中小会社が発行した株式譲渡所得等の課税の特例の創設</li> </ul>
	法人		
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産税の価格等に係る審査申出制度の改正 (1)審査申出期間の延長 (2)審査申出に係る合理化 (3)審査手続の整備 (4)その他所要の規定の整備</li> <li>・非課税措置等の整理合理化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価替えに伴い、土地に係る税負担調整措置を平成9年度評価替えに引き続き継続</li> <li>・非課税措置等の整理合理化</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画税 非課税措置等の整理合理化</li> <li>・特別土地保有税 徴収猶予制度の拡充 (1)認定要件等の緩和 (2)住宅・宅地供給に資する土地に係る特例措置の創設 (3)徴収猶予期間の延長措置の創設</li> <li>・たばこ税 千本につき 2,668円 旧3級品千本につき 1,266円 (平成11年5月1日以後の売渡等に適用)</li> <li>・その他 延滞金等の割合の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画税 固定資産税と同様の措置 非課税措置等の整理合理化</li> <li>・特別土地保有税 非課税措置等の整理合理化</li> <li>・軽自動車税 非課税範囲の拡大(日本赤十字社)</li> <li>・その他 口座振替(申告納付・納入に係る)に係る納期限の特例措置</li> </ul>

年度		平成13年度	平成14年度
税目			
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地譲渡益課税の特例適用期間の延長 長期所有土地等を譲渡した場合の課税の特例 (直近改正平成11年度＝譲渡益に対する税率 一律4%)の平成16年度までの延長</li> <li>優良住宅地造成等土地譲渡益課税の特例適用期間の延長 優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合 の長期譲渡所得に係る課税の特例 (譲渡益4千万円以下＝税率3.4%、4千万円超過＝ 税率4.0%)の平成16年度までの延長</li> <li>商品先物取引に係る雑所得等の課税の特例の創設 総合課税から分離課税への移行 4%課税(平成14年度～16年度適用)</li> <li>長期所有上場株式等譲渡益課税の特別控除の創設 申告分離課税を選択した場合 譲渡所得額から100万までを控除 (平成14年度～16年度適用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>均等割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+19.2万円…3級地</li> <li>所得割非課税限度額の引上げ 35万円×(1+扶養数)+36万円 (注)所得割、均等割とも扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>土地等長期譲渡所得に係る段階税率の見直し 課税長期譲渡所得金額が8千万円を超える部分の6%を 廃止し、当該部分の税率を5.5%に引下げ</li> <li>長期所有上場株式等を譲渡した場合の譲渡所得に係る特別 控除の適用期間の延長(直近改正＝平成13年度) 平成14年度～平成18年度適用(さらに2年延長)</li> <li>上場株式等を譲渡した場合の譲渡所得に係る税率の引下げ 税率3.4%に引下げ 平成15年1月1日以後の譲渡に適用(恒久扱い)</li> <li>長期所有上場株式等を譲渡した場合の譲渡所得に係る税率 の一定期間引下げ(前記税率引下げに対する追加措置) 平成15年1月1日～平成17年12月31日の譲渡に適用 (適用税率2%)</li> <li>前記暫定税率適用期間中の公開株式に係る特例適用の停止 特例適用停止後の税率10%</li> <li>証券会社に特定口座を設ける投資家について住民税の申告を 不要とする特例の創設</li> <li>過去一定期間内に生じた上場株式等の譲渡に係る損失金額を 一定限度内で繰越控除を行うことを可能とする制度の創設 平成15年1月1日以後の譲渡で前年3年間分対象株式 譲渡所得等の額を限度として控除</li> </ul>
	法人		<ul style="list-style-type: none"> <li>均等割…資本の金額又は出資金額と資本積立金額 又は連結個別資本積立金額との合計額</li> <li>法人税割…連結申告法人の課税標準額を個別帰属 法人税額とする等</li> </ul>
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>被災住宅用地に係る特例の創設 平成12年1月2日以降の被災土地について引き続き 住宅用地とみなす特例を被災後2年度分適用</li> <li>非課税措置等の整理合理化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報開示に係る改正 (1)縦覧制度の改正 (2)課税台帳の閲覧制度の法定化 (3)課税台帳記載事項の証明制度の法定化 (4)課税台帳に価格等を登録した旨の公示制度の創設 (5)課税明細書の交付制度の法定化 (6)宅地の標準的な価格の閲覧制度の法定化 (7)固定資産の価格等の決定期限等の改正 (8)固定資産評価審査委員会への審査申出期間の改正</li> <li>非課税措置等の整理合理化</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画税 固定資産税と同様の措置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市府民税、固定資産税の前納報奨金に限度額(10万円)を設定</li> </ul>

4 地方税制の推移(つづき)

年度		平成15年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配偶者控除対象者上乗せ適用部分の配偶者特別控除の廃止</li> <li>・所得割の納税義務者に係る配当割額または株式譲渡所得割額の控除及び控除の特例の創設</li> <li>・長期所有特定上場株式等の譲渡所得から100万円を控除する特例の廃止</li> <li>・長期所有上場株式等の譲渡所得等課税に係る暫定税率の特例を廃止し、新たに上場株式等の譲渡所得課税に優遇税率の特例を措置する改正</li> <li>・特定口座内保管上場株式等の譲渡に係る所得計算の特例対象に、特定口座における発行日分取引を加える改正</li> <li>・上場株式等取引特定口座に係る証券業者による取引報告書の提出義務の廃止</li> <li>・特定中小会社の特定株式を上場等の日以後に譲渡した場合の譲渡所得等の特例課税の要件とされている譲渡期間を、上場等の日以後3年に延長</li> <li>・商品先物取引の雑所得に係る課税の特例について、適用対象に有価証券先物取引等雑所得を加えた上、税率を引下げる改正</li> <li>・所得割納税義務者の前年前3年以内の各年に生じた先物取引の差金等決済に係る損失金額について、当該取引の雑所得等金額を限度に控除する特例の創設</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人である政党または政治団体について、収益事業を行わない場合に限り均等割を非課税とする改正</li> <li>・中小企業者等に係る法人税割について、課税標準となる法人税額から試験研究費の一定割合を控除する改正</li> </ul>
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地価下落認定土地について、修正基準による修正価格を課税標準とする改正</li> <li>・平成15年度評価替えに際し、宅地及び農地等土地に係る負担調整措置を現行と同様の負担水準に応じて継続する措置</li> <li>・著しい地価下落に対応した臨時的な税負担据え置き措置を変更する改正</li> <li>・市街化区域農地に対し負担調整措置を適用する制度の創設</li> <li>・負担調整措置を受ける土地の課税明細書に負担水準及び課税標準額を記載することとする制度の創設</li> <li>・大規模償却資産の課税決定額に係る普通交付税額算出誤りの補正を行えることとする改正</li> <li>・非課税措置等の整理合理化</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽自動車税</li> <li>・申告書及び報告書を省令様式に統一する改正</li> <li>・たばこ税</li> <li>千本につき2,977円、旧3級品は千本につき1,412円とする改正(平成15年7月1日以後の売渡等に適用)</li> <li>平成15年7月1日前売渡し分所持業者に対する手持品課税の実施</li> <li>・特別土地保有税</li> <li>当分の間、新たな課税を停止する措置の創設</li> <li>免除土地審議に係る審議会及び審議会付議要件を廃止する改正</li> <li>徴収猶予の継続及び納税義務の免除に係る特例措置の適用期間の延長</li> <li>・都市計画税</li> <li>固定資産税と同様の措置</li> <li>非課税措置等の整理合理化</li> </ul>



年度		平成16年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・均等割非課税限度額の引下げ 28万円×(1+扶養数)+17.6万円…3級地</li> <li>・所得割非課税限度額の引下げ 35万円×(1+扶養数)+35万円 (注)所得割・均等割とも扶養者を有する場合のみ加算額有り</li> <li>・均等割の納税義務を負う夫と生計同一の妻に対する均等割の非課税措置の廃止 (平成17年度から適用) (経過措置:平成17年度は1,500円)</li> <li>・均等割の標準税率の統一 人口段階別の税率を改め、3,000円に統一</li> <li>・公的年金等控除における65歳以上の者に対する控除額と最低保障額の見直し (平成18年度から適用) 定額控除100万円→50万円、最低保障額140万円→120万円</li> <li>・高齢者控除の廃止 (平成18年度から適用)</li> <li>・土地譲渡益課税の見直し等 (1)長期譲渡所得に係る100万円特別控除及び他の所得との損益通算の廃止、特例税率の引下げ (2)優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得の特例税率の引下げ等 (3)短期譲渡所得の、特例税率の引下げ ((1)~(3) 平成17年度から適用) (4)短期譲渡所得が事業所得等に該当する場合の課税の特例の適用停止措置の期限を5年延長</li> <li>・居住用財産の譲渡損失の繰越控除 (平成17年度から適用) (1)特定居住用財産の買換えの場合の譲渡損失の繰越控除について、ローン残高を有する条件を除外し、適用期間を3年延長 (2)特定居住用財産の譲渡損失に係る繰越控除の特例を創設(譲渡の適用期間:H16年~H18年)</li> <li>・金融証券税制の見直し等 (平成17年度から適用) (1)公募株式投資信託の譲渡所得について、上場株式等を譲渡した場合の特例の優遇税率(3%)を適用する。(平成17年度から適用) (2)非上場株式の譲渡益に対する税率の引下げ (平成17年度から適用) (3)特定中小会社の特定株式の譲渡所得等の課税の特例について、譲渡期間要件等の緩和 (平成16年4月1日以後の譲渡から適用)</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠損金の繰越期間の延長(H13年4月以後に開始した事業年度に生じた欠損金から適用)</li> <li>・更正、決定等の期間制限の延長(H16年4月以後に法定納期限が到来するものから適用)</li> <li>・連結付加税廃止に伴い個別帰属法人税額の割り落とし措置を廃止</li> </ul>
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産税及び都市計画税に係る条例減額制度の創設</li> <li>・固定資産税の制限税率の撤廃</li> <li>・家屋の附帯設備に係る課税関係の見直し</li> <li>・新築住宅等に係る固定資産税額の減額措置の縮減及び延長</li> <li>・郵便局で取扱うことができる事務に固定資産税課税台帳記載事項に係る証明書交付事務を追加</li> <li>・非課税措置等の整理合理化</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・たばこ税 交付金制度の創設</li> </ul>

4 地方税制の推移(つづき)

年度		平成17年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢65歳以上の者に係る非課税措置の廃止(18年度適用) 〔経過措置〕 (平成17年1月1日現在65歳以上の者で、前年の合計所得が125万円以下のものに適用) 18年度:住民税(均等割・所得割)の3分の2を減額 19年度:住民税(均等割・所得割)の3分の1を減額(20年度から全額課税)</li> <li>・肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特例の適用期間の延長(18年度→21年度)</li> <li>・公開株式に係る譲渡所得等の課税の特例の廃止(19年度適用)</li> <li>・特定口座で管理されていた株式の無価値化によるみなし譲渡損の特例の創設 (17年4月1日以降に事実が発生する場合について適用)</li> <li>・エンジェル税制の適用期限を2年延長(19年3月31日まで)</li> <li>・住民税の定率減税の縮減(控除15%→7.5%、限度4万円→2万円、18年度適用)</li> <li>・給与支払報告書の提出対象者の範囲拡大(19年度適用) 中途退職者分(支払金額30万円以下除く)についても提出を義務づける</li> <li>・都道府県が特例として行う個人住民税の徴収・滞納処分の要件緩和 実施期間の上限:3か月→1年、地域単位要件:あり→なし 対象要件:滞納繰越分のみ→現年滞納分も併せて実施可</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業者等に対する人材投資(教育訓練)促進税制の創設 法人税割の課税標準である法人税額について、17年4月1日から20年3月31日までの間に開始する事業年度に限り、教育訓練費に係る法人税額の控除後の額とする</li> </ul>
固定資産税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災住宅用地に係る特例措置の充実 被災土地について、避難指示等が翌年度に及ぶときは、避難指示解除後3年度分に至るまで、みなし住宅用地特例が適用可能</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別土地保有税の徴収猶予制度の見直し 非課税土地と特例譲渡等について、現行の徴収猶予期間の終期到来後、原則延長期間を最大で10年間に制限</li> </ul>	

年度		平成18年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人住民税所得割の10%比例税率化（平成19年度以降適用） 市民税…6% 府民税…4%</li> <li>・個人住民税における調整控除（平成19年度以降適用） 税源移譲における所得税と住民税の人的控除の差額に基因する負担増を調整するため、新たな控除を創設する。</li> <li>・所得税における住宅ローン控除に係る経過措置（平成20年度から平成28年度まで適用） 税源移譲により当該控除の適用者について、税負担の変動が生じないよう、移譲前の所得税額において、控除できた額と同等の負担減となるよう、個人住民税の減額処置を講じる。</li> <li>・申告分離課税に係る所得割における道府県民税・市町村民税の税率割合を変更（平成19年度以降適用）</li> <li>・道府県民税株式等譲渡所得割及び配当割の市町村への交付率の見直し（平成20年度交付以降適用）</li> <li>・配当控除における道府県民税・市町村民税の控除割合の変更（平成20年度交付以降適用）</li> <li>・配当割又は株式等譲渡所得所得割額控除における道府県民税・市町村民税の控除割合の変更（平成20年度交付以降適用）</li> <li>・山林所得の五分五乗規定、平均課税の規定の廃止（平成19年度以降適用）</li> <li>・税源移譲時の年度間の所得の変動に係る経過措置（平成19年度のみ適用）</li> <li>・退職所得に係る特別徴収税額表の廃止（平成19年退職所得分以降適用）</li> <li>・定率減税の廃止 平成18年度 7.5%(2万円を上限)、平成19年度 廃止</li> <li>・損害保険料控除を改組し地震保険料控除を創設（平成20年度以降適用）</li> <li>・均等割非課税限度額の引下げ 28万円×(1+扶養数)+16.8万円…3級地</li> <li>・所得割非課税限度額の引下げ 35万円×(1+扶養数)+32万円</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・均等割…法人税法に規定する資本等の額又は連結個別資本金等の額</li> </ul>
固定資産税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地等 <ul style="list-style-type: none"> <li>①課税の公平及び制度の簡素化の観点から、負担水準が低い土地について、負担水準の均衡化を一層促進する措置を講ずる。 (1)前年度課税標準額に当該年度の評価額(住宅用にあつては評価額×1/6又は1/3。以下同じ。)の5%を加えた額を課税標準額とする。</li> <li>(2)ただし、当該額が、商業地等にあつては評価額の60%、住宅用地にあつては評価額の80%を上回る場合には60%又は80%相当額とし、評価額の20%を下回る場合には20%相当額とする。</li> </ul> </li> <li>②商業地等について、地方公共団体の条例による減額措置を継続する。</li> <li>・農地(特定市街化区域農地を除く) 一般農地及び一般市街化区域農地については、従来と同様の負担調整措置を講ずる。</li> <li>・著しい地価の下落に対応した臨時的な税負担の据置措置を廃止する。</li> <li>・住宅の耐震改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の創設 昭和57年1月1日以前から所在する住宅について、建築基準法に定める耐震基準に適合するよう改修工事(1戸当たりの工事費が30万円以上のものに限る)が行われた場合に、その住宅にかかる固定資産税が翌年度から一定期間減額される。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽自動車税 制限税率を引き上げる。(標準税率の1.5倍)</li> <li>・市たばこ税 平成18年7月1日以降の売渡し等分税率 旧3級品以外 3,298円/1,000本 旧3級品 1,564円/1,000本</li> <li>・市府民税、固定資産税の前納報奨金制度を廃止</li> </ul>	

4 地方税制の推移(つづき)

年度		平成19年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場株式等の配当・譲渡益に係る軽減税率の適用期限の延長 上場株式等の配当等に係る軽減税率(所得税7%、住民税3%)の特例(適用期限:平成20年3月31日)及び、上場株式等に係る譲渡所得等に係る軽減税率(所得税7%、住民税3%)の特例(適用期限:平成19年12月31日)について適用期限をそれぞれ1年間延長する。</li> <li>・特定中小会社の特定株式に係る譲渡所得等の課税の特例の対象となる株式の取得期間の延長 特例の対象となる特定株式の取得期間を平成21年3月31日まで延長する。</li> <li>・居住用財産の買換え等における譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長 適用期限を3年延長し、平成21年12月31日までの譲渡について適用する。</li> <li>・特定居住用財産の譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長 適用期限を3年延長し、平成21年12月31日までの譲渡について適用する。</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託法の改正に伴う所要の措置 信託法の改正により、市町村内に事務所又は事業所を有する法人課税信託の引受けを行う個人は法人とみなし、法人税割額を課する。</li> </ul>
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅のバリアフリー改修に係る固定資産税の特例措置の創設 高齢者、障害者等が居住する既存住宅について、一定のバリアフリー改修工事(補助金等を除く自己負担が30万円以上のもの)を行った場合、翌年度分の固定資産税を100㎡分までを限度として3分の1を減額する。(平成22年度3月31日まで3年間)</li> <li>・固定資産税における鉄軌道用地の評価方法の変更を平成19年度に実施するため、所要の措置 次回評価替年度である平成21年度を待たずに、平成19年度から実施するための、課税標準に関する規定の整備を行う。</li> </ul>
その他		

年度		平成20年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附金税制の拡充               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 所得税の寄附金控除の対象となる寄附金のうち、地方公共団体が条例により指定した寄附金を寄附金控除の対象とする制度を創設するとともに、控除方式を所得控除から税額控除に改め、控除対象寄附金の上限額の引き上げ及び適用下限額の引き下げを行う。                   <ul style="list-style-type: none"> <li>上限額 総所得金額等の25% → 総所得金額等の30%</li> <li>適用下限額 10万円 → 5千円</li> </ul> </li> <li>(2) 地方公共団体に対する寄附金のうち、適用下限額(5千円)を超える部分について、基本控除に加え、特例控除額として所得割の1割を限度として控除する。(ふるさと納税)</li> </ul> </li> <li>・上場株式等に係る譲渡所得等に対する課税の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>上場株式等の譲渡所得に係る税率については、平成20年12月31日をもって軽減税率を廃止し、特例措置として、平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間の上場株式等に係る譲渡所得のうち500万円以下の部分の税率については、軽減税率(所得税7%、住民税3%)を適用する。</li> </ul> </li> <li>・上場株式等の配当所得に対する課税の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 上場株式等の配当等に係る税率については、平成20年12月31日をもって軽減税率を廃止し、特例措置として、平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間に支払を受けるべき上場株式等に係る配当所得の金額のうち100万円以下の部分の税率については、軽減税率(所得税7%、住民税3%)を適用する。</li> <li>(2) 平成21年1月1日以後に支払を受けるべき上場株式等に係る配当所得について申告した場合、総合課税と申告分離課税のいずれかを選択できることとする。</li> <li>(3) 平成22年度分以降の個人住民税について、同一年中又は過去3年以内に生じた上場株式等に係る譲渡損失の金額と申告分離課税を選択した上場株式等に係る配当所得との間で損益通算を行うことを可能とする。(源泉徴収選択口座を活用した方式については、平成22年1月を目途として適用)</li> </ul> </li> <li>・公的年金からの特別徴収制度の導入(平成21年10月支給分から)               <ul style="list-style-type: none"> <li>公的年金受給者の納税の便宜や市町村における徴収の効率化を図る観点から、公的年金からの特別徴収を導入する。</li> </ul> </li> <li>・住宅ローン特別控除の申告書の提出期限に係る宥恕規定の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅ローン特別税額控除について、納税通知書が送達された後に申告書が提出された場合においても、市町村長がやむを得ない理由があると認めるときは、税額控除を適用できることとする。</li> </ul> </li> <li>・肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例</li> <li>・特定中小会社が発行した株式に係る譲渡所得等の課税の特例の廃止</li> <li>・公益法人等に係る課税の特例</li> </ul>
	法人	
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の創設               <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の省エネ化を促進するため、既存の住宅において一定の省エネ改修工事を行った場合に、翌年度分の固定資産税の税額から3分の1を減額する。(120㎡分までに限る)</li> </ul> </li> <li>・新築住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>新築住宅に係る固定資産税について、最初の3年度分(中高層耐火住宅は5年度分)、税額から2分の1を減額する措置の適用期限を2年延長する。</li> </ul> </li> <li>・「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」が改正され、償却資産の機械及び装置を中心に、資産区分の見直し、耐用年数の変更が行われた。</li> </ul>
その他		

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成21年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅借入金等特別税額控除の創設 個人住民税所得割の納税義務者が住宅の取得等をして平成11年から平成18年まで又は平成21年から平成25年までの間に居住の用に供した場合、前年分の所得税に係る住宅借入金等特別税額控除額から前年分の所得税の額(住宅借入金等特別税額控除等の税額控除の適用があった場合には、その適用がなかったものとして計算した額)を控除した金額に相当する金額(所得税の課税総所得金額等の合計額の100分の5に相当する金額(当該金額が97,500円を超える場合には、97,500円)を限度とする。)を、所得割の額から控除する。</li> <li>・短期所有土地の譲渡等をした場合の事業所得等の課税の特例(重課措置)の適用停止措置の延長 土地の譲渡等に係る事業所得等に係る課税の特例の適用停止措置の期限を平成25年12月31日まで延長する。</li> <li>・特定の土地等の長期譲渡所得に係る特別控除の創設 個人が、平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間に取得(特別の関係がある者からの取得並びに相続、遺贈、贈与及び交換によるものその他一定のものを除く)をした国内にある土地等で、その年1月1日において所有期間が5年を超えるものの譲渡をした場合には、当該土地等に係る長期譲渡所得の金額から1,000万円(当該長期譲渡所得の金額が1,000万円に満たない場合には、当該長期譲渡所得の金額)を控除するものとする。</li> <li>・優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得の課税の特例の延長 優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例の適用期限を平成26年度まで延長する。</li> <li>・上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に係る課税の見直し 平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間の上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に対する税率を3%軽減税率(道府県税1.2%、市町村民税1.8%)とする。</li> <li>・上場株式等の配当等に係る特別徴収税率の特例の延長 平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間に個人に対して支払う上場株式等に係る配当割の3%軽減税率の特例を1年延長する。</li> <li>・源泉徴収選択口座における特別徴収税率の特例の延長 平成21年1月1日から平成22年12月31日までの間の源泉徴収選択口座における株式譲渡所得割等の3%軽減税率の特例を1年延長する。</li> <li>・特定管理株式が価値を失った場合の株式等に係る譲渡所得等の課税の特例の拡充 特定管理株式が価値を失った場合の株式等に係る譲渡所得等の課税の特例の適用対象に、平成21年1月4日において特定管理株式であった株式で同年1月5日に特定管理口座から払い出されたもののうち、同日以後に当該株式と同一銘柄の株式を売買していないことが証明されたものを追加する。</li> <li>・先物取引に係る雑所得等の課税の特例の拡充 先物取引に係る雑所得等の課税の特例の対象に、平成22年1月1日以後に行う金融商品取引法第2条第1項第19号に掲げる有価証券で金融商品取引所に上場されているもの(カバードワラント)に表示される権利の行使若しくは放棄又は当該有価証券の一定の譲渡による事業所得、譲渡所得及び雑所得を追加する。</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮想経理に係る控除・還付制度の拡充(平成21年4月1日以後適用)</li> <li>・間接外国税額控除制度の廃止(平成21年4月1日以後に開始する事業年度において適用)</li> </ul>
固定資産税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期優良住宅に係る固定資産税の減額措置の施行 平成20年度税制改正により、認定長期優良住宅に係る固定資産税について、最初の5年度分(中高層耐火住宅等は7年度分)、税額から2分の1を減額する制度が創設され、平成21年6月4日から平成22年3月31日までに新築された住宅に適用される。</li> <li>・社会医療法人が救急医療等確保事業の用に供する固定資産に係る非課税措置の創設(平成22年度課税から適用)</li> <li>・宅地等に係る固定資産税の負担調整措置の延長 負担水準が一定割合未満の宅地等については、前年度課税標準額に評価額の5%を加算し、負担水準が一定割合以上の宅地等については、前年度課税標準額を引き下げ又は据置とする。(平成21年度から平成23年度まで適用)</li> </ul>	
その他		

年度		平成22年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸控除の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 16歳未満の年少扶養親族に係る扶養控除を廃止する。特定扶養親族のうち、年齢16歳以上19歳未満の者に係る扶養親族の上乗せ部分(12万円)を廃止し、扶養控除の額を33万円とする。</li> <li>(2) 同居特別障害者加算の特例の改組                   <ul style="list-style-type: none"> <li>扶養親族又は控除対象配偶者が同居の特別障害者である場合において、扶養控除又は配偶者控除の額に23万円を加算する措置(同居特別障害者加算の特例措置)について、年少扶養親族に係る扶養控除の廃止に伴い、特別障害者控除の額に23万円を加算する措置に改める。【平成24年度分以後から適用】</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・諸控除の見直しに伴う所要の措置               <ul style="list-style-type: none"> <li>個人住民税の非課税限度額制度等に活用するため、扶養控除見直し後も市町村が扶養親族に関する事項を把握できるようにし、現行の調整控除についても、年少扶養親族に係る扶養控除の廃止に伴う所要の措置が講じられた。扶養控除の見直しに伴い、給与支払報告書及び公的年金等支払報告書についてその記載事項及び様式の見直しが行われた。【平成24年度分以後から適用】</li> </ul> </li> <li>・非課税口座内の少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置の創設               <ul style="list-style-type: none"> <li>個人の株式市場への参加を促進する観点から、平成24年から実施される上場株式等に係る税率の20%本則税率化にあわせて、平成24年から平成26年までの間に金融商品取引業者等の営業所の長を経由して税務署長に届け出た口座(以下非課税口座という)内の上場株式等の配当所得及び譲渡所得については、当該非課税口座を開設した日の属する年の1月1日から10年以内に限り、非課税とする。</li> </ul> </li> <li>・生命保険料控除の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>生命保険料控除を改組し、次の①、②による各保険料控除の合計適用限度額を7万円とする。                   <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成24年1月1日以後に締結した保険契約等(新契約)に係る生命保険料控除                       <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに介護医療保険料控除を設け、一般生命保険料控除、介護医療保険料控除、個人年金保険料控除のそれぞれの適用限度額を2.8万円とする。</li> </ul> </li> <li>②平成23年12月31日以前に締結した保険契約等(旧契約)に係る生命保険料控除                       <ul style="list-style-type: none"> <li>従前と同様の一般生命保険料控除、個人年金保険料控除(それぞれの適用限度額3.5万円)を適用する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>【平成25年度分以後から適用】</li> </ul> </li> <li>・65歳未満の者の公的年金等所得に係る所得割の徴収方法の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の対象とならない65歳未満の公的年金等に係る所得を有する給与所得者について、公的年金等に係る所得に係る所得割額を、給与所得に係る所得割額及び均等割額の合算額に加算して給与から特別徴収の方法により徴収することができることとする。【平成22年度から適用】</li> </ul> </li> <li>・上場会社等の自己の株式の公開買付けの場合のみなし配当課税の特例の廃止               <ul style="list-style-type: none"> <li>上場会社等の自己の株式の公開買付けの場合のみなし配当課税の特例について、平成22年12月31日まで適用する措置を講じた上、廃止する。</li> </ul> </li> <li>・居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の損益通算及び繰越控除の適用期限を2年延長する。</li> </ul> </li> <li>・特定居住用財産の譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>特定居住用財産の譲渡損失の損益通算及び繰越控除の適用期限を2年延長する。</li> </ul> </li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人住民税等に係る還付加算金の起算日について、法人税の決定を受けて法人住民税等の期限後申告を行い、その後減額更正を受けた場合について、当該期限後申告に係る納付の日の翌日から還付加算金を計算するよう、所要の措置が講じられた。</li> <li>・完全支配関係がある法人の間の取引に係る税制及び資本に係る取引等に係る税制について、所要の措置が講じられた。</li> </ul>
固定資産税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新築住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>新築住宅に係る固定資産税について、120㎡までについて最初の3年度分(中高層耐火住宅は5年度分)、税額から2分の1を減額する措置の適用期限を2年延長する。</li> </ul> </li> <li>・長期優良住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>認定長期優良住宅に係る固定資産税について、120㎡までについて最初の5年度分(中高層耐火住宅等は7年度分)、税額から2分の1を減額する措置の適用期限を2年延長する。</li> </ul> </li> <li>・省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の省エネ改修を促進するため、既存の住宅において一定の省エネ改修工事を行った場合に、翌年度分の固定資産税を120㎡分までを限度として3分の1を減額する措置の適用期限を3年延長する。</li> </ul> </li> <li>・住宅のバリアフリー改修に係る固定資産税の特例措置の適用期限の延長               <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者、障害者等が居住する既存住宅について、一定のバリアフリー改修工事(補助金等を除く自己負担が30万円以上のもの)を行った場合、翌年度分の固定資産税を100㎡分までを限度として3分の1を減額する措置の適用期限を3年延長する。</li> </ul> </li> <li>・公害防止用設備に係る固定資産税の課税標準の特例措置について、見直し(廃止・率縮減等)を行ったうえでその適用期限を2年延長する。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市たばこ税               <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年10月1日以降の売渡し等分税率</li> <li>旧3級品以外 4,618円/1,000本</li> <li>旧3級品 2,190円/1,000本</li> </ul> </li> </ul>	

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成23年度
税目		
市民税	個人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附金税制に関する措置 寄附金税額控除の適用下限を2,000円(現行5,000円)に引き下げる。【平成24年度分以後から適用】</li> <li>・肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特例に関する措置 肉用牛の売却による事業所得に係る所得割の課税の特例について、免税対象飼育牛の売却頭数が年間1,500頭(現行2,000頭)を超える場合にはその超える部分の所得について免税対象から除外する見直しを行ったうえ、その適用期限を平成27年度まで延長する。</li> <li>・罰則の見直し (1)税務職員の守秘義務違反に対する罰則について所要の措置を講ずる。 (2)秩序犯に係る法定刑の引き上げ等を行う。 (3)脱税犯に対する罰則について、所要の措置を講ずる。</li> <li>・上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に係る課税の特例の延長 平成21年1月1日から平成23年12月31日までの間の上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に対する3%軽減税率(府民税1.2%、市民税1.8%)の特例を2年延長する。</li> <li>・上場株式等の配当等に係る特別徴収税率の特例の延長 平成21年1月1日から平成23年12月31日までの間に個人に対して支払う上場株式等の配当等に係る配当割の3%軽減税率の特例を2年延長する。</li> <li>・源泉徴収選択口座における特別徴収税率の特例の延長 平成21年1月1日から平成23年12月31日までの間の源泉徴収選択口座における株式等譲渡所得割の3%軽減税率の特例を2年延長する。</li> <li>・非課税口座内上場株式等の譲渡に係る所得計算の特例の施行日の延長 非課税口座内上場株式等の譲渡に係る所得計算の特例について、施行日を2年延長し、平成27年1月1日とする。</li> </ul> <p>【震災関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災によりその者の有する資産について受けた損失の金額の特例措置 (1)東日本大震災によりその者の有する資産について受けた損失の金額については、納税義務者の選択により、平成22年において生じた損失の金額として、平成23年度以後の年度分の府民税および市民税の雑損控除額の控除及び雑損失の金額の控除の特例を適用することができる。 (2)雑損控除額の控除を適用して総所得金額から控除しても控除しきれない金額についての繰越期間を3年から5年に延長する。</li> <li>・東日本大震災による住宅借入金等特別税額控除の特例措置 住宅借入金等特別税額控除の適用を受けていた住宅が、東日本大震災により居住の用に供することができなくなった場合においても、控除対象期間の残りの期間について、引き続き住宅借入金等特別税額控除を適用することができる。</li> </ul>
	法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人税割の課税標準である法人税額についての措置 (1)法人税割の課税標準である法人税額について、国際戦略総合特別区域において機械等を取得した場合の法人税額の特別控除の適用を受ける前の額とする措置を講ずる。 (2)法人税割の課税標準である法人税額について、平成23年4月1日から平成26年3月31日までの間に開始する各事業年度に限り、中小企業者等の雇用者の数が増加した場合の法人税額の特別控除の適用を受けた額とする特例措置を講ずる。</li> </ul>
固定資産税		<ul style="list-style-type: none"> <li>・税負担軽減措置等の見直し</li> </ul> <p>【震災関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波により甚大な被害を受けた区域内の土地及び家屋に対する平成23年度分の課税免除 津波により甚大な被害を受けた区域として市町村長が指定する区域内に所在する土地及び家屋について、平成23年度分の課税を免除する。</li> <li>・被災住宅用地の特例</li> <li>・大震災による災害により滅失・損壊した住宅(被災住宅)の敷地の用に供されていた土地(被災住宅用地)を被災後10年度分については、当該土地を住宅用地とみなす。</li> <li>・被災代替住宅用地の特例 被災住宅用地の所有者等が当該被災住宅用地に代わる土地(被災代替土地)を平成33年3月31日までの間に取得した場合には、当該被災代替土地のうち被災住宅用地に相当する分について、取得後3年度分、当該土地を住宅用地とみなす。</li> <li>・被災代替家屋の特例 大震災による災害により滅失・損壊した家屋(被災家屋)の所有者等が当該被災家屋に代わる家屋(被災代替家屋)を平成33年3月31日までの間に取得し、又は改築した場合には、当該被災代替家屋に係る税額のうち当該被災家屋の床面積相当分について、4年度分2分の1、その後の2年度分3分の1を減額する。</li> <li>・被災代替償却資産の特例 大震災による災害により滅失・損壊した償却資産の所有者等が当該償却資産に代わる償却資産を平成28年3月31日までの間に、被災地域において取得し、又は改良した場合には、課税標準を4年度分2分の1とする。</li> </ul>
	その他	<p>【震災関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災代替自動車に係る軽自動車税の非課税 東日本大震災により滅失・損壊した軽自動車に代わる自動車(被災代替自動車)に係る平成23年度から平成25年度までの各年度分の軽自動車税を非課税とする。</li> </ul>



年度		平成24年度
税目		
市民税	個人	<p>○退職所得に係る個人住民税の10%税額控除の廃止 平成25年から、退職所得の分離課税に係る所得割について、その所得割の額からその10分の1に相当する金額を控除する措置を廃止する。</p> <p>○年金所得者の寡婦(寡夫)控除に係る申告手続きの簡素化 公的年金所得等に係る所得以外の所得を有しなかった者が寡婦(寡夫)控除を受けようとする場合の申告書の提出を不要とする。</p> <p>○給与支払報告書等の電子的提出の義務化 給与支払報告書又は公的年金等支払報告書を提出する場合において、当該源泉徴収票に記載すべきものとされる事項を電子情報処理組織を使用して送付する方法又は光ディスク等を提出する方法によらなければならない者は、当該報告書に記載すべきものとされる事項を電子情報処理組織を使用して送付する方法または光ディスク等を提出する方法のいずれかにより市町村長に提出しなければならない。</p> <p>○「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の制定 東日本大震災からの復興を図ることを目的として、平成23年度から27年度までの間に実施する施策のうち、緊急に地方公共団体が実施する防災のための施策に要する費用の財源を確保するため、臨時の措置として個人住民税の均等割の標準税率について、平成26年度から平成35年度までの各年度分限り、個人の道府県民税均等割を標準税率(旧1,000円)に500円を加算した額とし、個人の市町村民税均等割については、標準税率(旧3,000円)に500円を加算した額とする。</p> <p>○東日本大震災によりその者の有する資産について受けた損失の金額の特例措置 ・居住用財産の買換えの特例等について、東日本大震災により居住用家屋が滅失した場合には、一定の要件の下、その居住用家屋の敷地に係る譲渡期限を東日本大震災があった日から同日以降7年(改正前3年)を経過する日の属する年の12月31日までに延長する。 ・居住用財産の買換えの特例等について、東日本大震災のため、その買換え資産等を予定期間内に取得等を行うことが困難となった場合には、一定の要件のもと、その予定期間を2年の範囲内で延長する。</p> <p>○東日本大震災による住宅借入金等特別税額控除の特例措置 東日本大震災により、自己の居住用家屋が滅失等をし居住の用が供することができなくなった納税義務者が住宅の再取得又は増改築等をした場合において、所得税における東日本大震災に係る特例措置の適用を受けたときは、現行の個人の道府県民税及び市町村民税の住宅借入金等特別税額控除の対象とする。</p> <p>○雑損控除等に係る災害関連支出の対象期間の延長の特例 雑損控除等の適用対象となる災害に関連する支出について、大規模な災害の場合その他やむを得ない事情がある場合に災害のやんだ日から1年超3年以内に支出する費用を追加する。</p>
	法人	<p>○欠損金の繰越控除制度の見直し 欠損金の繰越控除制度等に関する国税における諸制度の取扱いを踏まえ、所要の措置を講ずることとした。</p> <p>○道府県民税法人税割額からの道府県民税利子割額の控除に係る申告の義務化 道府県民税利子割額を道府県民税法人税割額から控除することについて、当該法人税割額に係る申告書又は更正請求書に控除額等を記載した書類の添付がある場合に限り適用する。</p>
固定資産税	<p>○固定資産税の負担調整措置 ・商業地等 商業地等については、平成24年度から平成26年度まで、従来と同様の負担調整措置を継続する。 ・住宅用地 住宅用地については、措置特例を廃止する。ただし、平成25年度までは負担水準が90%以上の住宅用地については、前年度の課税標準額を据え置く。 負担水準が90%未満の住宅用地については、前年度の課税標準額が当該年度の評価額に住宅用地特例割合(6分の1または3分の1)を乗じて得た額(以下「本則課税標準額」という。)以下の住宅用地については、前年度の課税標準額に本則課税標準額の5%を加えた額を課税標準額とする。ただし、その額が、本則課税標準額を上回る場合には本則課税標準額とし、本則課税標準額の20%を下回る場合には20%相当額とする。 ・農地 一般農地、一般市街化区域農地については、平成24年度から平成26年度まで従来と同様の負担調整率を継続する。 ・新築住宅に係る固定資産税の減額措置を2年延長。</p> <p>○土地に係る下落修正措置 措置年度において地価が下落している場合に簡易な方法により価格の下落修正ができる特例措置を平成25年度及び平成26年度も継続する。</p> <p>○税負担軽減措置等の拡充 ・外国貿易船及び国際船舶に係る課税標準の特例措置の見直し及び延長 など</p> <p>○税負担軽減措置等の延長・整理合理化 ・下水道除害施設に係る課税標準の特例措置の見直し及び延長(わがまち特例) ・特定都市河川流域における雨水貯留浸透施設に係る課税標準の特例措置の見直し及び延長(わがまち特例) など</p>	
その他	<p>○市たばこ税 平成25年4月1日以降の売渡し等分税率 旧3級品以外 5,262円/1,000本 旧3級品 2,495円/1,000本</p>	

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成25年度
税目		
市民税	個人	<p>○住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長及び控除限度額の拡充【施行期日:平成27年1月1日】 個人住民税の住宅借入金等特別税額控除について、適用期限を居住年が平成29年12月31日であるものまで延長するとともに、所得割の納税義務者が住宅の取得等をして平成26年4月から平成29年12月までの間に居住し、かつ、当該住宅の取得等に係る対価の消費税率が8%及び10%となる場合に、控除限度額を所得税の課税総所得金額等の100分の7に相当する金額(上限136,500円)まで引き上げる。</p> <p>○公的年金からの特別徴収制度の見直し【施行期日:平成28年10月1日】 ・特別徴収対象者が賦課期日後に市町村の区域外に転出した場合においても、特別徴収を継続する。 ・年金所得に係る仮特別徴収税額を、前年度分の個人住民税のうち前々年中の公的年金等の所得に係る住民税額の2分の1に相当する額とする。</p> <p>○地方公共団体への寄附金(ふるさと寄附金)制度の見直し【施行期日:平成26年1月1日】 地方公共団体に対する寄附金に係る個人住民税の寄附金税額控除について、平成26年度から平成50年度までの各年度に限り、特例控除額の算定に用いる所得税の税率に、当該所得税率に復興特別所得税率(100分の2.1)を乗じて得た率を加算する措置が講じられた。</p> <p>○東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例等【施行期日:平成26年1月1日】 東日本大震災により居住用家屋が滅失等をして居住の用に供することができなくなった者の相続人が、当該家屋の敷地の用に供されていた土地等を譲渡した場合には、相続人は、当該家屋を被相続人が取得をした日から所有していたものとみなして、居住用財産を譲渡した場合の長期譲渡所得の課税の特例等の適用を受けることができる。</p> <p>○東日本大震災により居住用家屋が滅失等した場合の住宅借入金等特別税額控除の特例【施行期日:平成26年1月1日】 東日本大震災により居住用家屋が滅失等をして居住の用に供することができなくなった納税義務者が住宅の再取得等をして平成26年4月から平成29年12月までの間に居住の用に供した場合、個人住民税の住宅借入金等特別税額控除の控除限度額を所得税の課税総所得金額等の100分の7に相当する金額(上限136,500円)とする。</p> <p>○金融所得課税の一体化等【施行期日:平成29年1月1日】 ・平成28年1月1日以後に納税義務者が支払いを受けるべき一定の特定公社債等の利子等について納税義務者が申告した場合には、所得割の課税対象とし、税率5%(市民税3%・府民税2%)の分離課税とする。 ・上場株式等の譲渡損失及び配当所得の損益通算の特例の対象に、特定公社債等の利子所得等及び譲渡所得等を加え、これらの所得間並びに上場株式等の配当所得(申告分離課税を選択したものに限る。)及び譲渡所得等との損益通算を可能とする。 ・株式等に係る譲渡所得等の分離課税について、上場株式等に係る譲渡所得等と非上場株式等に係る譲渡所得等を別々の分離課税制度とした上で、特定公社債等及び上場株式等に係る譲渡所得等の分離課税並びに一般公社債等及び非上場株式等に係る譲渡所得等の分離課税に改組する。</p>
	法人	<p>○法人税割額から利子割額を控除する制度等の廃止 平成28年1月1日以後に支払いを受けるべき利子等に係る利子割の納税義務者について、利子等の支払を受ける法人を除外し、利子等の支払いを受ける個人に限定する。</p>
固定資産税	<p>○税負担軽減措置 ・耐震改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の拡充 耐震改修が行われた住宅に係る固定資産税の減額措置について、その対象となる住宅のうち当該耐震改修が完了する直前に建築物の耐震改修の促進に関する法律に掲げる通行障害既存耐震不適合建築物であったものに係る減額を当該耐震改修が完了した年の翌年度から2年度分とするとともに、その対象となる耐震改修に要した費用の要件を50万円超とすることとする。 証明書の発行主体に住宅瑕疵担保責任保険法人を追加。 ・日本郵便株式会社が所有する一定の固定資産に係る固定資産税等の課税標準の特例措置の軽減及び延長 郵政民営化に伴い合併前の郵便事業株式会社及び郵便局株式会社が日本郵政公社から承継し、かつ、日本郵便株式会社が所有する一部固有資産に係る固定資産税の課税標準を3/5とした上、その適用期限を平成27年度分まで延長する。 ・省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長 外壁、窓等を通して熱の損失の防止に資する一定の改修工事が行われた住宅に係る固定資産税の減額措置について、その対象となる改修工事に要した費用の要件を50万円超とした上、その対象資産の改修期限を平成28年3月31日まで延長する。 ・住宅のバリアフリー改修に係る固定資産税の減額措置の適用期限の延長 高齢者等の居住の安全性及び高齢者等に対する介助の容易性の向上に資する一定の改修工事が行われた住宅に係る固定資産税の減額措置について、その対象となる改修工事に要した費用の要件を50万円超とした上、その対象資産の改修期限を平成28年3月31日まで延長する。</p>	
その他	<p>○延滞金、還付加算金の利率の引き下げ【施行期日:平成26年1月1日】 ・延滞金 14.6% → 見込み9.3%(納期限後1カ月以内 4.3% → 見込み3.0%) ・還付加算金 4.3% → 2.0%</p>	

年度		平成26年度
税目		
市民税	個人	<p>○給与所得控除にかかる特定支出控除の見直し【施行期日:平成29年1月1日】 給与所得控除の上限の引下げに伴い、給与所得者の特定支出の控除の特例について、一律に、前年中の特定支出の額の合計額が給与所得控除額の2分の1に相当する金額を超える場合には、その超える部分の金額を給与所得控除額に加算することとした。</p> <p>○寄附金税額控除における特例控除額の算定方法の見直し【施行期日:平成28年1月1日】 平成27年分以後の所得税について最高税率が引き上げられたことに伴い、平成28年度以後の寄附金税額控除に係る特例控除額の算定に用いる所得税の限界税率を、課税所得4,000万円超の場合は45%とすることとした。</p> <p>○東日本大震災に係る雑損控除等の災害関連支出の対象期間の特例【施行期日:平成27年1月1日】 東日本大震災により住宅、家財等又は事業用資産に損失が生じた場合において、被災したこれらの試算に関連する原状回復費用等をその災害のやんだ日から3年以内に支出することが困難な事情があるときは、その困難な事情がやんだ日の翌日から3年以内に支出される原状回復費用等を雑損控除及び雑損失の繰越控除又は被災事業用資産の損失の繰越控除の特例の対象となる災害関連支出としてこれらの特例の適用を受けることができることとした。</p> <p>○非課税口座内上場株式等の譲渡に係る道府県民税及び市町村民税の所得計算の特例【施行期日:平成27年1月1日】 非課税口座内上場株式等を非課税口座から一般口座に払い出した場合等においては、その払出時の時価で同一銘柄・同一数の上場株式等の譲渡があったものとみなすこととした。</p>
	法人	<p>○法人税割の税率の引き下げ【施行期日:平成26年10月1日】 ・法人税割 12.1/100</p>
固定資産税		<p>○税負担軽減措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノンフロン製品に係る課税標準の特例措置 平成28年度までに取得したCO2ショーケース、空気冷凍システムなど、自然冷媒を利用した業務用冷凍・冷蔵機器に対して特例措置を創設</li> <li>・公害防止用設備に係る課税標準の特例措置 汚水、廃液処理施設や活性炭吸着回収装置などの有害物質の排出抑制施設の特例措置を2年延長する</li> </ul>
その他		<p>○軽自動車税の税率の見直し【施行期日:平成27年4月1日】 ・原付、軽二輪及び小型二輪の税率を約1.5倍(最低2,000円)に引上げ ・軽四輪車等(三輪以上の軽自動車)及び小型特殊自動車の税率を自家用乗用車にあつては1.5倍 その他の区分の車両にあつては約1.25倍に引上げ</p> <p>【施行期日:平成28年4月1日】 ・最初の新規検査から13年を経過した軽四輪車等について、標準税率の概ね20%の重課を導入</p>

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成27年度
税目		
市民税	個人	<p>○ふるさと納税の特例控除限度額の引上げ【施行期日:平成27年4月1日】 ・地方団体に対する寄附金に係る特例控除額について、道府県民税及び市町村民税の所得割の額の100分の20に相当する金額を限度とすることとした。</p> <p>○ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設【施行期日:平成27年4月1日】 ・地方団体に対する寄附金について、所得割の納税義務者が当該寄附金に係る寄附金税額控除の適用を受けようとする場合、個人住民税の申告書を提出することなく寄附金税額控除の適用を受けることができるものとした。</p> <p>○未成年者口座内上場株式等の譲渡所得の計算の特例【施行期日:平成28年1月1日】 ・未成年者口座内の少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置について、未成年者口座内の少額上場株式等に係る譲渡所得等の金額とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等の金額とを区分して計算することとした。</p> <p>○住宅ローン減税制度の適用期限の延長【施行期日:平成27年4月1日】 ・個人住民税における住宅借入金等特別税額控除制度の適用期限を1年半延長することとした。</p> <p>○所得税における国外転出時の譲渡所得課税の特例の創設に伴う個人住民税の課税標準の計算の特例【施行期日:平成27年4月1日】 ・所得税における譲渡所得課税の特例制度の創設後は、個人住民税の課税標準の計算に当たり、国外転出時における未実現のキャピタルゲインに対する譲渡所得を除いて計算することとした。</p> <p>○扶養控除等の適用における日本国外に居住する親族に係る書類の個人住民税の申告書への添付等義務化【平成29年度以後適用】 ・個人住民税の申告において、日本国内に住所を有しない親族に係る扶養控除等の適用又は非課税限度額制度の適用を受ける者は、親族関係書類及び送金関係書類を個人住民税の申告書に添付し、又は個人住民税の申告書の提出の際提示しなければならないこととした。</p>
	法人	<p>○均等割における資本金等の額の見直し【施行期日:平成27年4月1日】 ・法人住民税均等割の税率適用区分の基準である資本金等の額について、資本金又は資本準備金を欠損の補てん又は損失の補てんに充てた金額を控除するとともに、剰余金又は利益準備金を資本金とした金額を加算する措置を講ずることとした。 ・資本金等の額が資本金と資本準備金の合算額を下回る場合には、資本金と資本準備金の合算額とする措置を講ずることとした。</p>
固定資産税	<p>○税負担軽減措置</p> <p>・市と管理協定を締結した津波避難施設の課税標準の特例措置 平成27年度～29年度の間市と津波避難施設の管理協定を結んだ固定資産について課税標準を2分の1に減額する。</p> <p>・サービス付き高齢者向け賃貸住宅の固定資産税減額措置 平成27年度～28年度に新築されたサービス付き高齢者向け賃貸住宅に対し、固定資産税を3分の1に減額する。</p>	
その他	<p>○軽自動車税の税率の見直し ・原動機付自転車及び二輪車の税率の引上げについて、適用開始時期を、平成27年4月1日から平成28年4月1日に1年間延期する。【施行期日:平成27年3月31日】</p> <p>・平成27年4月1日から平成28年3月31日までに新車新規登録した一定の環境性能を有する四輪車等について、その燃費性能に応じ税率を軽減することとした。【施行期日:平成27年4月1日】</p> <p>○市たばこ税の税率の見直し【施行期日:平成28年4月1日】 ・旧3級品の製造たばこに係る市たばこ税の特例税率を段階的に廃止する。 平成28年4月1日から平成31年4月1日までに、4段階で税率引上げを実施する。</p>	

年度		平成28年度
税目		
市民税	個人	<p>○特別徴収税額通知(特別徴収義務者用)のオンライン送付【施行期日:平成28年4月1日】          給与所得に係る特別徴収税額を特別徴収の方法により徴収する旨の特別徴収義務者に対する通知について、当該特別徴収義務者の同意がある場合には、当該通知に代えて電子情報処理組織を使用する方法により通知事項を提供できることとし、当該提供が行われた場合には、当該通知が行われたものとみなす。</p> <p>○居住用財産の買換え等に係る措置の期限延長及び空き家を売却した際の譲渡所得の特別控除の導入【施行期日:平成28年4月1日】          居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の繰越控除等及び特定居住用財産の譲渡損失の繰越控除等について、適用期限を2年延長し、空き家に係る譲渡所得の特別控除の特例と重複適用できる。</p> <p>○スイッチOTC医薬品控除制度(医療費控除の特例)の創設【施行期日:平成30年1月1日】          平成30年度から平成34年度までの各年度分の個人の市町村民税に限り、所得割の納税義務者が前年中に支払った特定一般用医薬品等購入費が1万2千円を超える場合において、前年中に健康の保持増進及び疾病の予防への取組を行っているときには、その超える部分の金額(8万8千円を限度とする。)を総所得金額等から控除する。</p> <p>○地方税関係手続における個人番号利用の見直し          次に掲げる書類については、申請者等の個人番号の記載を要しないこととした。          ア. 給与支払報告書等の提出の特例の適用を受けるための申請書          イ. 給与所得に係る特別徴収税額の納期の特例の適用を受けるための申請書          ウ. 給与所得に係る特別徴収税額の納期の特例の適用を受けるための要件を欠いた場合の届出書</p>
	法人	<p>○法人税割の税率の引き下げ【施行期日:平成31年10月1日】          ・法人税割 8.4/100</p>
固定資産税	<p>○税負担軽減措置          ・新築住宅家屋 軽減を2年延長          ・既存住宅家屋 耐震改修・バリアフリー改修・省エネ改修を平成29年度末まで延長          ・わがまち特例 (売電目的の太陽光発電を除く)再生可能エネルギー施設を2年延長          都市再生特別措置法に基づく公共施設を2年延長          津波対策の施設4年延長          ・生産性向上設備について最初の3年間を1/2          ・日本郵便株式会社の一定の固定資産の課税標準額を4/5にして2年延長          ・西日本高速道路株式会社の一一定の固定資産税について非課税措置を平成37年度まで延長</p> <p>○税負担強化          ・農業委員会から勧告をうけた遊休農地は0.55を乗じない</p>	
その他	<p>○軽自動車税のグリーン化特例(軽課)を1年間延長【平成28年4月1日】</p> <p>○軽自動車税の種別割・環境性能割の創設【平成31年10月1日】          ・種別割(市町村が徴収)          ・環境性能割(都道府県が徴収)</p>	

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成29年度
税目		
市民税	個人	<p>○配偶者控除及び配偶者特別控除の見直し【施行期日:平成31年1月1日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配偶者控除の定義を改め、現行の「控除対象配偶者」を「同一生計配偶者」に名称を変更する。</li> <li>・合計所得金額が900万円超の納税義務者の配偶者控除及び配偶者特別控除の適用について、納税義務者本人の所得制限を設け、合計所得金額に応じて控除額を逡減・消失することとした。</li> <li>・配偶者特別控除について、控除の対象となる配偶者の合計所得金額の上限額を最高額76万円未満から123万円以下へ引き上げることとした。</li> </ul> <p>○上場株式等の配当所得等に係る個人住民税の課税方式の選択に係る所要の措置【施行期日:平成29年4月1日】</p> <p>上場株式等に係る配当所得等について、提出された申告書に記載された事項その他の事情を勘案して、市町村長が課税方式を決定できることを明確化した。</p> <p>○肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例の延長【施行期日:平成29年4月1日】</p> <p>肉用牛の売却による事業所得に係る課税の特例の適用期限を3年間延長する。</p> <p>○優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例【施行期日:平成29年4月1日】</p> <p>優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例について、特定非常災害のため、予定期間内に租税特別措置法第31条の2第2項第12号から第16号までに掲げる土地等の譲渡に該当することが困難となった場合には、一定の要件の下、その予定期間を2年の範囲内で延長するものとした上、その適用期限を3年延長することとした。</p>
	法人	
固定資産税		<p>○居住用超高層建築物に係る課税の見直し</p> <p>60mを超える建築物に階層に応じて補正【平成29年1月2日以降に新築されたものから適用】</p> <p>○税負担軽減措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災代替家屋・償却資産の特例措置</li> <li>・被災住宅用地特例措置を4年に拡充</li> </ul> <p>【平成29年度課税から適用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業主導型保育事業の特例措置を創設【施行期日:平成29年4月1日・平成30年度課税から適用】</li> <li>・家庭的保育事業・居宅訪問型保育事業・事業所内保育事業についてわがまち特例制定【公布日:平成29年6月30日・平成30年度課税から適用】</li> <li>・市民公開緑地に特例措置創設【施行期日:平成29年4月1日・平成30年度課税から適用】</li> <li>・耐震改修、省エネ改修に長期優良住宅の改修を行った家屋を2/3【施行期日:平成29年4月1日・平成30年度課税から適用】</li> <li>・耐震診断を義務付けられた既存建物が補助を受けて耐震改修を行った減額措置を2年延長【施行期日:平成29年4月1日・平成30年度課税から適用】</li> <li>・サービス付き高齢者向け住宅の減額措置を2年延長【施行期日:平成29年4月1日・平成30年度課税から適用】</li> </ul>
その他		

年度		平成30年度
税目		
市民税	個人	<p>○基礎控除の見直し等【施行期日：平成33年1月1日】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給与所得控除・公的年金等控除について、10万円引き下げるとともに、基礎控除を同額引き上げることとした。</li> <li>・障害者、未成年者、寡婦又は寡夫に該当する者の住民税非課税限度額を10万円引き上げることとした。</li> <li>・均等割及び所得割の非課税限度額を10万円引き上げることとした。</li> <li>・前年の合計所得金額が2,400万円を超える所得割の納税義務者については、その前年の合計所得金額に応じて基礎控除額が逡減し、前年の合計所得金額が2,500万円を超える場合は控除の適用はできないこととした。</li> </ul> <p>○年金所得者に係る配偶者特別控除の申告要件の見直し【施行期日：平成30年4月1日】</p> <p>公的年金等に係る所得以外の所得を有しなかった者が、源泉控除対象配偶者に係る配偶者特別控除を受けようとする場合の申告書の提出を不要とすることとした。</p> <p>○居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長【施行期日：平成30年4月1日】</p> <p>居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の損益通算及び繰越控除の適用期限を2年延長し、平成31年12月31日までとした。</p> <p>○特定居住用財産の譲渡損失の繰越控除等の適用期限の延長【施行期日：平成30年4月1日】</p> <p>特定居住用財産の譲渡損失の損益通算及び繰越控除について適用期限を2年延長し、平成31年12月31日までとした。</p> <p>○ふるさと納税に係る申告特例通知書の電子的送付【施行期日：平成30年4月1日】</p> <p>平成30年以後の都道府県又は市区町村に対する寄附金(ふるさと納税)に係る個人住民税における寄附金税額控除の申告特例通知書について、電子的送付が可能となるよう措置が講じられた。</p>
	法人	<p>○外国子会社合算税制等の見直しに伴う税額控除制度の創設【施行期日：平成30年4月1日】</p> <p>外国子会社合算税制により親会社への所得の合算をされた外国子会社の支払った所得税、法人税及び法人住民税等の額のうち、合算された所得に対応する金額について、法人税及び地方法人税から控除しきれなかった金額を法人住民税法人税割から控除する制度を創設した。</p>
固定資産税	<p>○税負担軽減措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏のデータバックアップのために首都圏以外に整備したデータセンター設備に係る特例措置の創設</li> <li>・バリアフリー改修が行われた劇場や音楽堂に係る減額措置の創設</li> <li>・津波避難施設に係る特例措置について、対象施設を追加し3年延長</li> <li>・新築住宅に係る減額措置を2年延長</li> <li>・耐震改修、バリアフリー改修、省エネ改修の減額措置を2年延長</li> <li>・郵政特例の課税標準特例率を見直し2年延長</li> <li>・公害防止施設の特例率を見直し2年延長</li> <li>・再生可能エネルギーの発電設備について内容、特例率を見直す</li> </ul> <p>○土地税制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の負担調整措置を3年延長</li> </ul> <p>○生産性革命実現に向けた中小企業の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性革命集中期間中の設備投資について3年間の時限措置を創設</li> </ul>	
その他	<p>○市たばこ税の税率の引上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年10月1日～平成32年9月30日まで 5,692円/1,000本</li> <li>・平成32年10月1日～平成33年9月30日まで 6,122円/1,000本</li> <li>・平成33年10月1日以後 6,552円/1,000本</li> </ul> <p>○加熱式たばこの課税方式の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造たばこの区分として、新たに「加熱式たばこ」の区分を創設した。</li> <li>・紙巻たばこの本数への換算方法について、「重量」と「価格」を紙巻たばこの本数に換算する方式とする。</li> </ul>	

4. 地方税制の推移(つづき)

年度		平成31年度
税目		
市民税	個人	<p>○ふるさと納税制度の見直し【施行期日：令和元年6月1日】                      ・総務大臣は、地方財政審議会の意見を聴いた上で、次の基準に適合する地方団体をふるさと納税(特例控除)の対象として指定する。                      ア 寄附金の募集を適正に実施する地方団体                      イ (アの地方団体で)返礼品を送付する場合には、以下のいずれも満たす地方団体                      ・返礼品の返戻割合を3割以下とすること                      ・返礼品を地場産品とすること                      指定を受けようとする地方団体は、寄附金の募集の適正な実施に関する事項を記載した申出書に基準に適合していることを証する書類を添えて総務大臣に提出しなければならないこととした。</p> <p>○住宅ローン控除の拡充に伴う措置【施行期日：平成31年4月1日】                      所得税の住宅ローン控除の改正により延長される控除期間(11年目～13年目)において、所得税額から控除しきれない額について、これまでと同じ控除限度額の範囲内で個人住民税額から控除することとした。</p> <p>○子どもの貧困に対応するための個人住民税の非課税措置【施行期日：令和3年1月1日】                      子どもの貧困に対応するため、事実婚状態でないことを確認した上で支給される児童扶養手当の支給を受けており、前年の合計所得金額が135万円以下であるひとり親(単身児童扶養者)に対し、個人住民税を非課税とする措置を講ずることとした。</p> <p>○個人住民税の申告書記載事項の見直し【施行期日：令和2年1月1日】                      個人住民税の申告書について、所得税において年末調整で適用を受けた所得控除額の額と対応する金額である所得控除については、その内訳の記載を要しないこととした。</p>
	法人	<p>○電子申告義務の宥恕措置【施行期日：平成31年4月1日】                      大法人の電子申告に関して、電気通信回路の故障、災害、その他の理由により、eL-TAXを使用することが困難と認められる場合において、書面により申告書を提出することができると認められるときは、地方団体の長の承認を受けて、申告書及び添付書類を書面により提出できることとした。</p>
固定資産税		<p>○税負担軽減措置【施行期日：平成31年4月1日】                      ・高規格堤防の整備に伴う建替家屋に係る税額の減額措置を創設                      ・サービス付き高齢者向け賃貸住宅減額措置を2年延長                      ・特定所有者不明土地を利用した地域福利増進事業に係る課税標準の特例措置を創設                      ・福島県原発事故による避難住民の帰還推進を目的とした帰還環境整備推進法人が整備する一定の公共施設に係る課税標準の特例措置を創設                      ・熊本地震による被災住宅用地に係る課税標準の特例措置の適用期間を2年延長</p>
その他		<p>○軽自動車税(種別割)のグリーン化特例【施行期日：令和元年10月1日 令和3年4月1日】                      ・軽自動車税(種別割)のグリーン化特例を2年間延長することとした。(令和2年度、3年度)                      ・グリーン化特例の対象を電気自動車に限定することとした。(令和4年度、5年度)</p> <p>○環境性能割の臨時的軽減【施行期日：令和元年10月1日】                      令和元年10月1日から令和2年9月30日までに取得された自家用の軽自動車の環境性能割を臨時的に1%軽減することとした。</p>





平成31年度  
市 税 概 要

発行 令和元年9月  
編集 舞鶴市総務部税務課

---

〒625-8555  
京都府舞鶴市字北吸1044  
電話(0773)66-1026・1027・1025(直通)